

九州縦貫自動車道関係 埋蔵文化財調査報告

—XXIX—

福岡県鞍手郡鞍手町所在中屋敷遺跡の調査

付 録

福岡県中世山城跡

1 9 7 9

福岡県教育委員会

九州縦貫自動車道関係 埋蔵文化財調査報告

—XXIX—

福岡県鞍手郡鞍手町所在中屋敷遺跡の調査

付 録

福岡県中世山城跡

1 9 7 9

福岡県教育委員会

例 言

1. この報告書は、九州縦貫高速自動車建設によって破壊される予定の遺跡について行なった事前調査のうち、1975・1976年に調査を行なった鞍手郡鞍手町所在の中世山城の音丸城跡及び中屋敷遺跡の埋蔵文化財の調査報告書のために作製したものである。今回その付録として福岡県の中世山城跡についてまとめたものである。
2. 本書の執筆は下記の通り
 - I 副島邦弘
 - II 副島邦弘
 - III 副島邦弘・近沢康治
3. 掲載写真については、副島・近沢が主にあたり、一部平ノ内幸治君の協力を得た。
4. 掲載の図面については、その下に出典を明記した。
5. 本書は、中世山城についての資料を採集した資料編で、今後の研究のためのたたき台としてほしい。
6. 本書の編集は、副島・近沢が担当した。

※「この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。（承認番号）昭54九複，第70号」

本文目次

	頁
I. はじめに.....	1
II. 福岡県の中世山城の概観.....	2
III. 福岡県中世城跡一覧.....	21
索引.....	161

挿 図 目 次

		頁
Fig. 1	福岡県の荘園分布図（「福岡県の歴史」山川出版社版より）……………	3
Fig. 2	福岡県の豪族（地頭職）の分布（同上）……………	4
Fig. 3	南北朝の争乱〔1340年代の形成〕（「日本史地図」吉川弘文館版より）……………	6
Fig. 4	守護大名の抗争〔1467年頃〕（同上）……………	7
Fig. 5	群雄割拠〔1570年頃〕（「日本の歴史」小学館版第18巻より）……………	9
Fig. 6	豊臣秀吉の統一〔1582～1590年〕（「日本史地図」吉川弘文館版より）……………	10
Fig. 7	四大藩領域図（「福岡県の歴史」山川出版社版より）……………	12
Fig. 8	門司城跡遠景……………	21
Fig. 9	門司城跡要図（「北九州の城」より）……………	22
Fig. 10	猿喰城跡要図（「北九州の城」より）……………	22
Fig. 11	三角山城跡要図（「北九州の城」より）……………	22
Fig. 12	猿喰城跡遠景……………	23
Fig. 13	若王子城跡遠景……………	24
Fig. 14	貫城跡要図（「北九州の城」より）……………	25
Fig. 15	大三岳城跡要図（「北九州の城」より）……………	25
Fig. 16	貫城跡遠景……………	25
Fig. 17	松山城跡遠景……………	29
Fig. 18	稗田城跡遠景……………	31
Fig. 19	宝山城跡遠景……………	31
Fig. 20	鬼ヶ城跡・香春岳城跡位置図……………	38
Fig. 21	香春嶽城跡遠景……………	39
Fig. 22	岩石山頂城跡（「岩石城」添田町教育委員会）……………	46
Fig. 23	城平城跡図……………	48
Fig. 24	城山砦跡図……………	49
Fig. 25	弓張城跡図……………	50
Fig. 26	花房山城跡要図（「北九州の城」より）……………	65
Fig. 27	黒崎城跡要図（「北九州の城」より）……………	65
Fig. 28	畑山城跡遠景……………	65
Fig. 29	山鹿城跡遠景……………	66
Fig. 30	山鹿城跡要図（「北九州の城」より）……………	68

	頁
Fig. 31 岡城跡要図（「北九州の城」より）	68
Fig. 32 猫城跡要図（「北九州の城」より）	68
Fig. 33 猫城跡遠景	68
Fig. 34 音丸城跡要図	70
Fig. 35 剣岳城遠景	71
Fig. 36 茶臼山城跡土塁線近景	76
Fig. 37 片脇城跡遠景	86
Fig. 38 草崎城跡遠景	87
Fig. 39 大障子城跡遠景	89
Fig. 40 徳重城跡遠景	89
Fig. 41 白山城跡遠景	90
Fig. 42 赤間山城跡遠景	91
Fig. 43 宮地嶽城跡遠景	91
Fig. 44 宝林城跡遠景	92
Fig. 45 飯森城跡遠景	94
Fig. 46 高宮城跡遠景	94
Fig. 47 亀山城跡遠景	95
Fig. 48 立花山城遠景	97
Fig. 49 高鳥居城跡遠景	97
Fig. 50 名島城跡古図（「筑前国続風土記拾遺」より）	99
Fig. 51 福岡城俯瞰航空写真	100
Fig. 52 福岡城縄張図（「城郭大系」第14巻より）	101
Fig. 53 龍神山城跡遠景	109
Fig. 54 竈門山城跡遠景	109
Fig. 55 岩屋城跡遠景	111
Fig. 56 天拝山城跡遠景	111
Fig. 57 米ノ山城遠景跡	112
Fig. 58 和久堂城跡遠景	113
Fig. 59 龍ヶ城跡遠景	113
Fig. 60 荒平城絵図	116
Fig. 61 荒平城跡（「筑前国続風土記拾遺」より）	116
Fig. 62 道場山城跡遠景	117
Fig. 63 秋月城黒門正面	118
Fig. 64 山隈城跡（「筑前国続風土記拾遺」より）	123

Fig. 65	別所城跡土塁近景	125
Fig. 66	別所城跡空濠土塁近景	126
Fig. 67	別所城跡要図	126
Fig. 68	久留米城要図及び遠景	127
Fig. 69	吉見嶽城跡土塁近景	128
Fig. 70	杉ノ城跡要図	129
Fig. 71	杉ノ城跡遠景	129
Fig. 72	菟心城の立地	131
Fig. 73	立石城跡遠景	138
Fig. 74	犬尾城跡遠景	141
Fig. 75	福島城跡要図	142
Fig. 76	福島城跡（濠割）近景	143
Fig. 77	山下国見岳城跡遠景	144
Fig. 78	山下城跡遠景	145
Fig. 79	猫尾城跡遠景	146
Fig. 80	アイノツル城跡遠景	148
Fig. 81	高尾城跡遠景	148
Fig. 82	栗原城跡遠景	149
Fig. 83	今古賀城跡（水濠）遠景	152
Fig. 84	柳川城要図	153
Fig. 85	大間城跡遠景	158

I. はじめに

鞍手地区の発掘調査地点で、中世山城の音丸城遺跡の発掘調査を行なったおり、福岡県の中世山城跡の一覧表を作製した。それは『九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告一XXIII一』の報告書の中に、「福岡県中世山城地名表」として掲載した。

今回、これを新たに資料編として、個々の山城を上げ、若干の説明項目を入れた。城名・現所在地・立地・規模・形式・築城者・時代（創建）・残存遺構・文献・備考の順で記述を加える。また、不明なものについては空白としている。空白については、各人で埋めていただければ幸いである。

別冊付図は山城分布地図とし、資料編の個々の山城とをセットさせ、文献が引き出せるように連結させ、索引の項も利用できるようにこころみている。

本書を作製にあたっては、多くの方々に援助と協力を受けた。氏名を記して謝意を表わす。

北九州市教育委員会・勝山町教育委員会・行橋市教育委員会・香春町教育委員会・
鞍手町教育委員会・大任町教育委員会・宮田町誌編纂室・芦屋町教育委員会・
岡垣町教育委員会・新宮町教育委員会・宗像町教育委員会・久留米市教育委員会・
八女市教育委員会・添田町教育委員会・甘木市教育委員会・甘木市誌編纂室・
三輪町教育委員会・小郡市教育委員会・黒木町教育委員会・星野町教育委員会・
吉井町教育委員会・秋月郷土館・久留米市図書館・八女市図書館・三池郷土館・
九州歴史資料館

木附光雄，江下淳，山口龍一，古賀寿，内田俊和，鹿子島愛里，日高正幸，
平ノ内幸治，佐土原逸男，倉住靖彦，赤崎敏男，渡辺正気

この資料篇は資料カードの一部として利用していただきたいと思っている。不備なものは不備として掲載した。加筆・修正については、今後としたい。

山城の構造については、その分析は今後に期したい。

Ⅱ. 福岡県の中世山城の概観

福岡県の山城は、平安時代末の平家滅亡から江戸時代の元和元年（1615）の一国一城制まで、いわゆる中世期約450年間に存在する。

その9割以上は南北朝内乱期と戦国動乱期に多く出現し、消滅していった。

この中世期を5期に分類できる。

- I. 平安滅亡から鎌倉時代前半の元寇まで
- II. 鎌倉時代後半から鎌倉幕府滅亡まで
- III. 南北朝内乱期
- IV. 戦国動乱期（応永2年以後から豊臣秀吉の九州統一まで）
- V. 関ヶ原の戦いと大名改替から元和元年の一国一城制まで

この分類によって、福岡県の歴史の流れと山城について若干の補足説明としたい。

I

平家滅亡と鎌倉幕府の成立期から元寇までの約100年間である。平家とのかかわりをもっていった親平家武士団と反平家武士団との反目によって、山城が生まれる。それはただ柵をほどとした程度のもので、遺構として残りがたい。その傍証例は「平家物語」に若干の記載がある。

保元3年（1158）、平清盛は大宰大弐に任ぜられ、弟頼盛も仁安元年（1166）に同じく大弐となり大宰府に赴任した。この兄弟が大弐を望んだのは、外国貿易の利益を独占できることが、その第一目的であった。平氏の知行国は筑前・豊前・肥後・壹岐・薩摩国等がそれであった。平氏の家人が受領・目代として、在庁官人・郡司層の把握をした。清盛は重商主義政策をもって、貿易を展開し、高麗や宋と私貿易を行っていた筑前の宗像氏、肥前の松浦党らをその統制下にしていった。他方、宇佐八幡宮や安楽寺についても、荘園寄進や府庁役職等に任命し、懐柔策をとった。寿永2年（1183）7月の平家一門の“都落ち”の時も安楽寺の別当安能（註1）が大宰府に迎え、協力した。

12世紀末の北九州では、平家の確固たる基盤となり、その軍事力の中核的存在であったのは、大蔵氏の嫡流原田氏と藤原一族の山鹿氏であった。かれらは11世紀初頭から大宰府の上役役人として大監・少監の地位を世襲して、貿易の管理や土地の開発をおこなって武士団として成長していった。大蔵一族の原田種直で原田荘などの3,700町歩所領を持ち大蔵氏の嫡流として、2,000騎を動員できる有力武士団に成長していった。同族の板井氏は豊前国に土着して在庁官人となり、しだいに国内に所領を拡大して、板井種遠のころには、京都郡城井の神楽城を本拠として、その所領は築城・京都・仲津・上毛・田川の各郡内に分布し、宇佐大宮司家と縁

籍となり、豊前国内を完全に掌握した。

筑豊地区では、藤原一族の山鹿秀遠も政則以来、府官で、父の瀬田荘を本拠として、鞍手・嘉麻・穂波の三郡にわたり、1,000町にのぼる広大な領地を所有し、鳥羽上皇に所領を寄進して瀬田荘とし、家子・郎党をひきいる武士であった (Fig. 1 参照)。鳥羽上皇の武者所にもつとめた。そのころ上皇の院司であった平忠盛との関係が生まれたものと考えられる。

寿永2年、山鹿秀遠の山鹿城に平家一門を迎え数千騎をもって守る。藤原一族も大蔵氏のように各地に土着し広がっていった。肥後の菊池氏・筑後の草野氏となる。瀬田経遠の子山鹿秀

遠は山鹿荘 (遠賀郡芦屋町) を本拠としていた。

養和元年 (1181) に豊後の緒方惟義・臼杵惟隆、肥後の菊池隆直らが源氏方についたことで、九州の情勢も変化していった。平氏は勢力を建て直すため、彦島を根拠地にし、北九州の武士団に総動員をかけ、門司の関をかため早

輦の瀬戸に臨んで、西下する源氏と対決することとなった。これが後にいう壇ノ浦の戦となる。この時、山鹿・松浦党は平

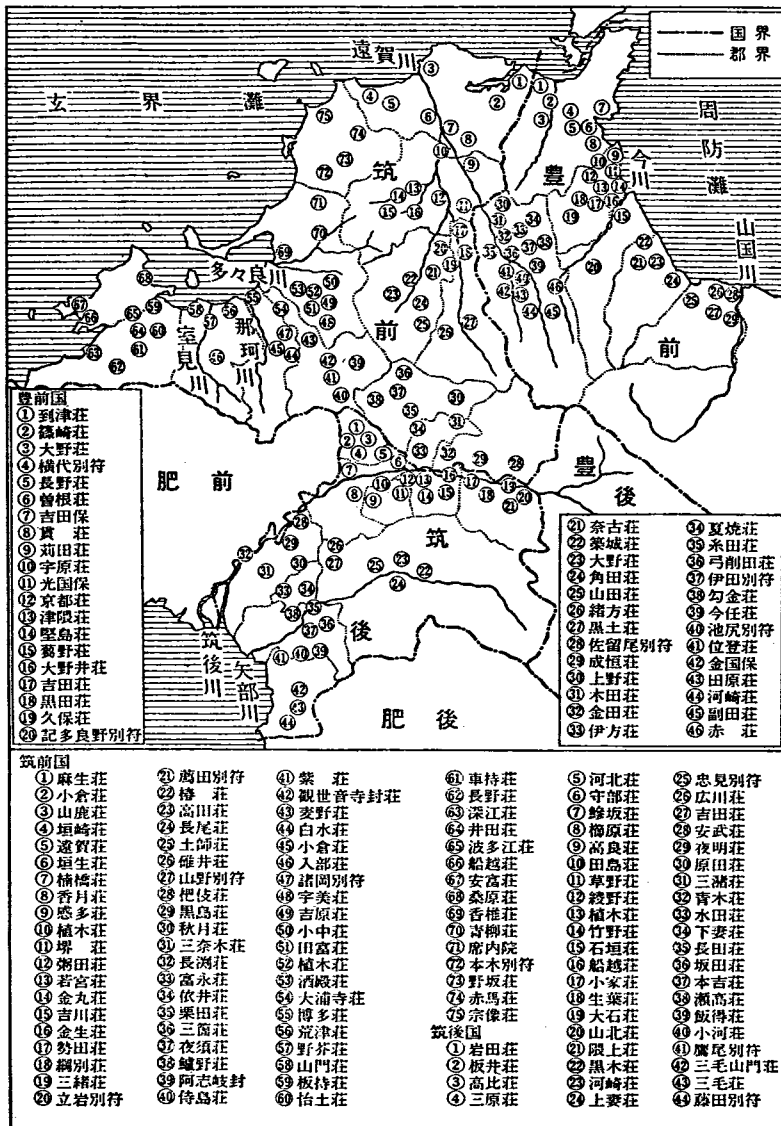


Fig. 1 福岡県の荘園分布図 (「福岡県の歴史」山川出版社版より)

家の先陣となり、一時は源氏を圧倒したが、逆転し、平家の滅亡となった。

敗戦後、原田種直・板井種遠・山鹿秀遠らは広大な所領も没収されてしまった。安楽寺別当もその地位を追われ、宇佐宮領も没収され、平家方勢力は一掃され、新しく鎌倉から派遣された、武藤・大友・島津両氏らの九州三人衆の支配下に組みこまれた。

平家与党の多かった九州の地を抑えるために、文治元年(1192)12月、源頼朝が全国の荘園や公領に自分の家来一御家人を地頭として配置することが認められると、九州の平家没官領に多くの関東武者を地頭として送りこまれ、東下りものものを下り衆と称し、西遷御家人ともよばれた。

建久6年(1195)中原親能が鎮西奉行に武藤資頼が九州三前(筑前・豊前・肥前3ヶ国)二島(壱岐・対島)の守護となり大宰少弐として府官を総括し、九州全体の行政権を掌握していた。太宰府町内山の有智山城を居城としていた。門司には、門司六郷の地頭職に任じられ門司関を固めるため、下総氏(門司氏と改姓)、遠賀川の川口をおさえる山鹿荘には、下野国から宇都宮一族といわれる麻生氏が所領を得た。鎌倉・室町期を通じて筑豊地方の最も有力な豪族に成長した。麻

生氏の居城の永犬丸城からは、中国製の輸入陶器破片や日用雑器等の遺物と建物の柱穴等が検出された。(註2)

麻生氏と同族とされている。同じく下野国から豊前国に下った宇都宮信房で、信房が与えられた平家与党の板井種遠の所領・所職であった。宇都宮氏は豊前国最大の豪族となっていた。宇都宮氏の

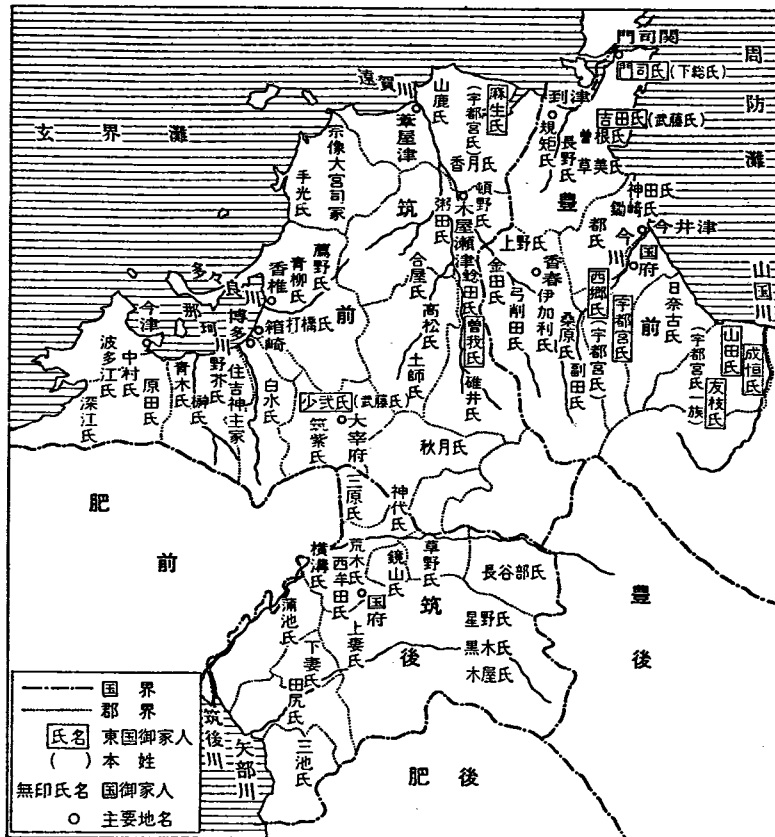


Fig. 2 福岡県の豪族(地頭職)の分布
(「福岡県の歴史」山川出版社版より)

庶流分家では土着化がはじまり、その一族衆として、野仲・深水・友枝・山田・成恒・西郷等の各氏をなしていった。武藤氏の庶流分家も数多く土着し土豪化していった。

下り衆の西遷御家人とは相違するもので、九州の在地武士で御家人となったものも多く、その基は、その地方の開発領主であったり、郡司や国衙・大宰府の役人出身であって、鎌倉幕府の支配力がたかまるにつれて、次第に御家人化した (Fig. 2 参照)。その名称は国御家人とか鎮西御家人と称した。しかし、九州では国の守護に名簿を提出する略式の手続きで御家人に列した。筑前国では宗像大宮司・住吉神主といった古代豪族や原田氏の子孫、秋月・深江・青柳のような大蔵一族も御家人となり、粥田・山鹿氏のような府官藤原氏に属する諸氏、香月・頓野 (鞍手郡)、合屋・鯉田・碓井・土師 (嘉穂郡)、青木・野芥 (早良郡)、中村 (糸島郡) のような荘官・名主出身の御家人もいた。筑後でも草野・三池・上妻・下妻・蒲池・西牟田・三原・荒木といった国衙の在庁官人や荘官・名主出身の御家人が地名を名乗っていた。豊前国では、北九州市の長野一族・曾根・草美、京都郡では神田・鋤崎・都、田川郡では上野・金田・弓削田・桑原、築上郡では久保、日奈古などがあるが、総体的に宇都宮氏の勢力が強く有力な御家人に成長したものはなかった。

II

元寇によって、異民族の侵略を排したものの、これに参戦した御家人・非御家人に十分な恩賞を与えることが幕府にとって、困難であった。このころには惣庶間の対立・紛争も多くなった。それは、“岩門合戦”として表われた。この引き金になったのは鎌倉における“霜月騒動”であった。元寇のときに日本軍の総大将として活躍した少式景資が筑紫郡岩門城に寄り、兄経資に反旗をひるがえした。大宰府浦ノ城にいた経資はただちに軍勢を動員してこれを攻略した。激戦ののち景資は討死し岩門城を陥った。この合戦は景資が兄から家督を奪おうとした。翌年、少式景資、安達氏およびかれに属した武士たちの所領が九州の御家人に恩賞として与えられた。これには二面性が考えられる岩門合戦の軍功と元寇の勲功が配慮されていた。しかしながら、与えられた恩賞も“焼け石に水”にちかかった。博多湾の整備や石塁の補修によって出費がかさみ、さらに貨幣経済の進展によって生活基盤の不安定さが加わって、所領を売却・質入れして土地を失う“無足の御家人”が現われはじめた。九州統制強化のために、博多に鎮西探題を設置した。主に土地に関する相論であった。

一方、北条氏一門による幕府要職の独占と各国守護職の獲得が進行し、いわゆる“得宗専制”の時期にはいり、北条氏一門は探題をはじめ、少式・大友・島津などのいわゆる九州三人衆の守護職を削り取って六ヶ国の守護職を占有するにいたった。その三人衆間にも幕府への不信任や反北条の機運がたかまっていた。

元弘3年 (1333)、京における幕府方の劣勢を知った少式貞経や大友貞宗などは鎮西探題北条英時を博多に改めて自刃させ、これを契機として九州は半世紀以上にも及ぶ、南北朝内乱の

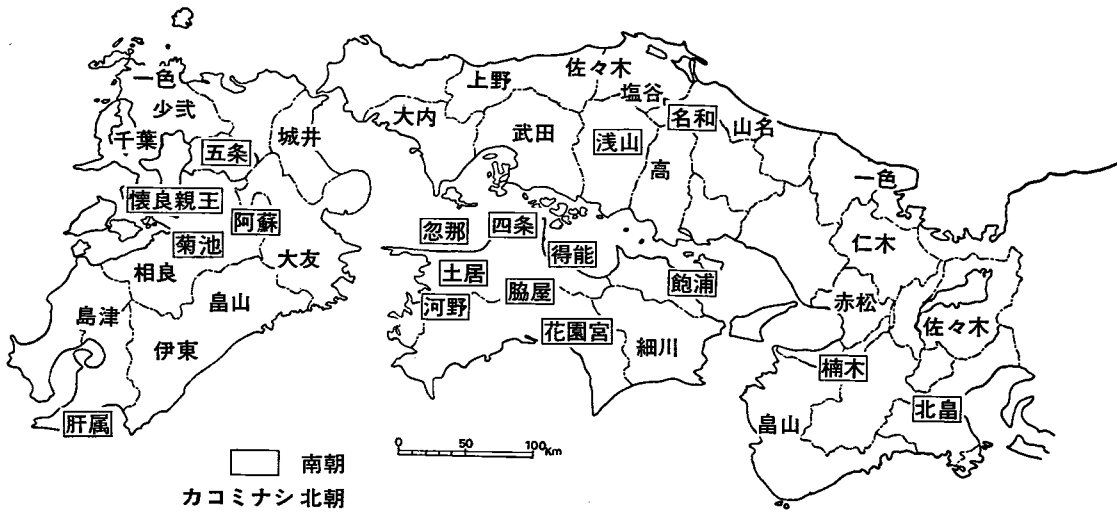


Fig. 3 南北朝の争乱〔1340年代の形成〕(『日本史地図』吉川弘文館版より)

時代に突入したが、それは同時に、戦国時代を経て天正15年(1587)のいわゆる豊臣秀吉の九州征伐に至るまでの約250年にわたる絶え間ない動乱の時代の幕明けでもあった。

建武元年(1334)、鎮西探題一族として規矩高政・糸田貞義らが兵を上げ、北条政権の復活をかけた。高政は筑前・豊前の国境帆柱山に城を構え、麻生一族の山鹿政貞ほか遠賀郡弓削・宗氏で固めた。豊前では企救郡の長野政通・貞通兄弟が高政に応じて門司城(北九州市門司区)を修築し、ここを門司氏が守った。一方、糸田貞義は同時期、三池郡堀口城に陣をはり、筑後の黒木・星野・問註所氏らを召集、しかしながら少式頼尚が帆柱山城へ、大友貞載が堀口城を攻め滅亡した。

III

建武3年(延元元年・1336)、新田義貞らに敗れて西走してきた足利尊氏は少式頼尚に迎えられる芦屋津に上陸し、宗像大宮司氏範の館に入り、多々良浜(福岡市東区)の戦いでは菊池武敏に大勝した。戦後、宗像氏範には勲功賞として楠橋荘が与えられた。

足利尊氏は、東上に際して、一族の一色範氏を博多にとどめ、九州経略に当らせた。いわゆる九州探題であるが、征西將軍官懐良親王を奉じて、菊池・阿蘇氏を中心とする官方(南朝)に対し、範氏が率いる探題方(北朝)は当初から劣勢であり、さらに足利直冬や探題の存在に不満をもつ少式頼尚などの佐殿方が分裂し、三者は目紛しく離合集散をくり返しながら激しい抗争を展開した。北朝方の内訌によって優位に立った官方は、正平8年(文和2年、1353)の針摺原の戦いや同14年(延文4年、1359)の筑後川の戦いなどを経て、同16年(康安元年、1361)には少式氏の本拠でもある大宰府を占領し、征西府も進出してきた。当代の武士社会に

において庶子の自立が進むなど基本原則であった惣領制の矛盾が顕在化し、南北両朝の対立抗争とも相まって惣庶間の対立抗争が激化していたが、彼らの多くは大義名分よりも自己の利害にもとづいて戦うため、向背の一定しない者が少なくなかった。

南朝勢力を一層するために今川了俊を九州探題に任命した。まず豊後の守護大友氏と連絡をとり、子義範を豊後高崎城に入れて、官方の背後をおびやかす、ついで弟仲秋を長門から肥前松浦に送って松浦党と結び、西方から大宰府の手配を進めた、了俊自身門司に上陸して赤坂（北九州市小倉区）に陣をとり、ついで宗像・高宮（福岡市）に進み、三方から大宰府攻撃を開始して、翌年八月ついにこれを陥落させた。九州経略の足場を固めるのに成功した。

以後官方は筑後高良山を根拠地として抗戦したが、武光は病気、子武政は三井郡北野で戦死、孫武朝は小郡市福童原の戦いに破れたため、ついに將軍官を奉じて本拠地の肥後国隈府に撤退した。永和3年（1375）、官方の中心である菊池氏が水島の戦で一敗地にまみれ、肥前国府まで退去した。幕府命で来援した大内義弘とともに肥後白木原に破り、官方最後の抗戦地九州も室町幕府の支配下に組み込まれた。

一方、官方は、征西將軍を良成親王に譲った懐良親王が、肥後の八代城、八女郡の矢部山中の五条氏の館にあった良成親王を援助した。

明德3年（1392）南北朝の和睦成立後も、矢部山中の大杉では良成親王が五条氏・黒木氏に守られて南朝再興をはかって苦労したが、ついに成功せず大杉の地で没し、南朝勢力は完全に潰えさった。

応永2年（1395）大内義弘の讒言によるともいわれるが、探題今川了俊が突然罷免され、後任には渋川満頼が任命された。以後の探題職は渋川氏によって世襲されるが、いずれも政治的力量に劣っているため、少武・大友氏など九州在地の有力者は公然と反抗し、さらに大内氏も

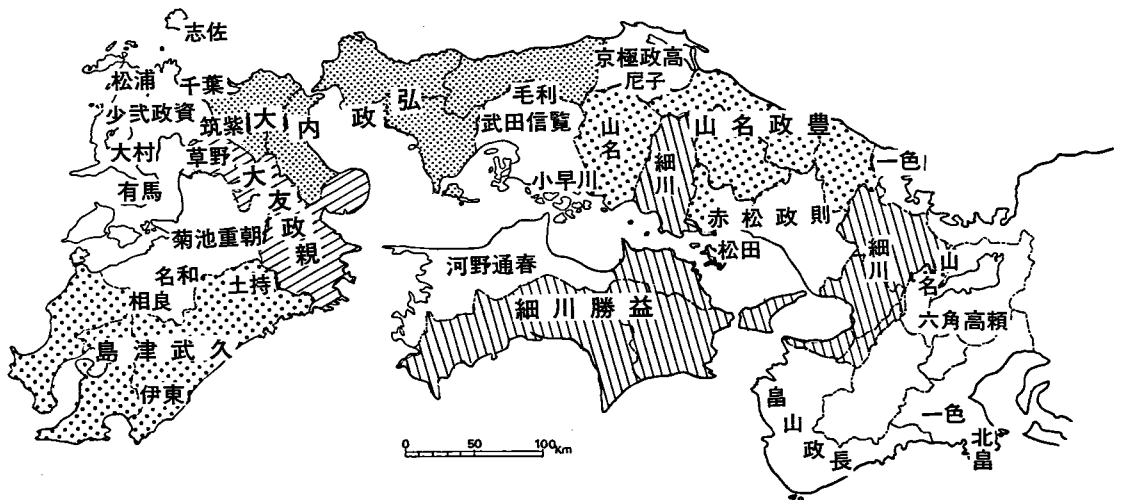


Fig. 4 守護大名の抗争〔1467年頃〕（「日本史地図」吉川弘文館版より）

加って彼ら相互間の対立抗争も頻発し、北九州は再び無秩序な内乱状態を呈し始める。

IV

今川了俊の後任九州探題は、足利一族の渋川氏が世襲した。政治力をもつものがなく、九州在地の有力者少弐・大友・菊池等が無能探題に公然と反抗する有様であった。こんな状態であったため幕府は、中国の有力守護大内盛見を厚遇し、豊前国の守護職を与え、筑前国内の幕府御料所も預けて、探題渋川満直の後見を依頼した。大内氏は対鮮・対明貿易の推進のためには赤馬関・門司関だけでなく、博多を支配下におさめる必要を痛感していた。少弐・大友のように九州支配の伝統をもたない大内氏にとって、九州探題の後見役は願ってもない仕事であった。盛見は家臣の陶氏を博多に駐在させ、門司関とともに対鮮・対明貿易の独占をはかろうとした。対馬を対鮮基地とした少弐氏とはげしく対立することとなり、同じく博多湾岸に貿易基地をもつ大友氏も抵抗する結果となった。

永享3年(1431)7月、少弐満貞・大友持直・菊池兼朝と戦った大内盛見が糸島郡萩原で戦死(萩原の戦)した。幕府に大きな衝撃を与えた。しかし、そのころ関東管領足利持氏謀反のうわさが伝わっていた。事態の収拾を急ぐ必要から九州の守護大名たちへ政治工作がはじまった。菊池兼朝に恩賞先渡しとして、筑後国守護職を与えて大友・少弐を攻めさせた。また兼朝のところに亡命していた大友持直の甥親綱を豊後守護に任じて大友家の分裂を激化させた。この工作は効を奏し、永享5年(1433)少弐満貞は秋月で大内持世にうたれ、大友持直は豊後国を出奔して行方不明となった。それにともなって中国の大内氏が順調に九州に進出してきた。

大内氏の北九州制圧は在地の国人層にも及ぶ、豊前では門司・長野・貫氏など、筑前では麻生氏などが被官になった。大内教弘の代には筑前・筑後のおさえ、家臣の陶弘房を筑前守護代として箱崎に、仁保弘直を大宰府岩屋城に、杉興信を京都郡松山城に、陶美作を山門郡垂見城におき、有力な国人原田弘種・秋月種繁を被官として、それぞれ高祖と秋月に配置した。応仁の乱が起ると大内政弘が西軍の中心となり、京都にいたが、その虚をついて少弐教頼は東軍に応じて筑前の回復をはかった。文明元年(1469)になると大友親繁も少弐に同意して東軍にはいり、大内氏との抗争が激化して筑前・豊前で戦いが繰り返されたが、文明十年少弐政資の敗北に終わった。これによって博多を分割支配していたが完全に大内氏に占領された。

大内氏は勘合符を保管して対明貿易を独占することになった。大内義隆の代になると、天文元年(1532)から少弐・大友の連合軍と戦い、天文5年には少弐資元を肥後に追つめて降伏させ、翌々年の天文7年には筑前国の所領返還を条件に大友義鑑と和平した。後奈良天皇即位の資を献じた功で先祖代々の宿願であった大宰大弐に補任され、さかんに「大府宣」を発行して北九州各地の社寺・武士たちに所領の安堵・相続の承認をおこなって大いにその権威付をした。

この年9月少弐資元は肥前多久城に殺され、資元の有力家臣であった龍造寺氏が大内氏から

肥前代官に任命された。鎌倉時代以来の名門少弐氏はこうして歴史上から消滅した。

大内氏のその支配，豊前守護代に譜代杉氏，郡代には橋津(宇佐)・佐田(宇佐)・野仲(築城)・城井(築城)・広津(築城)など，段銭奉行(土地の面積に応じて臨時の租税をとりたてる)にも野中(下毛)・山田(築城)・広津(築城)・城井(築城)・如法寺(築城)・副田(田川)・伊川(企救)・貫(企救)等，いずれも豊前国内の土着国人たちが任命された。筑前・豊前の有力国人の多くは山口に屋敷を構え子息などが生活しており，一種の人質的な制約を加えられていた。「大内家壁書」によって領国支配の制度完成を示している。一方，筑後国には豊後の守護大友氏の支配下におかれ，大友氏はたぐみな領国支配体制をしいていった。大友氏一門の豊 饒氏と土着の有力国人三原氏(原田氏の一族)を組み合わせて守護代とし，その下に複数の郡代をおいている。郡代には筑後土着の国人(高一揆衆とよばれる)と国衆とよばれる豊後の地侍をたくみに配置している。大友氏は筑前国にも糸島郡を中心に所領があり，怡土荘博多浜には庄政所をおき一門譜代の古庄氏や臼杵氏を派遣した。のち臼杵氏は怡土荘にあった柑子岳城督として，大友氏の筑前支配の一翼を相うようになった。

大内義隆の制圧以来，平穏であった北九州も天文20年(1551)9月，家臣陶隆房(晴賢)に攻められて自殺する変事が起こったのをきっかけに再び動乱の兆が現われ，粕屋の浜で筑前守護代杉興連が討たれ，相良武任の拠る北九州市八幡西区の花尾山城が陶軍に攻め落されるなどの事件が続いた。陶隆房が，大友宗麟の弟晴英(義長)を大内家当主にたてたため激変は避けられたが，弘治元年(1555)に陶隆房が毛利元就と厳島に戦って敗死，大内義長も自殺し，中国地方には激動がはじまった。

この機に大友氏は北上を開始して，馬力岳城(京都郡)に大内方被官の長野・野仲氏を破り，ついで博多を掌中におさめた。

永禄2年(1559)までに肥前・筑前・豊前を加えて六ヶ国の守護職を幕府に賄をおくり，九州探題となり九州随一の大大名にのし上がった。中国平定を終った毛利元就が，その年秋には門司城を攻めた。筑前の筑紫惟門も毛利氏の援助をうけ，筑前で挙兵した。この戦によって中世博多の町は炎上したのである。その以前の弘治2年には秋月種実も毛利と通じ，宗麟に叛し，古処山城(朝倉・嘉穂両郡の境)に挙兵して大友勢を高良山を攻めて敗走させた。永禄5年(1562)には，千手宗元が香春岳城(田川郡)によって反旗をひるがえしたが，立花道雪に攻略された。これ



Fig. 5 群雄割拠[1570年頃] (『日本の歴史』小学館版第18巻より)

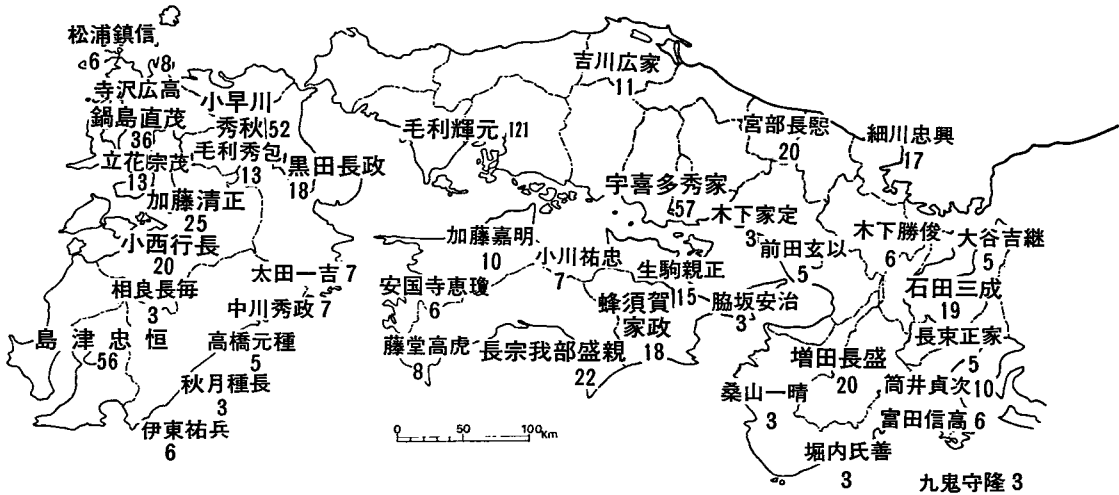


Fig. 6 豊臣秀吉の統一〔1582～1590年〕〔『日本史地図』吉川弘文館版より〕

に毛利方も豊前に侵入したので、宗麟は松山城(京都郡)まで、出陣して門司古城山周辺で激戦が展開された。宗麟は形勢容易ならずと見て、筑後の名族高橋氏(原田氏の子孫で秋月氏と同族)に大友一族の一万田家より養子を送り、鑑種と名のらせ、筑前支配の強化をはかった。鑑種を宝満・岩屋両城(筑紫郡太宰府町)を固め、豊前妙見岳の田原親賢(紹忍)、筑前柑子岳城の臼杵鑑速と並んで、大友氏の北九州支配の軍事指揮と地方行政を担当することとなった。

しかし、永禄10年(1567)に鑑種の反乱は表面化し、筑前国内の有力国人一秋月種実・筑紫広門・原田親種らをはじめ宗像・麻生氏も加わり、大宰府天満宮の神官・僧兵たちもくみして、宝満・岩屋両城にはいった。

宗麟は立花道雪、吉弘鑑理らに豊後・肥後・筑後の軍勢をつけて鑑種を攻撃させた。

岩屋城はすぐ落城したが、宝満城は難攻不落の要害で持久戦の様相を呈した。翌々永禄12年4月になると、豊前北部を抑えた毛利軍が筑前を侵入し、吉川元春・小早川隆景に率いられた4万余の大軍が立花城(粕屋郡)を攻撃したので、宗麟も筑後まで出陣し、5・6月の間大友・毛利両軍は、立花・宝満・岩屋城の攻防をめぐり、博多・香椎周辺で総力戦を展開した。やがて立花城は落城したが、本国では大友氏の援助を受けて、大内輝弘が山口に攻め入り、尼子勝久が但馬から出雲にはいった。従って急遽毛利軍は大友氏と和睦して撤退してしまった。このため鑑種は孤立無援となり、降伏し、筑前から追われ、毛利氏の支配下にあった小倉城(北九州市)にはいった。

宗麟は戦後処理として、宝満・岩屋城に吉弘鎮理、立花城に戸次鑑連を置いて筑前支配の再建をおこなった。鎮理は高橋氏の名跡を次いで高橋紹運と名乗った。

臼杵鑑速(柑子岳城)・立花道雪(立花山城)・高橋紹運(宝満・岩屋城)、大友三人組によって、豊前・筑前・筑後まで勢力をはる。

天正6年(1578)、日向耳川の戦いで島津軍に大敗した。この結果、肥前の龍造寺隆信と筑

前の原田・秋月・筑紫・宗像等と結び、筑後でも星野・草野・田尻・黒木の地侍が挙兵した。

天正13年(1585)には大友方の勇将立花道雪が筑後高良山の陣中で戦死、そのあとを高橋紹運の子統虎(後の立花宗茂)がそのあとついで立花城を守護した。この間島津は北上続け、肥前の龍造寺隆信を島原の戦いで敗死させ、筑後にはいつて秋月氏と結んで、翌年7月高橋紹運を将としてわずかに700の兵で守る岩屋城を攻囲した。戦国史上まれにみる激戦を展開した。

豊臣秀吉が宗麟の援助要請をいれて、いわゆる九州征伐のため下向した。島津氏は九州平定の完了をいそぐため、岩屋城に総力をあげて攻撃かけ、岩屋城は7月22日落城し、紹運はじめ700将兵は枕を並べて討死した。

島津軍はこの戦の影響によって筑後に退却し、その九州平定計画は挫折した。

8月、秀吉は軍奉行に黒田如水らを指揮下の毛利軍が豊前に、別動隊が豊後に上陸したので、島津方は筑後から撤退していった。

天正14年(1586)12月、畿内・北陸・東海・中国などの大名に九州出兵を命じた。

翌年3月1日、九州遠征軍は大坂を出発して28日に豊前小倉城にはいった。ここから二手に分かれて秀長は日向路を、秀吉は筑前から肥後路をめざした。小倉城は香春岳城の支城として高橋鑑種の子元種が守っていたが、秀吉の九州平定の先鋒として黒田如水・小早川隆景・吉川元春の軍勢によって前年10月に落城させていた。ここで北九州の大小名の謁見をおこなった。麻生家氏、高橋元種のほか、**岩石城**(田川郡添田町)を攻略された秋月種実も降伏し来謁している。

豊前最大の豪族宇都宮鎮房は長子朝房を遣わし、自分は謁見の礼をとらなかつた。さらに立花城(粕屋郡)にあつて島津軍に最後まで抵抗した大友家臣立花宗茂、また龍造寺政家、鍋島直茂等の旧島津・大友氏の配下にあつた諸大名が競って秀吉に帰し、島津攻撃の先鋒となつて活躍した。島津氏は本国に退却し、5月について降伏し九州平定が完了した。秀吉は途中、博多箱崎で論功行賞をおこない九州諸大名の領地割りを実施した。筑前一国と筑後二郡(三原・御井)を小早川隆景に、筑後三郡(生葉・竹野・山本)を毛利秀包に、同じく三郡(山門・三潞・三池)を立花宗茂に、上妻郡を筑紫広門に、豊前六郡(京都・仲津・築城・上毛・下毛・宇佐)を黒田孝高(如水)に、残る二郡(企救・田川)を毛利勝信に与えられた。この時、高橋元種は日向延岡で5万3千石、秋月種実は同高鍋で3万石を与えられ、いずれも本領から遠く引き離された。宇都宮鎮房も伊予国に移封された。かつての土着の有力国人であつた筑前の原田信種(怡土郡高祖城主)、麻生家氏(遠賀郡花尾山城主)、宗像大官司・長野氏(企救郡長野城主)等は小早川氏の家臣となつていった。新旧勢力の交替がはっきり窺える。ただ宇都宮氏の場合、九州から追われたことから紛争が起こつた。

西遷御家人として鎌倉初期より続いた誇りと扶植した根強い勢力を背景に、黒田氏の入封に抵抗して田川郡の領地柿原に移っていたが、反黒田の立場の土豪勢力結集で、本拠城井城(築城郡)を奪回した。立腹した秀吉は黒田如水に追討を命じた。翌年中津城にて誘殺され、滅亡していった。

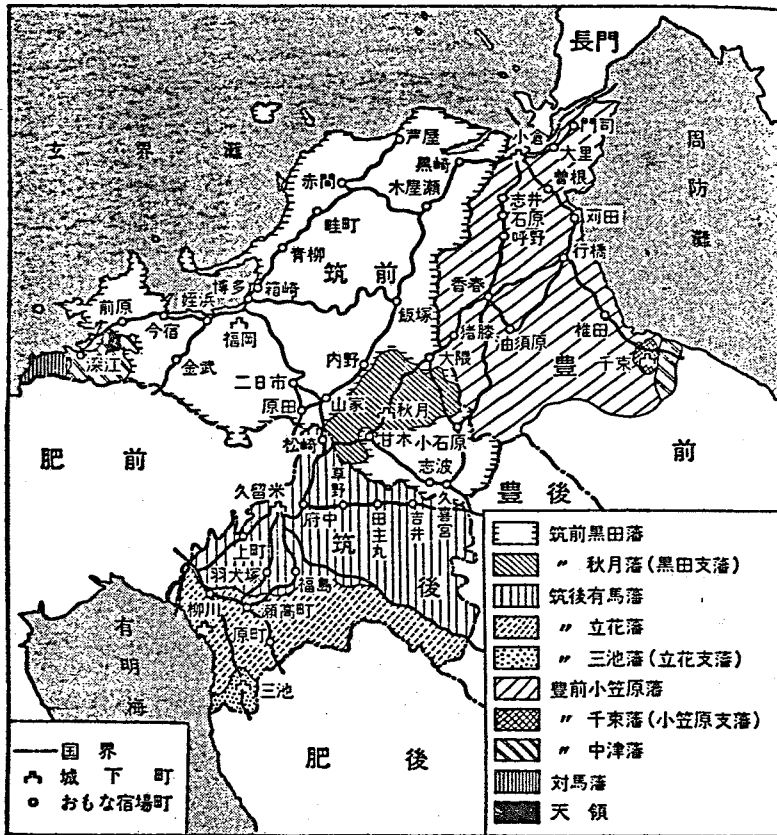
V

このことから、秀吉の天下統一の過程で在地豪族はつぎつぎに鎮圧・排除されていった。

秀吉の死後、吏僚派＝文治派と武功派＝武断派の対立が一気に激化し、徳川家康は吏僚派と武功両派の対立を功みに利用し、関ヶ原の戦いで石田三成らの吏僚派の大名を壊滅させると、家康はその論功行賞を通じて豊田系の外様大名の改易だけでも87人におよぶ大規模な思いきった戦後処理を断行した。

筑国一国と筑後・肥前に各二郡を領した小早川隆景の子秀秋は、関ヶ原の戦いで西軍から東軍へ寝返り、西軍総くずれの原因をつくったが、戦後の行賞で岡山へ加増・転封とされた。豊前六郡を領して中津城にいた黒田長政が、筑前一国で52万石を与えられて名島城(福岡市東区)にはいった。孝高(如水)・長政父子とともに西軍についた。

豊前方面は企救・田川二郡を領した小倉城の毛利勝信が改易となり、黒田長政も筑前に移っ



四大藩領城図

Fig. 7 四大藩領城図 (「福岡県の歴史」山川出版社版より)

たあとを丹波国宮津より細川忠興が入封，39万石大大名となった。

筑後方面では毛利秀包・立花宗茂・筑紫広門の諸大名がいずれも西軍に属したので，改易となり，三成を捕えた功績により田中吉政が三河国岡崎より入封した筑後国一円32万5,000石柳川城にはいる。しかしながら御家騒動がはじまり，大坂の陣に遅参する失態を演じている。改易となり，筑後藩は解体した。その後立花宗茂・有馬豊氏が入封し，立花柳川藩と有馬久留米藩が成立した。以後，明治維新まで続く。

元和元年（1615）一国一城制によって，豊前小倉城・筑前福岡・筑後久留米・柳川城を本城として，他は廃棄していった。これによって，近世封建社会は確立していった。

註

- 註1 応保二年（1162）清盛は肥前の牛島荘を安楽寺に寄進したり，宇佐大宮司公通を大宰少式に任命するなど接近策を講じた。
- 註2 北九州市青年郷土史研究会編「園田浦城址発掘調査報告書」（1967）
- 註3 霜月騒動は，弘安八年（1285）11月におこった，北条執権家（得宗）の御内人（内管領）長崎頼綱らと有力御家人安達泰盛らとの抗争である。地方でも多くの安達氏の余党が討伐をうけた。景資は泰盛方につき，泰盛の子で肥後守護代の宗盛も景資に味方して博多で戦死した。これ以後，内管領が幕政を左右するようになった。
- 註4 栗原和彦編「浦城跡」福岡県文化財調査報告書45（1970）
平野邦雄・飯田久雄「福岡県の歴史」山川出版社，1974を参照にした。

中世略年表

西暦	年号	事	項
1120	保安元	6-28 観世音寺，東大寺の末寺となる。	
1132	長承元	9-11 宗像宮焼亡す。	
1140	保延6	閏5-5 大山寺・香椎宮・筥崎宮の僧徒・神人ら，大宰府を襲い，官舎を焼く。	
1158	保元3	8-10 大宰大弐に平清盛任ぜられる。	
1166	仁安元	7- 平頼盛，大宰大弐を兼任。10- 大宰府へ下向。12- 宇佐公通，大宰権少弐に任ず。	
1175	安元元	春，筑前香月荘の人弁長観世音寺において受戒。	
1181	養和元	4- 府官原田種直を大宰権少弐に任ず。	
1183	寿永2	8- 安徳天皇を奉じて大宰府に至る。10- 豊後の緒方惟栄ら大宰府を攻め，宗盛など箱崎をへて遠賀郡山鹿城に至る。	
1185	文治元	2- 朔原田種直，芦屋浦に源氏の軍と戦う。-16 平知盛，門司関を囲む。 3-24 平氏壇の浦に亡ぶ。8- 後白河院庁，大宰府に源頼朝の使者中原久経・近藤国平をして鎮西のことを沙汰せしむ。9- 宇都宮信房，豊前国の地頭職に任ぜられる。草野永平，筑後国在国司，押領使に補任される。	
1186	2	安楽寺の別当安能，源頼朝によって糺明される。12- 天野遠景，鎮西奉行となる。	
1187	3	2- 源頼朝，宇佐宮神官・御家人などの本領を安堵。	
1195	6	5- 源頼朝，天野遠景の鎮西守護人を罷め，中原親能を任ず。	
1198	9	この年 武藤資頼，筑前・豊前・肥前の守護となる。	
1221	承久3	5- 北条義時追討の院宣大宰府に来る。	
1226	嘉禄2	10- 武藤資頼，大宰少弐となる。	
1232	貞永元	8- 鎮西奉行武藤資頼をやめ子資能を補す。	
1243	寛元元	10-8 香春神社造営を豊前国の課役とする。	
1268	文永5	正- 高麗の使者，大宰府に来り，蒙古の書を呈す。	

- 1271 8 9-19 蒙古の使者，張良弼，今津に来る。
- 1272 9 2- 朔幕府，鎮西御家人をして筑前・肥前の要書を守護せしむ。
10-9 門司六郷の名々凶田を注進する。
- 1273 10 3- 趙良弼，再び大宰府に来る。
- 1274 11 10-19 元軍，今津に來りついで博多に迫る。少式経資，諸士を率いて奮戦。筥崎宮，博多の町焼亡，夜暴風にあつて元軍退却。
- 1275 建治元 2-4 少式経資，九州御家人の蒙古警固番役の結番を定む。10- 幕府，北条実政を鎮西警固のために派遣す。11-2 幕府，到津・勾金荘の地頭職を宇佐宮に寄進。
- 1276 2 10- 異国警固石築地を博多湾岸に築く。
- 1279 弘安2 6- 元の使者を博多で斬る。
- 1281 4 6- 元・高麗の軍船，志賀島・能古島に來襲。7- 大暴風雨によって元の船多く沈没。
- 1282 5 この年，北条時定，警固のため博多に來り奉行所と称する。
- 1285 8 11- 少式景資，兄経資と家督を争い，岩門城に敗れる。
- 1286 9 7- 鎮西談議所でき，少式経資，宇都宮通房ら奉行となる。
- 1288 正応元 10- 鎮西談議所，蒙古合戦の勲功賞の配分をおこなう。
- 1293 永仁元 3- 北条兼時，鎮西探題となって博多へ来る。
- 1294 2 3- 探題兼時，筑前・肥前に異国用心の烽火演習をおこなう。
- 1299 正安元 正- 鎮西探題の機構整備される（評定衆・引付衆設置）。
- 1300 2 7- 有智山と原山寺鬭争し，筑前の御家人中村弥二郎，安楽寺の宿直とする。
- 1301 3 11- 探題北条実政出家し，その子政顕探題となる。
- 1304 嘉元2 5- 少式盛経，筑前国御家人に12月まで警固番役勤仕を命ず。
- 1316 正和5 2- 少式貞頼，筑前国地頭に命じて博多前浜石築を修固させる。
- 1317 文保元 北条隨時，探題として來任する。
- 1320 元応2 12-23 博多鎮西奉行所炎上する。
- 1321 元亨元 6- 隨時没し，北条英時探題として下向する。
- 1321 元弘元
(元徳3) 10-17 鎮西の武士，探題の召集によって博多へ参集す。
- 1333 3
(正慶2) 5-25 少式貞経，大友貞宗ら鎮西探題北条英時を攻めて敗死さす。
12-13 助有法親王彦山座主となる。
- 1334 建武元 正- 北条氏の党，規矩高政挙兵し，帆柱山城へ，糸田貞義，筑後堀口城

- に抛る。少式頼尚、大友貞載らこれを攻めて平定。
- 1336 延元元
(建武3) 2-29 菊池武敏、大宰府内山城に少式貞経を攻め陥落。尊氏、この日芦屋へ着く。3-2 尊氏、菊池武敏らと多々良川口に戦ってこれを破り、ついで東上する。
- 1338 延元3
(暦応元) 足利尊氏、一色範氏を九州探題として博多に留む。4- 南朝方宇都宮隆房、豊前に挙兵する。少式頼尚これを討つ。
- 1349 興国4
(貞和5) 9- 直冬、九州に下る。少式頼尚らこれに従う。
- 1350 5
(観応元) 6-5 一色範氏、大宰府天満宮和歌所に領所を寄進する。
- 1351 6
(観応2) 直冬、鎮西探題となるが、間もなく地位を剝奪される。8- 征西將軍宮五条・菊池・恵良の兵とともに筑後国府に入る。
- 1352 正平7
(文和元) 秋、直冬長門豊田城へ移る。
- 1353 8
(2) 2- 官方、菊池武光、少式頼尚と連合して筑前針摺で一色範氏を破る。
- 1355 10
(4) 10- 官方、範氏を討たんとして豊後に入り、国府より宇佐・城井をへて博多に侵入する。一色範氏父子、官方に追われ長門へ逃げる。
- 1359 14
(延文4) 8-6 懐良親王・菊池武光、少式頼尚と筑後大保原に戦う。
- 1361 16
(康完元) この年、征西府、大宰府へ移る。
- 1362 17
(貞治元) 9-21 菊池武光、斯波氏経・少式冬資らと筑前長者原に戦い、これを破る。
- 1364 19
(3) 10- 門司一族、官方・武家方に分裂して抗争する。
- 1371 建徳2
(4) 2-19 今川了俊（貞世）、九州探題として赴任する。
- 1374 文中3
(7) 正-23 宇都宮直綱、豊前城井に挙兵し、今川氏兼これを攻める。
9- 大内義弘を豊前国守護職とする。
- 1375 天授元
(永和元) 8-23 今川了俊、少式冬資を肥後水島に誘殺する。
- 1384 中天元
(至徳元) 11-21 良成親王、田川郡今任荘を阿蘇神社に寄進する。
- 1392 明徳3 2-5 幕府、探題に宗像神社造営を命ずる。
- 1395 応永2 6- 足利義満、麻生家庶子山鹿行仲・麻生資家らの所領を没収し、惣領麻生義助に与う。8- 今川了俊を召還する。
- 1397 4 大内義弘、大宰大式となる。探題渋川満頼、菊池武朝・少式貞頼らと戦う。大内義弘、大友氏と結び少式氏を破り、大宰府を占領。
- 1398 5 大友氏鑑、豊前に挙兵す。幕府大内義弘に命じて討伐させる。
10-2 大友軍、豊前松山城を攻略する。
- 1399 6 正- 大内軍、京都郡・田川郡各地で大友軍と戦い攻略する。この年、少

		式貞頼を豊前守護に任ずる。
1403	10	7- 大内盛見, 豊前守護になる。
1412	19	8-3 探題渋川満頼上京する。
1424	31	7-13 菊池・少式挙兵する。10-28 大内盛見, 京都より下向し, この日, 少式満貞を破る。
1428	正長元	7- 大内盛見, 少式満貞を肥後へ追う。 この年, 大内盛見, 筑前守護となる。
1431	永享3	5- 九州に土一揆起り, 少式・大友・菊池ら一揆と通ず。大内盛見鎮定のため九州に下る。6-28 大内盛見筑前萩原に戦死する。11-3 大内持世, 筑前に出兵し敗退。規矩郡に大友親世と戦う。 この年より, 豊前・大友持直の所領となる。
1433	5	4-8 大内持世, 持盛と豊前篠崎に戦い持盛敗死。8-14 大内・少式合戦少式小法師戦死す。
1435	7	8- 大内持世, 少式嘉頼を破る。
1445	文安2	6- 少式教頼, 筑前守護に還補。8- 大内政弘, 筑前立花城を落す。
1448	5	8-朔 大内教弘, 天満宮大鳥居信頭別の別当職安堵する。
1467	応仁元	5-26 応仁の乱起る。少式教頼, 東軍に応じ, 宗氏とともに筑前に攻入る。大内勢これを破り, 教頼, 宗盛直敗死す。
1469	文明元	4- 小式氏筑前に攻入り, 大内軍と戦う。
1470	2	3- 大内教幸, 大友氏と結び挙兵, 豊前小倉城に陶弘護と戦い敗走し, 翌年馬ヶ岳城で敗死する。
1471	3	この頃, 少式・大友両氏博多を分領する。
1478	10	9-16 大内政弘, 豊前に入り少式政資と戦い, 豊前・筑前を平定する。 -25 少式氏, 大宰府で敗れ筑前より敗退する。
1492	明応元	5-2 大内政弘, 少式政資と筑前箱崎に戦う。筥崎宮焼亡する。
1501	文亀元	7-23 大内義興, 大友・少式軍を豊前馬ヶ岳城に破る。
1509	永正6	この年, 少式氏の残党, 豊前・筑前に蜂起する。
1520	17	12- 大内氏, 豊前国内寺社領安堵する。
1525	大永5	筑前に土一揆起り, 徳政を要求する。
1526	6	3-20 大友氏の将立花鑑連, 豊前馬ヶ岳に陣し大内軍と戦う。
1529	享禄2	7-27 大内義隆, 杉重信を豊前守護氏とする。大内義隆, 筑前に徳政令を出す。

1532	天文元	3-22 大内氏の将温科盛長ら、立花親貞を筑前立花山に攻めてこれを破る。
1533	2	3- 大内軍の陶興房、少式資元と筑前に戦う。
1535	4	12-29 大内義隆、少式資元・冬尚父子を肥前に追う。
1536	5	5-16 大内義隆、大宰大弐に任ぜられる。
1541	10	この年、大内義隆、筥崎宮を再興する。
1550	19	フランシスコ・ザビエル、博多に来る。
1551	20	9-朔 大内義隆、陶隆房に攻められ、長門大寧寺に自殺する。筑前守護代杉興連も自害する。
1556	弘治2	7- 秋月文種・大友氏に反す、大友宗麟これを討ち、高橋鑑種を筑前岩屋城におく。この年、大友義鎮・門司城を攻略する。
1557	弘治3	4-3 大内義長、長門長福寺に自殺し、防長二州毛利氏の領となる。
1558	永禄元	3-22 大友宗麟、博多において教会堂建設用地を与う。
1559	2	2-25 反大友氏の兵、博多に侵入し市街を破壊する。6-26 大友宗麟、豊前・筑前の守護となり、11月9日九州探題に任ぜられる。
1561	4	8- 大友軍、門司城を奪還する。
1562	5	正-27 大友軍、豊前松山城を攻撃、3月再び豊前に出兵。この年、大友氏の軍宇佐宮を焼討、宇佐宮は豊前津八幡宮に遷座する。
1563	6	3-24 毛利元就、將軍足利義輝の命により大友宗麟と和議を認む。
1566	9	11-18 この以前、高橋鑑種大友氏に反し、この日、問註所鎮述、宗麟に知らせる。
1567	10	7-7 戸次鑑連ら宝満山城を攻める。
1568	11	7-23 高橋鑑種、戸次鑑連を宇美河内に攻め敗退す。9-24 毛利勢、高橋・秋月に兵糧米を送る。
1569	12	4-15 小早川隆景、吉川元春、立花城を攻める。閏5-3 立花落城。11-15 毛利勢筑前を撤退し、高橋鑑種小倉へ移る。
1570	元龜元	7-13 大友宗麟、戸次鑑連（立花道雪）を立花城督とする。 この年、吉弘鎮理、高橋家を嗣ぎ鎮種（紹運）と名のる。岩屋・宝満の城主となる。
1571	2	この年、白杵鑑速ら朝鮮に船を出す。
1574	天正2	4-2 大友軍、赤間関へ出兵し、毛利方に破られる。6-14 元就死去し毛利軍、豊前より撤兵。宗麟、九州六国の大名となる。

- 1578 6 12-朔 竜造寺隆信筑前へ侵入する。-4 秋月種実の兵、天満宮神殿に放火する。
- 1579 7 正-18 これより前、秋月種実、筑紫惟門の兵を岩屋城に攻む。
- 1580 8 2- 秋月、高橋元種・宇都宮（城井）鎮房らと通じて大友氏に反す。
- 1581 9 10-8 大友氏彦山を焼討する。
- 1582 10 9-11 田川郡香春城主高橋元種、如法寺に田地三十町を寄進。
- 1584 12 9-19 立花道雪、高橋紹運（鎮種）筑後へ出陣。
- 1586 14 7- 島津氏の兵、筑後・筑前に侵入、諸城を落し、7月27日岩屋城に高橋紹運を破り戦死させる。8-24 島津勢、立花城囲をとき薩摩に撤退する。
- 1587 15 4-2 豊臣秀吉、豊前岩石城をおとし、筑前尾熊城に至る。この秋月種実降り、筑前は平定される。6-7 秀吉、博多にもどり、小早川隆景に筑前・筑後などを与え、豊前二郡を毛利勝信、六郡を黒田孝高に与える。
-19 キリスト教を禁止する。
- 1588 天正16 4-20 黒田孝高、宇都宮鎮房を亡す。
- 1590 18 秀吉の天下統一成る。
- 1592 文禄元 文禄の役
- 1595 4 小早川秀秋、隆景の後を継ぎ、筑前一国と筑後・肥前の一部を領す。
- 1597 慶長2 慶長の役 小早川秀秋を越前北庄12万石減封。
- 1599 4 2-5 秀吉の遺命により、秀秋再び筑前・筑後を領す。52万2,000石。
- 1600 5 9-15 関ヶ原役。小早川秀秋、備前岡山に転封す。毛利秀包（久留米）・筑紫広門（福島）・立花宗茂（柳川）・高橋長行（山門）・毛利勝信（小倉）改易。10- 黒田長政（筑前）、田中吉政（筑後）、細川忠興（豊前および豊後）入封。
- 1601 6 黒田長政、福岡城を築く。毛利勝信、土佐に流される。
- 1602 7 黒田長政、領内検地に着手。名島より福岡城に移る。細川忠興、小倉城築成、中津より移る。
- 1604 9 3-20 黒田如水没。
- 1606 11 立花宗茂、奥州棚倉で1万石を与えられる。
- 1607 12 6-12 黒田長政、国中の掟を定め、博多に制札を立つ。
- 1609 14 田中吉政没。忠政襲封。
- 1613 18 12-23 幕府、キリシタン禁教令を発す。

1615	元和元	大阪夏の陣。5 - 豊臣氏滅亡。
1616	2	武家諸法度できる。
1620	6	8 - 7 田中忠政没。世嗣なきため改易。立花宗茂（柳川），有馬豊氏（久留米）そのあとを領す。
1621	7	正-10 立花宗茂，甥種次に三池1万石を分封。
1632	寛永9	細川氏，熊本移封。小笠原忠真，明石より小倉に移封。企救・田川・京都・仲津・築城・上毛郡で15万石を領す。

*平野・飯田「福岡県の歴史」より抜粋した。

Ⅲ. 福岡県中世城跡一覽

	頁
豊前国.....	21
筑前国.....	63
筑後国.....	123
索引.....	161

豊前国

北九州市門司区	頁 21	田川郡糸田町	頁 41
北九州市小倉北区	23	田川市	41
北九州市小倉南区	24	田川郡赤村	42
北九州市	28	田川郡大任町	42
京都群苅田町	29	田川郡川崎町	44
行橋市	30	田川郡添田町	45
京都郡勝山町	33	田川郡	51
京都郡豊津町	34	築上郡椎田町	51
京都郡犀川町	35	築上郡築城町	53
京都郡	36	豊前市	55
田川郡香春町	37	築上郡大平村	58
田川郡方城町	39	築上郡吉富町	60
田川郡赤池町	40	築上郡新吉富村	60
田川郡金田町	41	築上郡	61

門司城 北九州市門司区門司古城山

豊前—001

立地	山頂	規模	30×40(間)	形式	山城
築城者	紀井通資	時代	平安末～戦国		
遺構	石垣	文献	豊前志・北九州の城		
備考	門司代々の居城 築城は元暦2年				

金山城 北九州市門司区黒川字金山辻

豊前—002

立地	尾根上	規模	40×40(間)	形式	山城
築城者	下総前司親為	時代	平安末		
遺構		文献	北九州の城		
備考	門司城の出城				

猿喰城 北九州市門司区大字猿喰

豊前—003

立地	山頂	規模	30×57(間)	形式	山城
築城者	下総前司藤原親房	時代	平安末～戦国		
遺構	土塁	文献	豊前志・北九州の城		
備考	門司氏の出城				

寒竹城 北九州市門司区吉志字吉志 別称 吉志城

豊前—004

立地	尾根上	規模	60×80(間)	形式	山城
築城者	門司城総前司親房	時代	平安末～戦国		
遺構		文献	北九州の城		
備考	門司城の端城・のち門司民部親俊入道が城主となる。				



Fig. 8 門司城跡遠景

三角山城 北九州市門司区清滝町

豊前—005

立地 山頂 規模 20×10 (間) 形式 山城
 築城者 門司下総前司親房 時代 平安末～戦国
 遺構 石垣 文献 北九州の城・豊前志
 備考 門司城の出城

東明寺城 北九州市門司区龍門町東明寺山

豊前—006

立地 山腹 規模 15×20 (間) 形式 山城
 築城者 大友氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志・北九州の城
 備考 門司城の出城、永禄2年に築城

丸山城 北九州市門司区大積

豊前—007

立地 尾根上 規模 150×30 (間) 形式 山城
 築城者 大積上総介隆鎮 時代 戦国
 遺構 空堀 文献 豊前志・北九州の城
 備考 文明年間に大積隆鎮が築城す。

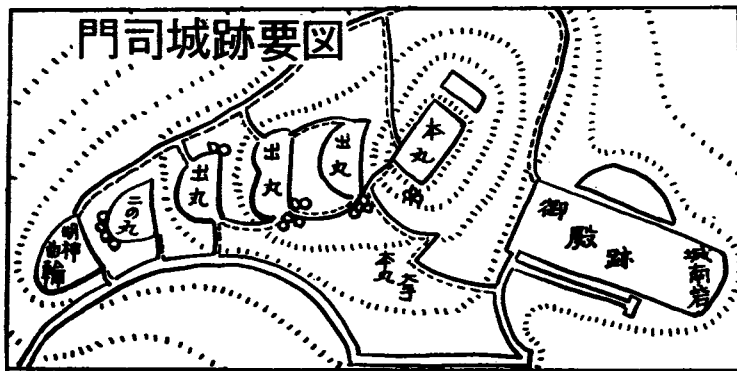


Fig. 9 門司城跡要図 (「北九州の城」より)



Fig. 10 猿喰城跡要図 (「北九州の城」より)

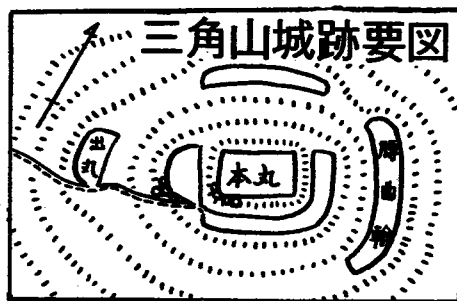


Fig. 11 三角山城跡要図 (「北九州の城」より)

- 柳城 北九州市門司区大里寺内町 豊前—008
- 立地 尾根上 規模 30×50 (間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 土塁 文献 北九州の城
 備考 門司氏の出城
- 恒見城 北九州市門司区恒見字上の山 別称 猿山城 豊前—009
- 立地 尾根上 規模 20×25 (間) 形式 山城
 築城者 阿部入道平道兼 時代 戦国
 遺構 文献 北九州の城
 備考 大内氏のため滅亡
- 小倉城 北九州市小倉北区 豊前—010
- 立地 平地 規模 形式 平山城
 築城者 緒方惟重・細川忠興 時代 戦国～江戸
 遺構 石垣・郭 文献 北九州の城・小倉城
 備考 小倉藩, 小笠原氏の居城
- 若王子城 北九州市小倉北区富野須賀町 別称 寒竹城 豊前—011
- 立地 尾根上 規模 30×65 (間) 形式 山城
 築城者 門司下総前司親房 時代 平安末～南北朝
 遺構 土塁 文献 北九州の城
 備考 文治五年築城。門司城の出城



Fig. 12 猿喰城跡遠景

足立城 北九州市小倉北区黒原 別称 **吉見城・黒原城** 豊前—012

立地 尾根上 規模 40×60 (間) 形式 山城
 築城者 門司氏 時代 戦国
 遺構 石垣・空堀 文献 豊前志・北九州の城
 備考 門司氏の端城・延文三年に大友刑部大輔氏時、応永年間には小野田兵部小輔種尚が城主

引地山城 北九州市小倉北区到津本町 豊前—013

立地 丘陵上 規模 26×30 (間) 形式 山城
 築城者 到津中務 時代 南北朝
 遺構 空堀・郭 文献 豊前志・北九州の城
 備考 到津中務は宇佐大宮司。宇佐大宮司代々の城

大三ヶ岳城 北九州市小倉南区大字西谷字辻三 豊前—014

立地 山頂 規模 80×20 (間) 形式 山城
 築城者 長野種盛 時代 鎌倉～戦国
 遺構 郭・空堀 文献 北九州の城
 備考 毛利氏により亡される。

貫城 北九州市小倉南区下貫字別府 別称 **城ノ腰城** 豊前—015

立地 丘陵上 規模 50×80 (間) 形式 平城
 築城者 新田義基 時代 南北朝
 遺構 郭・濠 文献 北九州の城
 備考 応安年間築城。

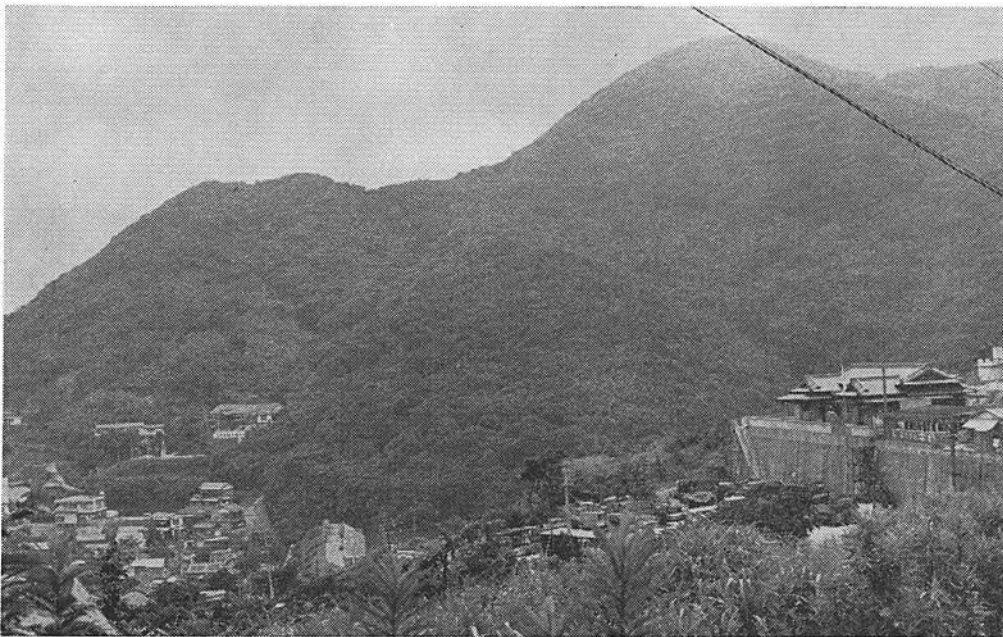


Fig. 13 若王子城跡遠景

赤松城 北九州市小倉南区道原 別称 赤松ヶ畑城 豊前—016

立地 尾根上 規模 15×25 (間) 形式 山城
 築城者 赤松太郎義祐 時代 南北朝
 遺構 文 献 北九州の城・豊前志
 備考

稗畑山城 北九州市小倉南区高津尾宮山 別称 大野城・宮山城 豊前—017

立地 尾根上 規模 30×70 (間) 形式 山城
 築城者 長野豊前守種盛 時代 南北朝～戦国
 遺構 空堀・土塁・郭・石垣 文 献 豊前志・北九州の城
 備考 文和年間築城，長野氏の出城。



Fig. 14 貫城跡要図
 (「北九州の城」より)

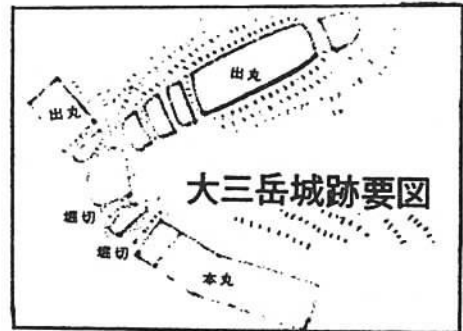


Fig. 15 大三岳城跡要図
 (「北九州の城」より)



Fig. 16 貫城跡遠景

堀越城 北九州市小倉南区堀越

豊前—018

立地 尾根上 規模 21×50 (間) 形式 山城
 築城者 長野右馬介義仁 時代 戦国
 遺構 文献 北九州の城
 備考 長野氏の支城，天正年間は，堀越十郎義忠が城主。

高畑山城 北九州市小倉南区道原

豊前—019

立地 山頂 規模 15×15 (間) 形式 山城
 築城者 長野氏 時代 戦国
 遺構 郭・土塁 文献 北九州の城
 備考 長野氏の出城。

恵里城 北九州市小倉南区蒲生字今村

豊前—020

立地 小丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 味尾縫殿 時代 南北朝
 遺構 文献 豊前志・北九州の城
 備考 応永年間には規矩氏の居城となる。

虹山城 北九州市小倉南区蒲生 別称 二神山城

豊前—021

立地 山頂 規模 50×110 (間) 形式 山城
 築城者 規矩兵庫助平時秋 時代 鎌倉～戦国
 遺構 空堀 文献 豊前志・北九州の城
 備考 天文年間には長野氏の居城となる。

福相寺城 北九州市小倉南区横代 別称 丸ヶ城・横代城

豊前—022

立地 尾根上 規模 48×15 (間) 形式 山城
 築城者 高橋治郎 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志・北九州の城
 備考 長野氏の支城

長尾城 北九州市小倉南区長行字能行 別称 高野名山城

豊前—023

立地 尾根上 (122m) 規模 30×50 (間) 形式 山城
 築城者 高野三郎能行 時代 戦国
 遺構 土塁 文献 北九州の城
 備考 高野三郎能行は長野氏の家臣。

水上城 北九州市小倉南区山本 別称 水ヶ手城

豊前—024

立地 尾根上 規模 20×30 (間) 形式 山城
 築城者 長野氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志・北九州の城
 備考

- 徳力城** 北九州市小倉南区徳力 別称 **大鍋山城** 豊前—025
- 立地 尾根上 規模 12×20 (間) 形式 山城
 築城者 佐野氏 時代 戦国
 遺構 文献 北九州の城
 備考 長野氏の支城。
- 木下城** 北九州市小倉南区石原町 別称 **西の奥城・粒城** 豊前—026
- 立地 山頂 規模 30×15 (間) 形式 山城
 築城者 小野田兵部少輔種尚 時代 南北朝～戦国
 遺構 文献 北九州の城
 備考 麓に館あり。
- 山本城** 北九州市小倉南区山本 豊前—027
- 立地 尾根上 規模 16×40 (間) 形式 山城
 築城者 山本義親 時代 南北朝～戦国
 遺構 文献 豊前志・北九州の城
 備考 山本氏は長野一族。
- 塔ヶ峰城** 北九州市小倉南区井手浦 豊前—028
- 立地 尾根上 規模 40×20 (間) 形式 山城
 築城者 長野筑前守 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志・北九州の城
 備考 築城半ばで落城。
- 丸城** 北九州市小倉南区若園町 別称 **北方城** 豊前—029
- 立地 平地 規模 200×200 (間) 形式 平城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志・北九州の城
 備考
- 椎山城** 北九州市小倉南区志井 別称 **古川山城・志井城** 豊前—030
- 立地 山頂 規模 30×40 (間) 形式 山城
 築城者 長野豊前守種盛 時代 鎌倉～戦国
 遺構 土塁 文献 北九州の城
 備考 応永年中落城
- 海老野城** 北九州市小倉南区頂吉 別称 **頂吉城・茶白山城** 豊前—031
- 立地 尾根上 規模 30×60 (間) 形式 山城
 築城者 大館九郎源盛見 時代 南北朝
 遺構 文献 豊前志・北九州の城
 備考

小三岳城 北九州市小倉南区合馬字三岳

豊前—032

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 長野筑後守吉辰 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志・北九州の城
 備考 毛利氏により落城。長野氏の出城。

三角城 北九州市小倉南区田代 別称 田代城

豊前—033

立地 尾根 規模 14×30 (間) 形式 山城
 築城者 長野氏 時代 戦国
 遺構 郭跡 文献 北九州の城
 備考

成腰城 北九州市小倉南区蒲生

豊前—034

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

隠蓑城 北九州市小倉南区隠蓑

豊前—035

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志・地名から探る豊前国遺跡
 備考

徳光城 (I) 北九州市小倉南区徳吉字徳光

豊前—036

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

徳光城 (II) 北九州市小倉南区徳吉字徳光

豊前—037

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

大善寺城 北九州市

豊前—038

立地 規模 形式 山城
 築城者 大友親泰 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

松山城 京都郡菟田町松山

豊前—039

立地	山頂	規模	15×12(間)	形式	山城
築城者	藤原広嗣 長野氏	時代	奈良 ~ 戦国	文献	太宰管内志・豊前志・豊前古城記・諸国廃城考・古城跡実地取調報告書・北九州の城
遺構	石塁・土塁				
備考	天平12年築城と伝えられる。				

高城山城 京都郡菟田町大字南原 別称 南原城

豊前—040

立地	山頂	規模	10×20(間)	形式	山城
築城者	長野三郎左衛門	時代	戦国	文献	豊前古城記・豊前志
遺構	土塁・石塁				
備考	長野氏ののちに杉因幡守が城主となる。				

稲光城 京都郡菟田町大字稲光

豊前—041

立地	丘陵上	規模		形式	山城
築城者		時代		文献	地名から探る豊前国遺跡
遺構					
備考					

山口城 京都郡菟田町大字山口 別称 等覚寺城

豊前—042

立地	尾根上	規模		形式	山城
築城者	堯賢等覚寺	時代	戦国	文献	地名から探る豊前国遺跡
遺構					
備考	堯賢等覚寺は大友一族。				

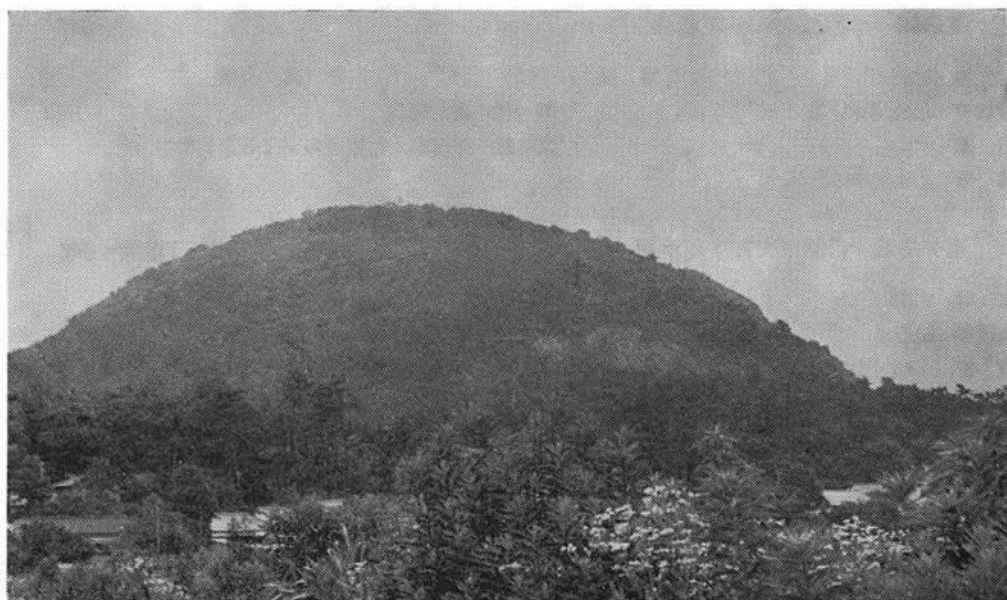


Fig. 17 松山城跡遠景

生方城 京都郡苅田町

豊前—043

立地	規模	形式	山城
築城者 毛利左馬頭	時代	戦国	
遺構	文献	豊前志	
備考			

二塚城 行橋市大字二塚

豊前—044

立地 丘陵上	規模	形式	山城
築城者	時代	戦国	
遺構	文献	行橋市の文化財第2集	
備考			

長尾城 行橋市大字長尾

豊前—045

立地 丘陵上	規模	形式	山城
築城者 赤松義祐	時代	戦国	
遺構	文献	行橋市の文化財第2集	
備考			

須磨園城 行橋市大字須磨園

豊前—046

立地 尾根上	規模	形式	山城
築城者	時代	戦国	
遺構	文献	行橋市の文化財第2集	
備考			

高来城 行橋市大字高来

豊前—047

立地 丘陵上	規模	120×50 (間)	形式	山城
築城者 足利尾張守忠氏	時代	南北朝		
遺構	文献	豊前志・行橋市の文化財第2集		
備考		応永年中の築城。		

馬ヶ岳城 行橋市大谷字馬ヶ岳

豊前—048

立地 山頂	規模	形式	山城
築城者 源経基	時代	平安～江戸	
遺構 土塁・空堀	文献	豊前古城記・太宰府小史・福岡県の歴史・北九州の城	豊前志
備考		天応年中築城、元和元年廃城。	

稗田城 行橋市大字稗田

豊前—049

立地 丘陵上	規模	形式	平城
築城者 長野氏	時代	戦国	
遺構	文献	行橋市の文化財第2集	
備考		140355 (遺跡地名表番号)	



Fig. 18 稗田城跡遠景

宝山城 行橋市大字宝山		豊前—050	
立地	丘陵上	規模	150×80 (間) 形式 平城
築城者	宝山伊豆守	時代	南北朝
遺構		文献	豊前志・両豊記・豊前古城記・行橋市の文化財第2集
備考	天文年中は安藤氏が城主。 140205 (遺跡地名表番号)		

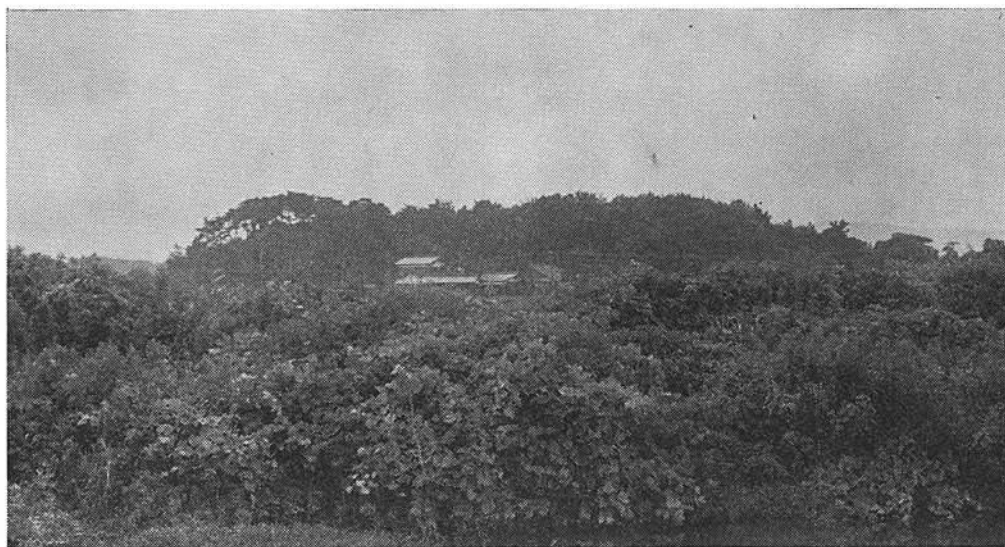


Fig. 19 宝山城跡遠景

崎野城 行橋市大字崎野字山城

豊前—051

立地 低丘陵上 規模 形式 平城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 行橋市の文化財第2集
 備考

蓑島城 行橋市大字蓑島字城ヶ辻

豊前—052

立地 山頂 規模 50×30(間) 形式 山城
 築城者 藤原朝臣邦吉 時代 平安末～戦国
 遺構 石垣・郭跡 文献 豊前志・海東諸国記・豊前古城記・行橋市の文化財第2集
 備考 140274(遺跡地名表番号) 杉重吉が城主、天正七年落城。

元永城 行橋市大字元永

豊前—053

立地 山頂 規模 100×30(間) 形式 山城
 築城者 北畠兵部少輔 時代 戦国
 遺構 掘切り・郭 文献 豊前志・豊前古城記・行橋市の文化財第2集
 備考 北畠氏代々の居城。

沓尾城 行橋市大字沓尾字兵庫 別称 久津尾城

豊前—054

立地 山頂 規模 150×50(間) 形式 山城
 築城者 北畠顕吉 時代 南北朝～戦国
 遺構 文献 豊前古城記・行橋市の文化財第2集
 備考 140276(遺跡地名表番号) 南北朝時代・南朝方北畠顕吉が根津海上警備のため築城。

稲童城 行橋市大字稲童

豊前—055

立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 行橋市の文化財第2集
 備考

覗山城跡 行橋市大字高瀬字覗

豊前—056

立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 高瀬種忠 時代 平安
 遺構 文献 行橋市の文化財第2集
 備考 天慶の乱の頃築城。

天生田城 行橋市大字天生田

豊前—057

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 行橋市の文化財第2集
 備考

- 矢留城** 行橋市大字矢留 豊前—058
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 行橋市の文化財第2集
 備考
- 平島城** 行橋市大字平島 豊前—059
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 平島左衛門佐 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 福富城** 行橋市福富 豊前—060
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 福富対馬守 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 浦河内城** 京都郡勝山町大字浦河内 豊前—061
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 矢山城** 京都郡勝山町大字矢山 豊前—062
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 障子岳城** 京都郡勝山町字久保 豊前—063
- 立地 山頂 規模 20×165 (間) 形式 山城
 築城者 足利駿河守統氏 時代 南北朝～戦国
 遺構 土塁・空濠 文献 古城跡実地取調報告書 豊前古城記 豊前志・豊
 備考 930142 (遺跡地名番号) 建武三年築城。 前国誌・北九州の城
 天正十七年廃城。
- 十鞍山城** 京都郡勝山町図師 豊前—064
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 平氏 時代 平安
 遺構 文献 京都郡旧記・豊前志
 備考 元暦の頃築城と伝える。

長川城 京都郡勝山町長川

豊前—065

立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 長川七郎 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考

尾倉山城 京都郡勝山町岩熊字尾倉山

豊前—066

立地 尾根上 規模 12×18 (間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前古城記・古城跡実地取調報告書
 備考

勝山城 京都郡勝山町勝山

豊前—067

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 宇都宮氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前古城記尾
 備考

渋見城 京都郡豊津町大字節丸別称 **節丸城**

豊前—068

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 今村式部 時代 戦国
 遺構 文献 豊前古城記・豊前志
 備考

惣社城 京都郡豊津町惣社

豊前—069

立地 丘陵上 規模 115×65 (間) 形式 山城
 築城者 辻三郎 時代 南北朝
 遺構 文献 京都郡誌
 備考

黒岩城 京都郡豊津町光富

豊前—070

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

辻野屋敷城 京都郡豊津町

豊前—071

立地 規模 形式
 築城者 辻野三郎 時代 戦国
 遺構 文献 豊前古城記
 備考 馬ヶ岳城の出城

- 大村城** 京都郡犀川町大字大村 豊前—072
- 立地 尾根上 規模 30×25 (間) 形式 山城
 築城者 広瀬唯信 時代 戦国
 遺構 空濠 文献 京都郡誌
 備考 910144 (遺跡地名表)
- 因州城** 京都郡犀川町大字大村 豊前—073
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 杉因幡守 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 山鹿城** 京都郡犀川町大字山鹿 豊前—074
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 山鹿氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 山鹿氏の居城。910204 (遺跡地名表番号)
- 大熊城** 京都郡犀川町大字大熊 豊前—075
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- ツバメ岩城** 京都郡犀川町大字崎山 別称 崎山城 豊前—076
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 長野氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前古城記・豊前志
 備考 障子岳城の出城。
- 柳瀬城** 京都郡犀川町大字柳瀬 別称 茶臼城 豊前—077
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 宇都宮氏 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 戸通城** 京都郡犀川町上高屋 別称 上高屋城 豊前—078
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

横瀬城 京都郡犀川町横瀬

豊前—079

立地	尾根上	規模	形式	山城
築城者		時代	戦国	
遺構		文献	豊前古城記・豊前志	
備考				

下伊良原城 京都郡犀川町大字下伊良原

豊前—080

立地	尾根上	規模	形式	山城
築城者		時代	戦国	
遺構		文献	地名から探る豊前国遺跡	
備考				

須江城 京都郡犀川町大字末江

豊前—081

立地	尾根上	規模	形式	山城
築城者	須江太郎	時代	戦国	
遺構		文献	地名から探る豊前国遺跡	
備考				

のりき山城 京都郡犀川町大字木井馬場

豊前—082

立地	尾根上	規模	形式	山城
築城者	宇都宮播磨守	時代	戦国	
遺構		文献	豊前志	
備考	宇都宮播磨守の居城			

神楽城 京都郡犀川町木井馬場

豊前—083

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	城井播磨守直房	時代	鎌倉～戦国	
遺構		文献	豊前古城記豊前国志・豊前志	
備考	宇都宮氏代々の抱城，天文年間は今出元国が城主。			

大谷城 京都郡犀川町

豊前—084

立地		規模	形式	
築城者	長野三郎左衛門尉祐盛	時代	戦国	
遺構		文献	豊前古城記	
備考				

戸垣城 京都郡犀川町

豊前—085

立地		規模	形式	
築城者		時代	戦国	
遺構		文献	豊前古城記	
備考				

- 不動ヶ岳城** 京都郡犀川町 豊前—086
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 西郷刑部左衛門高頼 時代 南北朝～戦国
 遺構 文献 豊前古城記
 備考
- 大谷城** 京都郡 豊前—087
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 西郷城** 京都郡 豊前—088
- 立地 規模 形式
 築城者 西郷氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前古城記
 備考 天文から天正年間の城主は西郷右衛門太夫
- 釜蔵城** 京都郡 豊前—089
- 立地 規模 形式
 築城者 北条太郎 時代 南北朝
 遺構 文献 豊前古城記
 備考
- 香春嶽城** 田川郡香春町大字採銅所 豊前—090
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 藤原純友 時代 平安～江戸
 遺構 土塁・郭跡・石垣 文献 豊前志
 備考 天慶三年築城，昭和50年から発掘調査。
- 柿下城** 田川郡香春町大字柿下 豊前—091
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 手切城** 田川郡香春町香春岳 豊前—092
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 千手氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考



Fig. 20 鬼ヶ城跡・香春嶽城跡位置図

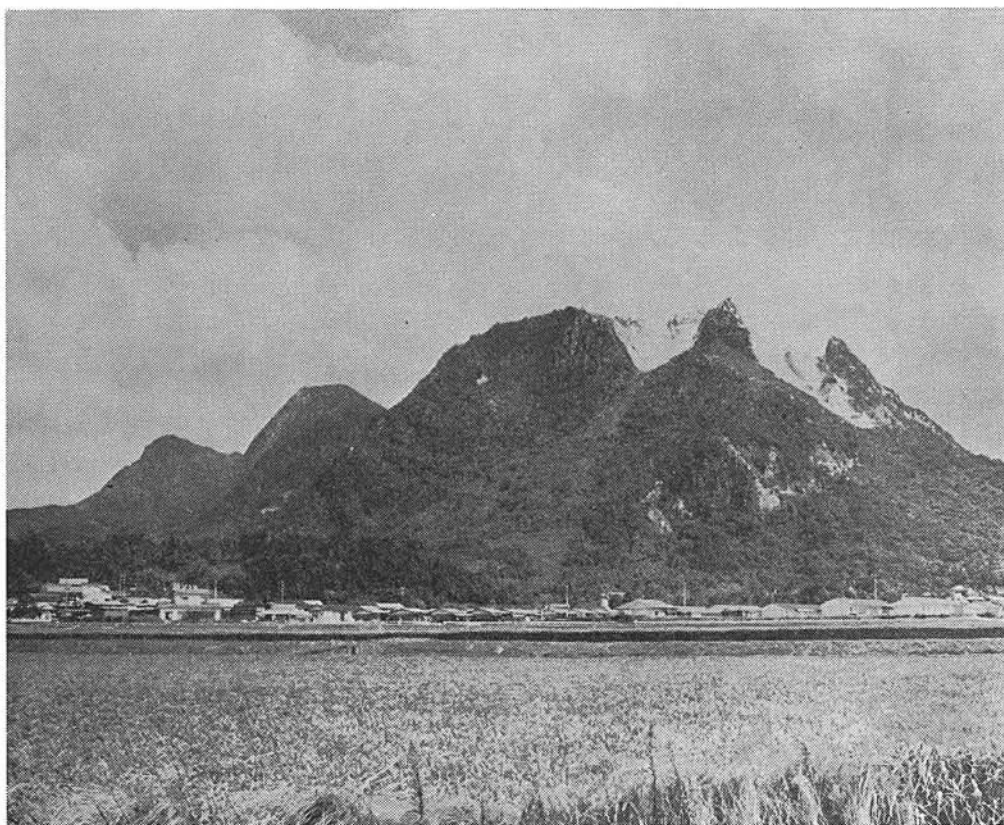


Fig. 21 香春嶽城跡遠景

勝司岳城 田川郡香春町鏡山				豊前—093
立地	尾根上	規模	形式	山城
築城者	長野氏	時代	戦国	
遺構		文献	豊前志	
備考	馬ヶ岳城の支城。			
鬼ヶ城 田川郡香春町大字採銅所				豊前—094
立地	山腹	規模	形式	山城
築城者		時代	戦国	
遺構		文献	地名から探る豊前国遺跡	
備考	香春嶽城の出城。			
伊方城 田川郡方城町大字伊方				豊前—095
立地	丘陵上	規模	形式	山城
築城者		時代	戦国	
遺構		文献	地名から探る豊前国遺跡	
備考				

新田城 田川郡方城町大字弁城

豊前—096

立地	丘陵上	規模		形式	山城
築城者	高橋元種	時代	戦国		
遺構		文献	豊前志		
備考					

弥次郎畑城 田川郡方城町大字弁城

豊前—097

立地	丘陵上	規模		形式	山城
築城者	宝珠山弥左衛門	時代	戦国		
遺構		文献	豊前志		
備考					

上野城 田川郡赤池町大字上野

豊前—098

立地	尾根上	規模		形式	山城
築城者	香月兵庫介輔吉	時代	戦国		
遺構		文献	豊前志		
備考	秋月種実の旗下。				

観音寺城 田川郡赤池町上野

豊前—099

立地	尾根上	規模		形式	山城
築城者	狩野宗印	時代	戦国		
遺構		文献	豊前志		
備考	秋月氏の旗下。				

城道寺城 田川郡赤池町上野

豊前—100

立地	丘陵上	規模		形式	山城
築城者		時代	戦国		
遺構		文献	豊前志		
備考					

諏訪山城 田川郡赤池町上野

豊前—101

立地	尾根上	規模		形式	山城
築城者		時代	戦国		
遺構		文献	豊前志		
備考					

赤池城 田川郡赤池町赤池

豊前—102

立地	丘陵上	規模		形式	山城
築城者		時代	戦国		
遺構		文献	豊前志		
備考					

- 南木城** 田川郡金田町大字南木 豊前—103
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 神崎城** 田川郡金田町大字神崎 豊前—104
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 金田城** 田川郡金田町大字金田 別称 名木野城 豊前—105
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 麻生弾正 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 大友旗下，元亀年間築城
- 糸田城** 田川郡糸田町大字糸田 豊前—106
- 立地 丘陵上 規模 形式 平城
 築城者 糸田左馬頭 時代 平安末
 遺構 文献 太宰管内志，地名から探る豊前国遺跡
 備考 糸田氏は平氏家人
- 伊加利城** 田川市大字伊加利 別称 大善寺城 豊前—107
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 大友能直 時代 南北朝
 遺構 文献 豊前志
 備考 暦応元年菊池武重在城。
- 糸城** 田川市大字上糸 豊前—108
- 立地 山腹 規模 形式 山城
 築城者 星野九郎 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 猪膝城** 田川市大字猪膝 別称 勝山城 豊前—109
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

金国城 田川市大字金国

豊前—110

立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 星野源太 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

上伊田城 田川市伊田町

豊前—111

立地 丘陵上 規模 形式 平城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

赤城 田川郡赤村大字下赤

豊前—112

立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志・地名から探る豊前国遺跡
 備考

大内田城 田川郡赤村大字大内田

豊前—113

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 菊池肥後守武重 時代 南北朝
 遺構 文献 豊前志
 備考

戸城山城 田川郡赤村大字山浦 別称 山浦城

豊前—114

立地 山腹 規模 形式 山城
 築城者 菊池武重 時代 南北朝～戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 暦応二年築城。弘治年間城主は毛利氏。

今任城 田川郡大任町大字上今任

豊前—115

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考

建徳寺城 田川郡大任町上今任

豊前—116

立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 一条参議今任 時代 平安
 遺構 文献 豊前志
 備考 天慶二年に一条参議今任の築城と伝える。

- 桑原城** 田川郡大任町大字桑原 豊前一117
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 成光城** 田川郡大任町大字成光 豊前一118
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 蛇面城** 田川郡大任町下今任 豊前一119
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 曾我太郎祐長 時代 南北朝
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 明神山城** 田川郡大任町下今任 豊前一120
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 曾我氏 時代 南北朝
 遺構 文献 大任町誌 (p.73)・豊前志
 備考
- 丸岡城** 田川郡大任町安永 豊前一121
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 大任町誌 (p.74)・豊前志
 備考
- 若木城** 田川郡大任町秋永 別称 秋永城 豊前一122
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 大森安房守 時代 南北朝
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 白土城** 田川郡大任町大行事字白土 豊前一123
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

- 福田城** 田川郡大任町大行事字福田 豊前一124
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 木城** 田川郡川崎町大字木城 豊前一125
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 安宅城** 田川郡川崎町大字安宅 別称 安居城 豊前一126
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 宗像左衛門尉椎方 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 田原城** 田川郡川崎町大字田原 別称 平原城 豊前一127
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 田原氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 川崎城** 田川郡川崎町大字東川崎 豊前一128
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 立遠城** 田川郡川崎町大字上真崎 別称 真崎城 豊前一129
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 蔵地左近 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 椎木谷城** 田川郡川崎町池尻 豊前一130
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

- 津野城** 田川郡添田町大字上津野 豊前一131
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 黒岩城** 田川郡添田町津野 豊前一132
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 真木城** 田川郡添田町大字真木 豊前一133
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 野田城** 田川郡添田町大字野田 豊前一134
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 岩石城** 田川郡添田町大字柘田 豊前一135
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 大庭平三景親 時代 平安末～戦国
 遺構 郭跡・石垣・堀切り 文献 豊前志・岩石城
 備考 保元三年に大庭平三景親の築城。
- 大豆塚山城** 田川郡添田町柘田 豊前一136
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 前田孫四郎 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 殿倉嶽城** 田川郡添田町大字下落合 豊前一137
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考

岩石山頂城跡

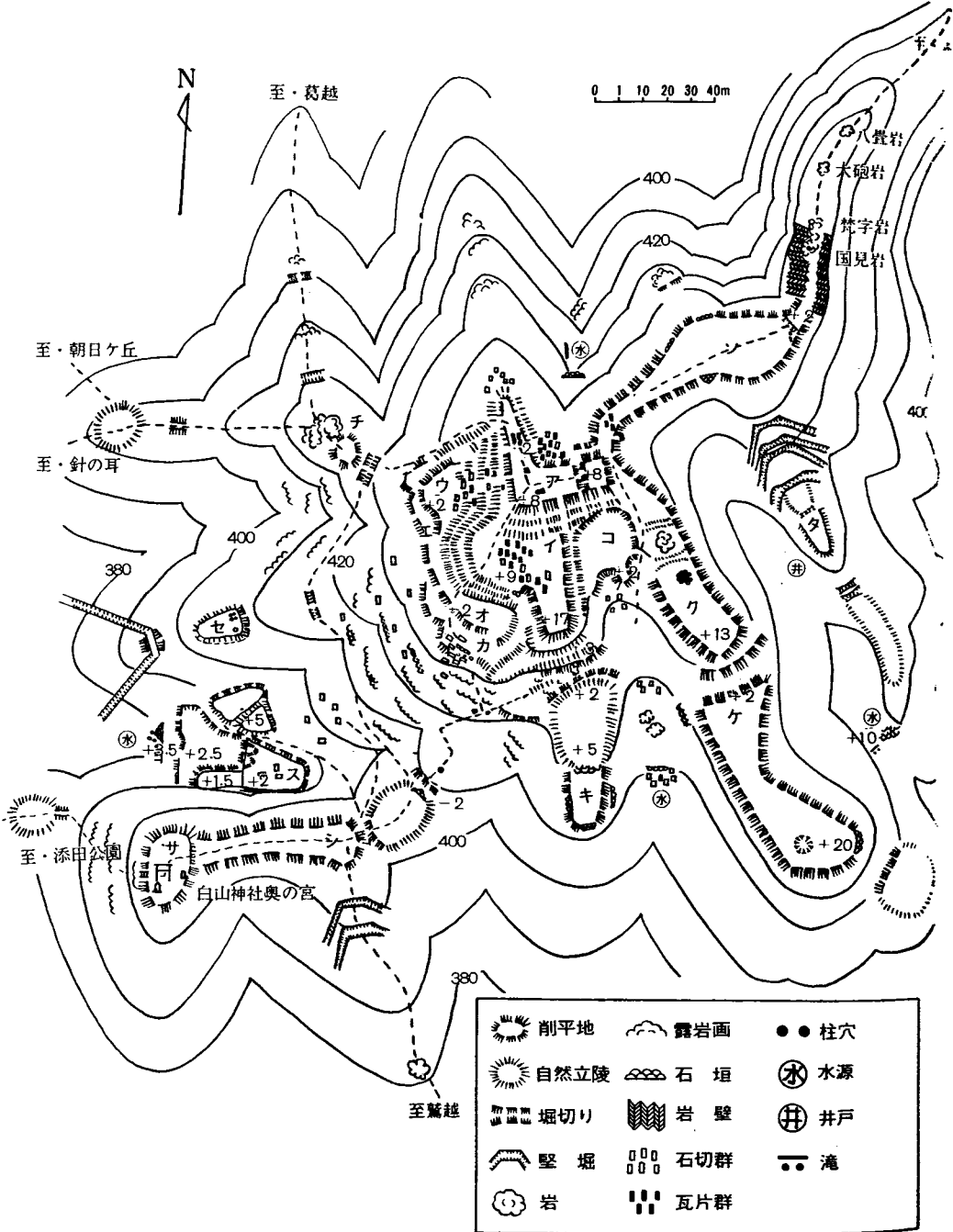


Fig. 22 岩石山頂城跡 (「岩石城」添田町教育委員会より)

- 下落合城** 田川郡添田町下落合 豊前一138
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 上落合城** 田川郡添田町落合 豊前一139
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 彦山城** 田川郡添田町大字彦山 豊前一140
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 彦山座主 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 中元寺城** 田川郡添田町大字上中元寺 別称 宝ヶ岳城 豊前一141
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 杠介平弘依 時代
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 小内田城** 田川郡添田町内田字小内田 豊前一142
- 立地 山地 規模 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 城の平城** 田川郡添田町野田 豊前一143
- 立地 尾根上 規模 40×30 (間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 郭跡・堀切 文献 岩石城
 備考 岩石城の出城。
- 添田城** 田川郡添田町添田 別称 城山城 豊前一144
- 立地 尾根上 規模 15×28 (間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 郭跡・空堀 文献 岩石城
 備考 岩石城の支城。

城平城跡図

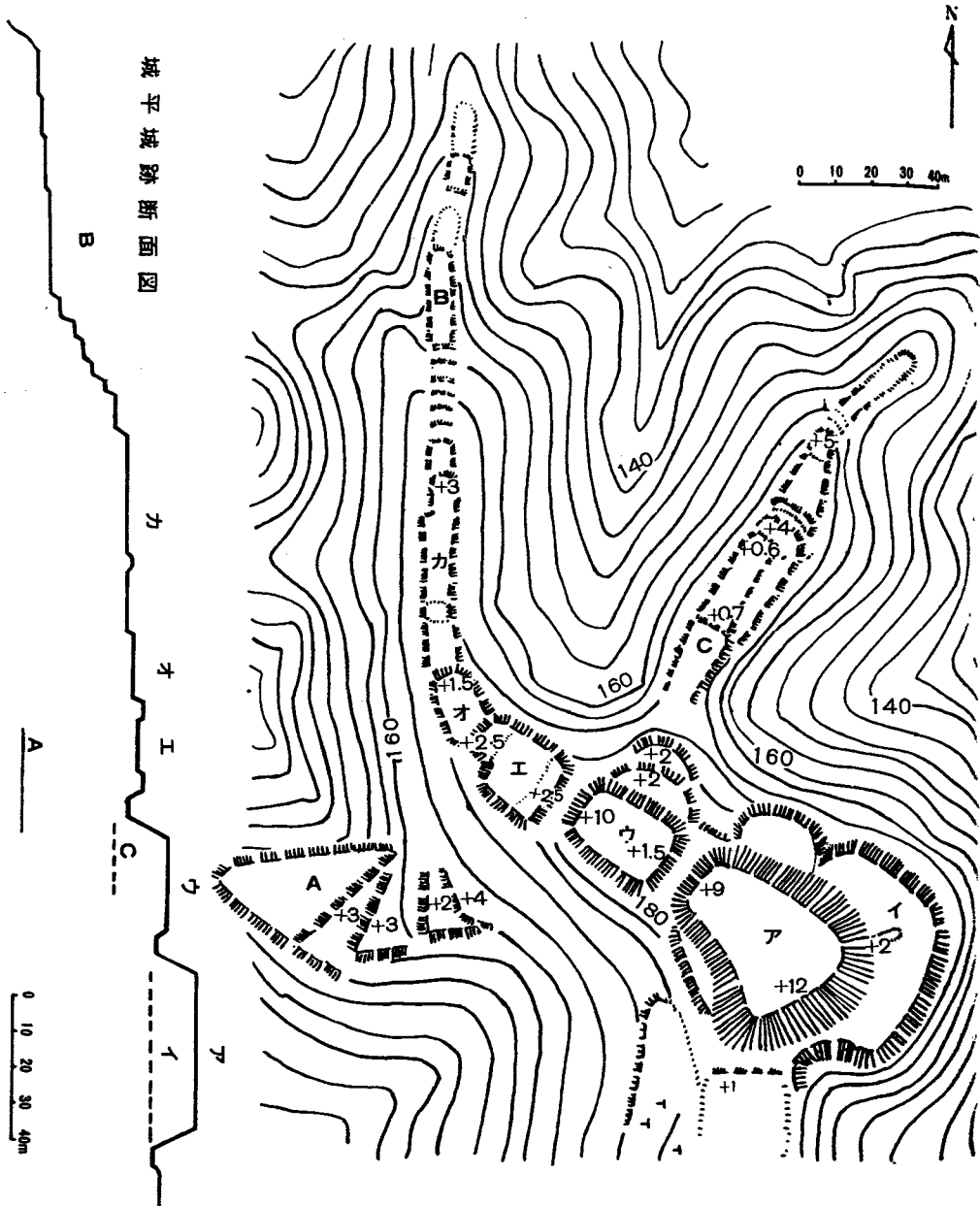


Fig. 23 城平城跡図 (「岩石城」添田町教育委員会より)

城山砦跡図

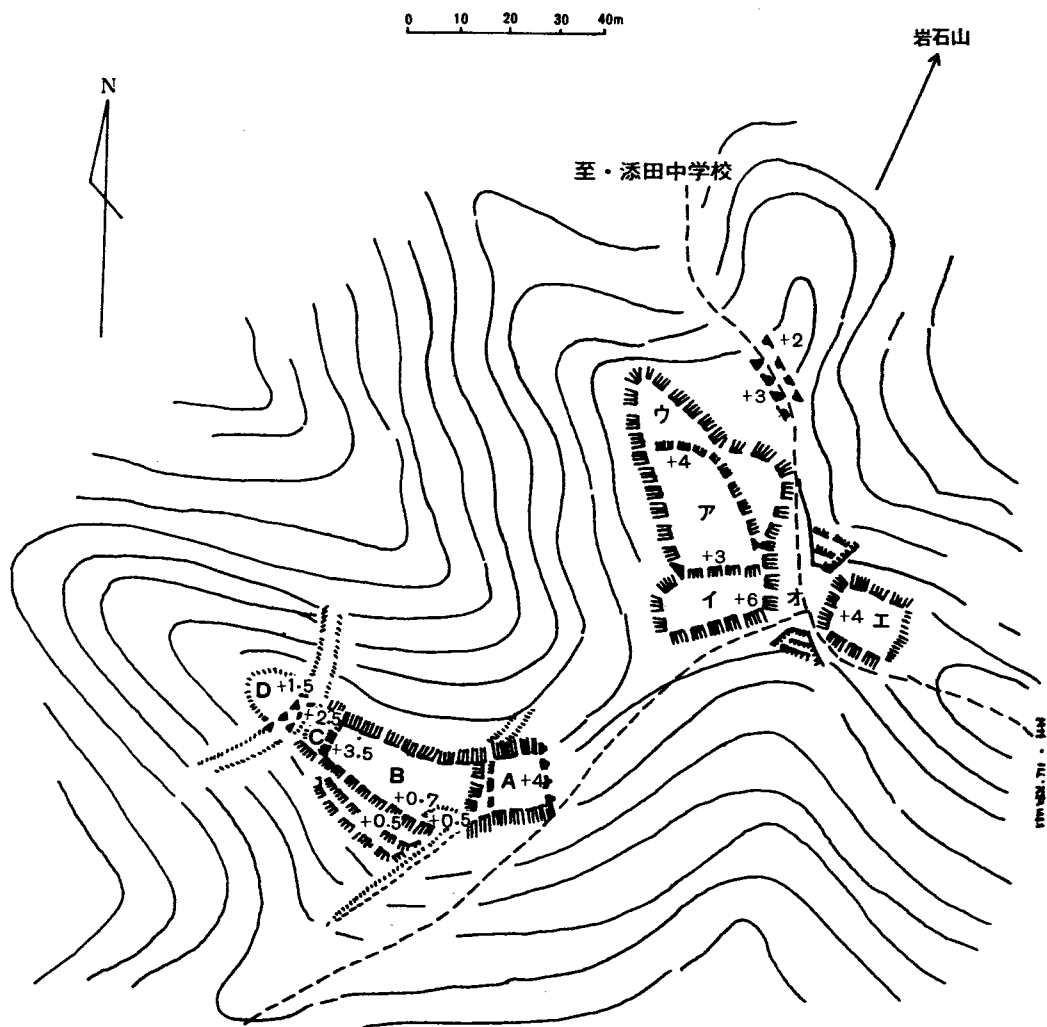


Fig. 24 城山砦跡図 (「岩石城」添田町教育委員会より)

弓張城跡図

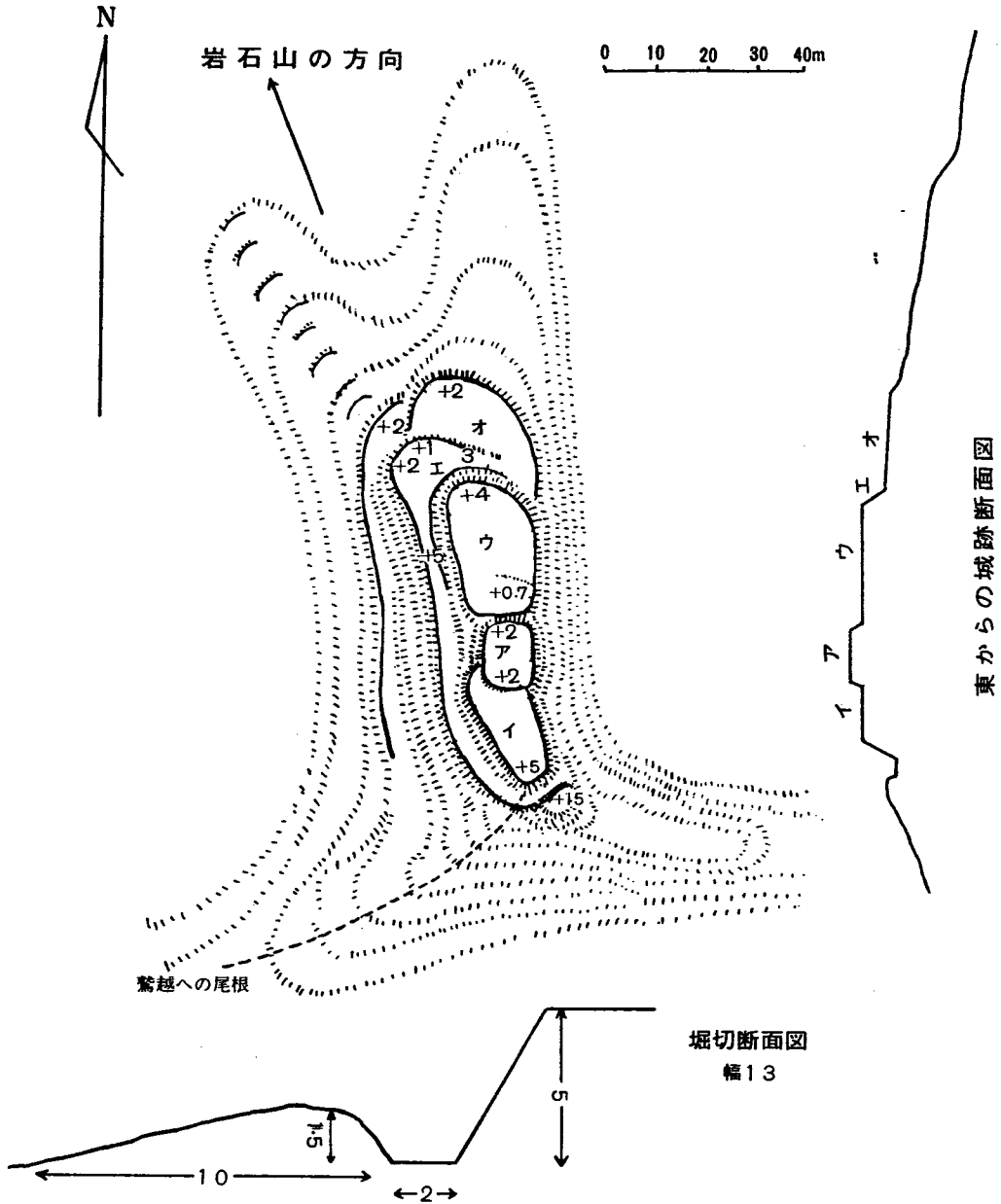


Fig. 25 弓張城跡図 (「岩石城」添田町教育委員会より)

- 弓張岳城** 田川郡添田町添田 豊前—145
- 立地 山頂 規模 11×8 (間) 形式 山城
 築城者 大友氏 時代 戦国
 遺構 郭跡・空堀 文献 添田町誌・岩石城
 備考 天正15年豊臣秀吉が、岩石城攻撃のため城を築いたと伝えられる。
- 平岡城** 田川郡添田町 豊前—146
- 立地 山地 規模 形式 山城
 築城者 田原氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 金岡城** 田川郡金岡 豊前—147
- 立地 規模 形式
 築城者 城氏 時代 南北朝
 遺構 文献 豊前志
 備考 菊池一族
- 宇留津城** 築上郡椎田町宇留津 豊前—148
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 潤津日向守高衡 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 天正十四年落城。
- 岩丸城** 築上郡椎田町大字岩丸 豊前—149
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 湊城** 築上郡椎田町大字湊 豊前—150
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 畑城** 築上郡椎田町大字畑 別称 蟹萱城 豊前—151
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 世良田大膳大夫 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 後に宇都宮氏の抱城

広幡城 築上郡椎田町字水原

豊前—152

立地 丘陵上 規模 形式 平城
 築城者 宮原忠将 時代 鎌倉
 遺構 文献 豊前志
 備考 丘陵先端付近に所在。94008 (遺跡地名表番号)

野仲城 築上郡椎田町大字西八田

豊前—153

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 万田左近 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 賀来外記の旗下。940001 (遺跡地名表番号)

塩田城 築上郡椎田町八田

豊前—154

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 緒方三郎 時代 鎌倉
 遺構 文献 豊前志
 備考 賀来氏代々の居城。940002 (遺跡地名表番号)

有安城 築上郡椎田町有安

豊前—155

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 有安小太郎 時代
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考

真如寺城 (I) 築上郡椎田町真如寺

豊前—156

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 文献 豊前志
 備考

真如寺城 (II) 築上郡椎田町真如寺

豊前—157

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

高塚城 築上郡椎田町高塚

豊前—158

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 衛藤氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

- 極楽寺城** 築上郡椎田町極楽寺 豊前一159
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 塩田弥十郎 時代 南北朝
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 萱切城** 築上郡築城町寒田 別称 城井郷城・城井の上城 豊前一160
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 宇都宮信房 時代 鎌倉～戦国
 遺構 石垣, 米倉跡 文献 北九州の城・豊前志
 備考 宇都宮氏の本城。建久七年築城。 950039 (遺跡地名表番号)
- 大平城** 築上郡築城町大字寒田 豊前一161
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 宇都宮氏 時代
 遺構 文献 豊前志
 備考 950040 (遺跡地名表番号)
- 伝法寺城** 築上郡築城町大字伝法寺 豊前一162
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 伝法寺兵部大輔貞隆 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 城井氏家臣
- 堂山城** 築上郡築城町大字伝法寺 別称 香案城 豊前一163
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 土塁 文献 豊前志戦国・豊前古城記
 備考 950032 (遺跡地名表番号)
- 若山城** 築上郡築城町大字本庄 別称 本庄城 豊前一164
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 宇都宮氏 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考 950037 (遺跡地名表番号)
- 勝山城** 築上郡築城町大字本庄 豊前一165
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 城井氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志・豊前古城記
 備考 宇都宮氏の出城。

小河南城 築上郡築城町大字上本庄

豊前—166

立地	丘陵上	規模		形式	山城
築城者	古川美濃守	時代	南北朝	文献	豊前志
遺構					
備考	950034 (遺跡地名表番号)				

築城城 築上郡築城町大字築城

豊前—167

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	別府太郎	時代	南北朝	文献	豊前志
遺構					
備考	950069 (遺跡地名表番号)				

楠城 築上郡築城町別府

豊前—168

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	時枝鎮繼	時代	戦国	文献	地名から探る豊前国遺跡
遺構					
備考					

別府城 築上郡築城町大字上別府

豊前—169

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	別府太郎	時代	戦国	文献	豊前志
遺構					
備考	天正の頃は黒田家の旗下時枝平太夫。950072 (遺跡地名表番号)				

釜倉城 築上郡築城町大字上香楽

豊前—170

立地	尾根上	規模		形式	山城
築城者		時代	南北朝	文献	福岡県遺跡等分布地図
遺構					
備考	応永年間に落城。950043 (遺跡地名表番号)				

小山田城 築上郡築城町大字小山田

豊前—171

立地	山頂	規模		形式	山城
築城者	小山田兵部少輔	時代	戦国	文献	地名から探る豊前国遺跡
遺構					
備考					

高畑城 築上郡築城町大字松丸 別称 **松丸城**

豊前—172

立地	低丘陵上	規模		形式	平城
築城者	宇都宮鎮房	時代	戦国	文献	豊前志
遺構	土塁・井戸				
備考	950026 (遺跡地名表番号)				

- 元山城** 築上郡築城町大字赤幡 豊前—173
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 赤幡城** 築上郡築城町大字赤幡 豊前—174
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 天正十五年黒田氏により落城。 950045 (遺跡地名表番号)
- 鳥越山城** 豊前市大字中村 豊前—175
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 中村氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 川底城** 豊前市川底 豊前—176
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 宇都宮常陸の介 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 天文十四年築城。
- 馬場城** 豊前市大字馬場字東山 豊前—177
- 立地 屋根上 規模 形式 山城
 築城者 宇都宮播磨守 時代 戦国
 遺構 城台 文献 豊前志
 備考 150022 (遺跡地名表番号)
- 高田城** 豊前市大字広瀬字高田 豊前—178
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 有吉内記 時代 戦国
 遺構 空堀 文献 豊前志
 備考 宇都宮大和守の家臣有吉内記が城主。
- 山田城** 豊前市大字川内字山田城 豊前—179
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 山田左近大夫元房 時代 戦国
 遺構 古井戸、望楼跡、石垣 文献 豊前志
 備考 宇都宮の一族。150057 (遺跡地名表番号)

八屋城（I） 豊前市大字川内字前川

豊前—180

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 宮尾織部 時代 戦国
 遺構 堀の一部残存 文献 豊前志
 備考 安城寺常陸介 150061（遺跡地名表番号）

大村城 豊前市大字大村字権屋坂東

豊前—181

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 宇都宮常陸介親実 時代 南北朝～戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 応永年間の城主は山名氏。 150063（遺跡地名表番号）

高城 豊前市大字中川底字高城

豊前—182

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 川底弥次郎甫房 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 川底城の一部，宇都宮一族 150083（遺跡地名表番号）

海老名城 豊前市大字下川底字城井前

豊前—183

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 遠藤源兵衛 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 川底城の一部，宇都宮の家臣 150082（遺跡地名表番号）

求菩提山城 豊前市大字求菩提

豊前—184

立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 塩田内記 時代 戦国
 遺構 空堀 文献 豊前大鑑
 備考

火の浦城 豊前市大字篠瀬字火の浦

豊前—185

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 渡辺右京進督 時代 戦国
 遺構 文献 豊前大鑑
 備考 宇都宮の家臣渡辺右京進督が城主。天正十七年に亡ぶ。

岩屋城 豊前市大字岩屋

豊前—186

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 岩屋和泉守 時代 南北朝
 遺構 文献 豊前大鑑
 備考

- 久路土城** 豊前市大字久路土 豊前—187
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 黒土十郎 時代 南北朝
 遺構 文献 豊前大鑑
 備考 大友の旗下
- 千束旭城** 豊前市大字千束字千束ノ田 豊前—188
- 立地 平地 規模 形式 平山城
 築城者 小笠原貞正 時代 明治
 遺構 文献 豊前大鑑
 備考 明治三年完成、小倉藩の支藩千束藩の城。150071（遺跡地名名表番号）
- 赤熊城** 豊前市大字赤熊 豊前—189
- 立地 規模 形式
 築城者 木部和泉 時代
 遺構 文献 豊前志
 備考
- 大河内城** 豊前市大字大河内 豊前—190
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考
- 下川底城** 豊前市大字下川底 豊前—191
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 遠藤源兵衛 時代 戦国
 遺構 文献 戦国地名から探る豊前国遺跡
 備考 川底城の出城
- 山内城** 豊前市大字山内 別称 如法寺城 豊前—192
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 如法寺氏 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考 宇都宮氏の一族
- 八屋城（Ⅱ）** 豊前市大字八屋 豊前—193
- 立地 丘陵上 規模 形式 平城
 築城者 蜂屋隠岐守 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考

角田城 豊前市大字角田

豊前—194

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 則行主計頭 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 則行主計頭ののちに城井一族の中八屋刑部丞宗種が城主となる。

東上城 築上郡大平村大字東上

豊前—195

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 野中氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前大鑑
 備考 野中氏の出城

叶松城 築上郡大平村大字東下

豊前—196

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 内尾主水 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 雁股城の出城(野中氏の出城)。960032(遺跡地名表番号)

追揚城 築上郡大平村大字東下

豊前—197

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 内尾兼元 時代 戦国
 遺構 文献 豊前大鑑
 備考 内尾兼元の出城。960030(遺跡地名表番号)

松崎城 築上郡大平村大字東下

豊前—198

立地 丘陵上 規模 形式 平城
 築城者 時代 戦国
 遺構 堀の一部 文献 福岡県遺跡等分布図
 備考 960026(遺跡地名表番号)

内蔵寺山城 築上郡大平村字東下

豊前—199

立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 内尾氏 時代 戦国
 遺構 文献 福岡県遺跡等分布図
 備考 内尾氏の出城。960033(遺跡地名表番号)

原井城 築上郡大平村大字原井

豊前—200

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考 960163(遺跡地名表番号)

- 光明寺城** 築上郡大平村大字西友枝 豊前—201
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 友枝忠兵衛 時代
 遺構 石垣の一部残存 文献
 備考 960017 (遺跡地名表番号)
- 雁股城** 築上郡大平村大字西友枝 豊前—202
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 友枝大膳丞 時代 南北朝
 遺構 文献 豊前志
 備考 長岩城の出城 960025 (遺跡地名表番号)
- 松尾山城** 築上郡大平村大字西友枝 豊前—203
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 文献 福岡県遺跡等分布図
 備考 960018 (遺跡地名表番号)
- 代金城** 築上郡大平村大字百留 豊前—204
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 代金氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊前大鑑
 備考 天正八年百當兼定により落城。960115 (遺跡地名表番号)
- 百留城** 築上郡大平村大字百留 豊前—205
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 百留河内守兼貞 時代 戦国
 遺構 門跡・堀 文献 豊前大鑑
 備考 野中鎮兼の家臣。960114 (遺跡地名表番号)
- 下唐原城** 築上郡大平村大字下唐原 別称 秋吉城 豊前—206
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 秋吉氏 時代
 遺構 堀・土居跡 文献 豊前大鑑
 備考 960047 (遺跡地名表番号)
- 壇の城** 築上郡大平村大字唐原 別称 榎木城 豊前—207
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 堀の一部 文献 豊前大鑑
 備考 960104 (遺跡地名表番号)

広津城 築上郡吉富町広津 別称 **天仲寺山城**

豊前—208

立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 源経基 時代 平安～戦国
 遺構 切通し 掘切り 文献 豊前志
 備考 宇都宮氏代々の居城。天正十五年落城。980010 (遺跡地名表番号)

幸子城 築上郡吉富町幸子

豊前—209

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 矢頭常陸介守実 時代
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考 天正六年野中鎮兼が亡ぼす。

安曇城 築上郡新吉富村大字安曇字城ヶ森

豊前—210

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 宇都宮通房 時代 戦国
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考 970056 (遺跡地名表番号)

牛王城 築上郡新吉富村矢方字上の段 別称 **本牛王城**

豊前—211

立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 佐々木三郎大夫頼綱 時代 鎌倉
 遺構 文献 豊前志
 備考 建久六年築城。のち矢方氏が在城。970037 (遺跡地名表番号)

日熊城 築上郡新吉富村大字木ノ瀬字日熊

豊前—212

立地 丘陵上 規模 形式 平城
 築城者 日熊小資郎直次 時代 戦国
 遺構 文献 豊前志
 備考 佐々木一族の居城。天正十五年黒田長政により落城。970026 (遺跡地名表番号)

緒方城 築上郡新吉富村大字緒方字二條

豊前—213

立地 丘陵上 規模 形式 平城
 築城者 緒方帯刀 時代
 遺構 内堀・外堀 文献
 備考 宇都宮大和守の家臣。970034 (遺跡地名表番号)

成恒城 築上郡新吉富村大字成恒字今村 別称 **田島城**

豊前—214

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 成恒氏 時代
 遺構 堀の一部 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考 970031 (遺跡地名表番号)

- 尻高城** 築上郡新吉富村大字尻高 **豊前一215**
- 立地 丘陵上 規模 形式 平城
 築城者 津留弾正光盛 時代
 遺構 文献 地名から探る豊前国遺跡
 備考 970038 (遺跡地名表番号)
- 吉岡城** 築上郡新吉富村大字吉岡字坪の内 **豊前一216**
- 立地 丘陵上 規模 形式 平城
 築城者 吉岡備前守 時代 戦国
 遺構 堀 文献 福岡県遺跡等分布図
 備考 吉岡備前守の居城 970005 (遺跡地名表番号)
- 田島崎城** 築上郡 **豊前一217**
- 立地 規模 形式
 築城者 成恒越中守 時代
 遺構 文献 豊前志
 備考

筑 前 国

	頁		頁
北九州市戸畑区	63	宗像郡津屋崎町	92
北九州市若松区	63	宗像郡福間町	93
北九州市八幡西区	63	粕屋郡古賀町	96
北九州市八幡東区	66	粕屋郡新宮町	96
遠賀郡水巻町	66	粕屋郡篠栗町	98
遠賀郡芦屋町	66	粕屋郡粕屋町	98
遠賀郡遠賀町	67	粕屋郡須恵町	98
遠賀郡岡垣町	67	粕屋郡宇美町	98
中間市	69	粕屋郡	98
直方市	69	福岡市東区	98
鞍手郡鞍手町	69	福岡市博多区	100
鞍手郡宮田町	71	福岡市中央区	100
鞍手郡小竹町	73	福岡市西区	101
鞍手郡若宮町	74	福岡市南区	103
鞍手郡	79	糸島郡志摩町	103
飯塚市	80	糸島郡前原町	104
嘉穂郡穎田町	81	糸島郡二丈町	106
嘉穂郡穂波町	81	春日市	107
嘉穂郡桂川町	81	大野城市	107
嘉穂郡庄内町	82	筑紫郡那珂川町	107
嘉穂郡筑穂町	82	筑紫郡太宰府町	108
嘉穂郡碓井町	84	筑紫野市	110
嘉穂郡嘉穂町	84	朝倉郡夜須町	114
嘉穂郡稻築町	85	朝倉郡三輪町	114
山田市	86	甘木市	115
宗像郡玄海町	86	朝倉郡杷木町	119
宗像郡宗像町	88	朝倉郡宝珠山村	121
宗像郡大島村	92	朝倉郡小石原村	121

中島城 北九州市戸畑区中島

筑前一001

立地 丘陵上 規模 形式 平城
 築城者 竹内治郎 時代 戦国～元和元年
 遺構 石垣・濠等 文献 筑前国統風土記・北九州の城
 備考 のちの城主は黒田氏の家臣三宅若狭。一国一城制で廃城となる。

天賀城 北九州市戸畑区天頼寺大谷公団

筑前一002

立地 規模 形式
 築城者 天賀二郎三郎永行 時代 戦国期（天正年間）
 遺構 文献 北九州の城
 備考 天賀氏は麻生の家臣，大友氏に攻められ落城す。

花房山城 北九州市若松区大字畠田字大谷

筑前一003

立地 規模 30×60（間） 形式 山城
 築城者 麻生上総介家見 時代 戦国期
 遺構 土塁・空堀 文献 筑前国統風土記・北九州の城
 備考 香月氏に攻められ落城。

高塔山城 北九州市若松区大字修多羅

筑前一004

立地 規模 30×15（間） 形式 山城
 築城者 大庭隠岐守種景 時代 戦国期（慶長）
 遺構 空堀・郭 文献 筑前国統風土記・北九州の城
 備考 麻生氏の出城，大庭氏は麻生氏の家臣。

濱田城 北九州市若松区修多羅

筑前一005

立地 規模 形式
 築城者 麻生氏 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記・北九州の城
 備考 麻生氏の出城。

永犬丸城 北九州市八幡西区永犬丸

筑前一006

立地 規模 形式 山城
 築城者 麻生氏 時代 戦国期
 遺構 文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝
 備考 園田浦城と同じか。 説所在地

園田浦城 北九州市八幡西区永犬丸字岩淵

筑前一007

立地 規模 形式 山城
 築城者 麻生近江守 時代 戦国期
 遺構 本丸・櫓台・土塁・濠 文献 北九州の城
 備考

帆柱山城 北九州市八幡西区大字市ノ瀬一番

筑前—008

立地 山頂 規模 20×40 (間) 形式 山城
 築城者 宇都宮上野介重業 時代 鎌倉後半 (建久年間) 戦国
 遺構 土塁・郭・空堀 文献 筑前国統風土記・北九州の城
 備考 代々麻生氏居城す。

比津城 北九州市八幡西区上津役

筑前—009

立地 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝
 備考 説所在地

竹の尾城 北九州市八幡西区上津役

筑前—010

立地 規模 形式 山城
 築城者 麻生近江守家延 時代 戦国
 遺構 土塁・空堀・石垣 文献 筑前国統風土記
 備考 麻生家の城。

市ノ瀬城 北九州市八幡西区上津役市ノ瀬 別称 一瀬城

筑前—011

立地 規模 形式
 築城者 香月五三郎則村 時代 戦国
 遺構 文献 筑前国統風土記・北九州の城
 備考 香月氏の出城・後に麻生の城。

本城城 北九州市八幡西区本城蛭ヶ谷

筑前—012

立地 規模 40×20 (間) 形式 山城
 築城者 源範頼 時代 平安末期
 遺構 土塁 文献 北九州の城
 備考

畑山城 北九州市八幡西区畑 別称 白木城

筑前—013

立地 規模 形式 山城
 築城者 香月庄司秀則 時代 平安～戦国
 遺構 土塁・空堀 文献 筑前国統風土記・北九州の城
 備考 香月氏代々の居城。

花尾城 北九州市八幡西区大字鳴水字花ノ尾

筑前—014

立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 宇都宮上野介重業 時代 鎌倉期 (建久年間) ～戦国
 遺構 石垣・井戸・石塁・郭 (各郭ごとに石垣あり) 文献 筑前国統風土記・北九州の城
 備考 麻生氏の本城・建久七年築城。

黒崎城 北九州市八幡西区黒崎田町

筑前—015

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	井上周防守之房	時代	江戸初期	
遺構	石垣	文献	筑前国統風土記・北九州の城	
備考	黒田入国後，福岡城の支城として築城。			

浅川城 北九州市八幡西区浅川

筑前—016

立地	規模	形式	山城
築城者	麻生氏	時代	
遺構		文献	筑前国統風土記
備考	麻生氏の端城。		

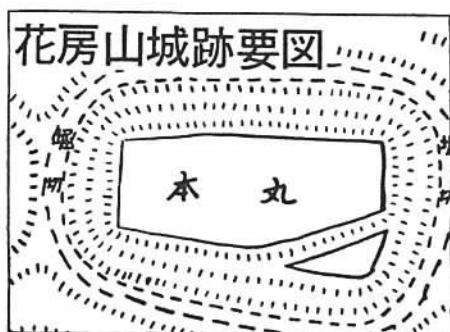


Fig. 26 花房山城跡要図
(「北九州の城」より)

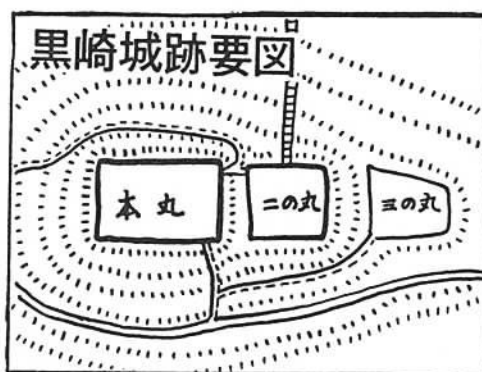


Fig. 27 黒崎城跡要図 (「北九州の城」より)

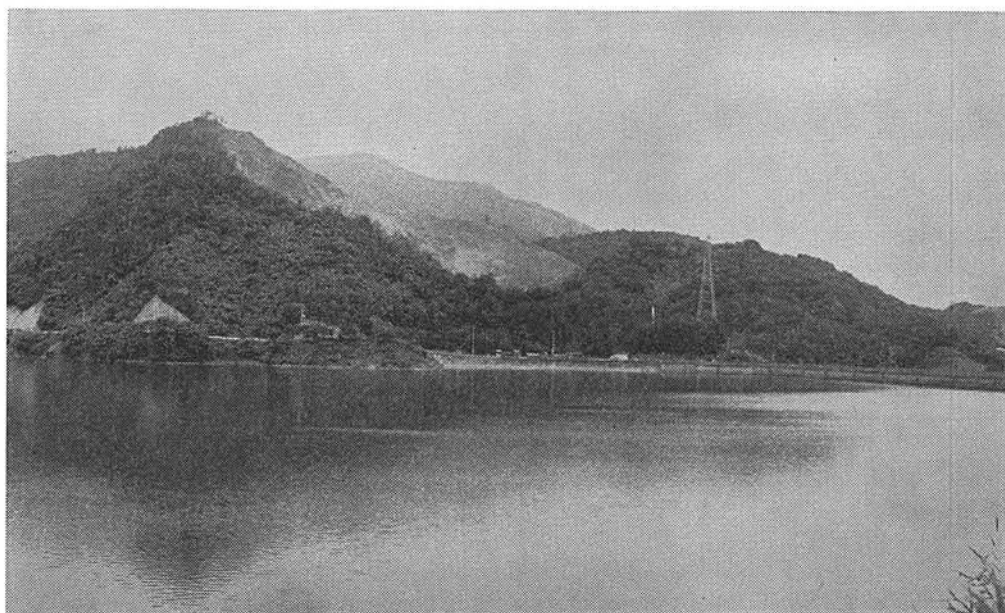


Fig. 28 畑山城跡遠景

大蔵城 北九州市八幡東区大蔵

筑前—017

立地	規模	形式
築城者 麻生氏	時代	
遺構	文献 筑前国統風土記	
備考 麻生氏の出城。		

篠谷城 北九州市八幡東区大蔵 別称 笹原城

筑前—018

立地	規模	形式
築城者 麻生氏	時代	
遺構	文献 筑前国統風土記	
備考 麻生氏の端城・(現在の大蔵中学校敷地)		

古賀城 遠賀郡水巻町古賀

筑前—019

立地	規模	形式
築城者 麻生鎮里	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国統風土記	
備考 麻生氏の端城。		

山鹿城 遠賀郡芦屋町山鹿字船ヶ浦

筑前—020

立地 丘陵上	規模	形式 平山城
築城者 藤原藤次	時代 天慶年間～戦国	
遺構 石塁の一部・土塁	文献 筑前国統風土記・北九州の城	
備考 天正年間麻生氏居城。 400026 (遺跡地名表番号)		

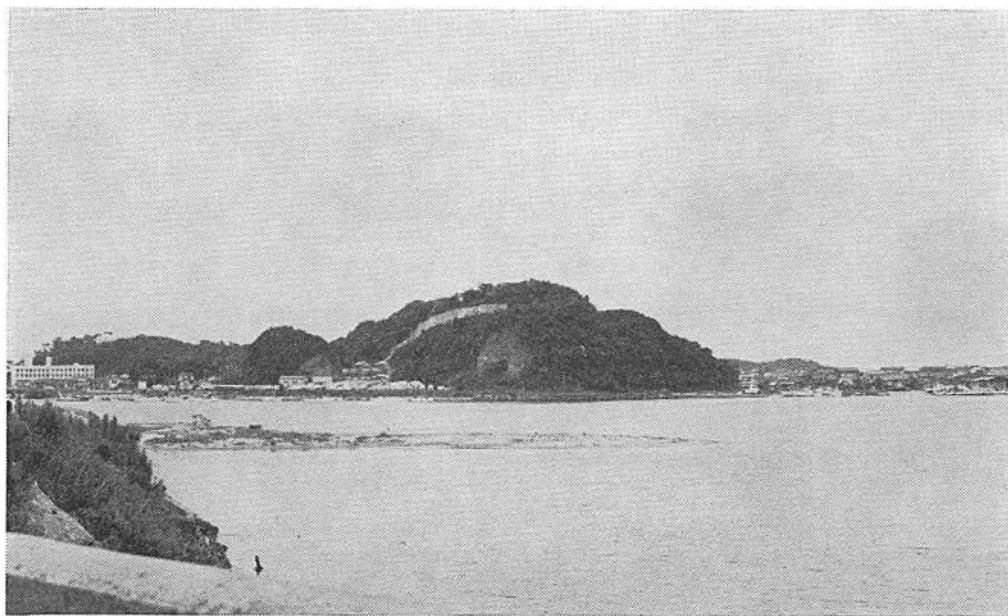


Fig. 29 山鹿城跡遠景

- 五郎城** 遠賀郡遠賀町島津 筑前一021
- 立地 規模 形式
 築城者 猪股氏 時代
 遺構 文献 面白い種々な見方の福岡県史蹟名勝口碑伝
 備考 説所在地
- 岡城** 遠賀郡岡垣町吉木字矢口 筑前一022
- 立地 規模 形式 平山城
 築城者 麻生河内守隆守 時代 戦国期
 遺構 土塁・空濠 文献 筑前国統風土記・北九州の城
 備考 390089 (遺跡地名表番号)
- 隆守城** 遠賀郡岡垣町吉木 筑前一023
- 立地 規模 形式
 築城者 麻生氏 時代 戦国期
 遺構 文献 面白い種々の見方の福岡県史蹟名勝口碑伝
 備考 岡城と同じか。 説所在地
- 龍王山城** 遠賀郡岡垣町吉木 筑前一024
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 麻生氏 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考
- 城山城** 遠賀郡岡垣町大字上畑 筑前一025
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 香月秀則 他 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 天正15年 小早川氏の所領。 390164 (遺跡地名表番号)
- 雨乞城** 遠賀郡岡垣町大字手野 筑前一026
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 390074 (遺跡地名表番号)
- 海蔵寺城** 遠賀郡岡垣町海蔵寺 筑前一027
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国期
 遺構 文献 面白い種々な見方の福岡県史蹟名勝口碑伝
 備考 説所在地

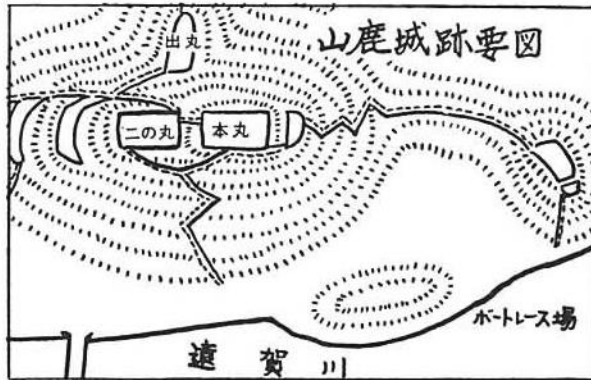


Fig. 30 山鹿城跡要図（「北九州の城」より）

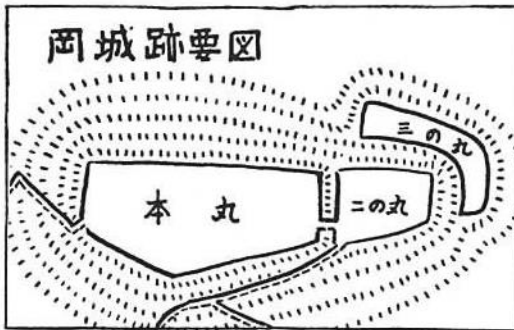


Fig. 31 岡城跡要図（「北九州の城」より）

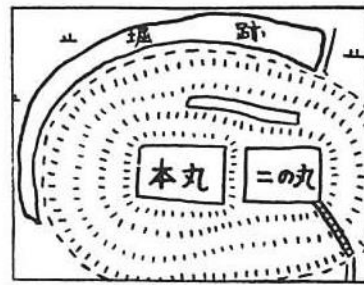


Fig. 32 猫城跡要図
（「北九州の城」より）



Fig. 33 猫城跡遠景

- 猫城** 中間市上底井野字道上 別称 月瀬城 筑前一028
- 立地 丘陵上 規模 形式 平山城
 築城者 永富四郎左衛門 時代 戦国期
 遺構 土塁・郭跡・濠 文献 筑前国統風土記・北九州の城
 備考 麻生氏の出城・天正年間は宗像の家臣吉田倫行が居城す。 160018 (遺跡地名表番号)
- 雲取山城** 直方市上頓野 筑前一029
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 麻生鑑益 時代 戦国期
 遺構 土塁・郭跡・濠 文献 筑前国統風土記
 備考 永禄の頃麻生氏が在城。 1728 (遺跡地名表番号 S.40版)
- 感田城** 直方市感田字浦谷 筑前一030
- 立地 丘陵上 規模 形式
 築城者 衣笠氏 時代 戦国期
 遺構 空堀 文献 直方市制記念誌 (S7)
 備考
- 鷹取山城** 直方市内ヶ磯 筑前一031
- 立地 山頂 (631m) 規模 形式 山城
 築城者 永井因幡守宗久 時代 戦国
 遺構 石塁・土塁 文献 筑前国統風土記・北九州の城
 備考 天正年間築城。一国一城制で廃城。
- 仙城城** 直方市下境 筑前一032
- 立地 規模 形式
 築城者 時代
 遺構 文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
 備考
- 音丸城** 鞍手郡鞍手町新北 筑前一033
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 大内氏 時代 戦国期
 遺構 空堀・土塁 文献 鞍手町誌, 九州縦貫道自動車道関係埋蔵文化財調査報告「-XXIII-」
 備考 昭和51年発掘調査。剣岳城出城。
- 腰山城** 鞍手郡鞍手町新延字乙ヶ谷 別称 新町城・城ノ腰城 筑前一034
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 野中勘解由 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記附録・鞍手町誌
 備考 野中勘解由は大友の家臣。

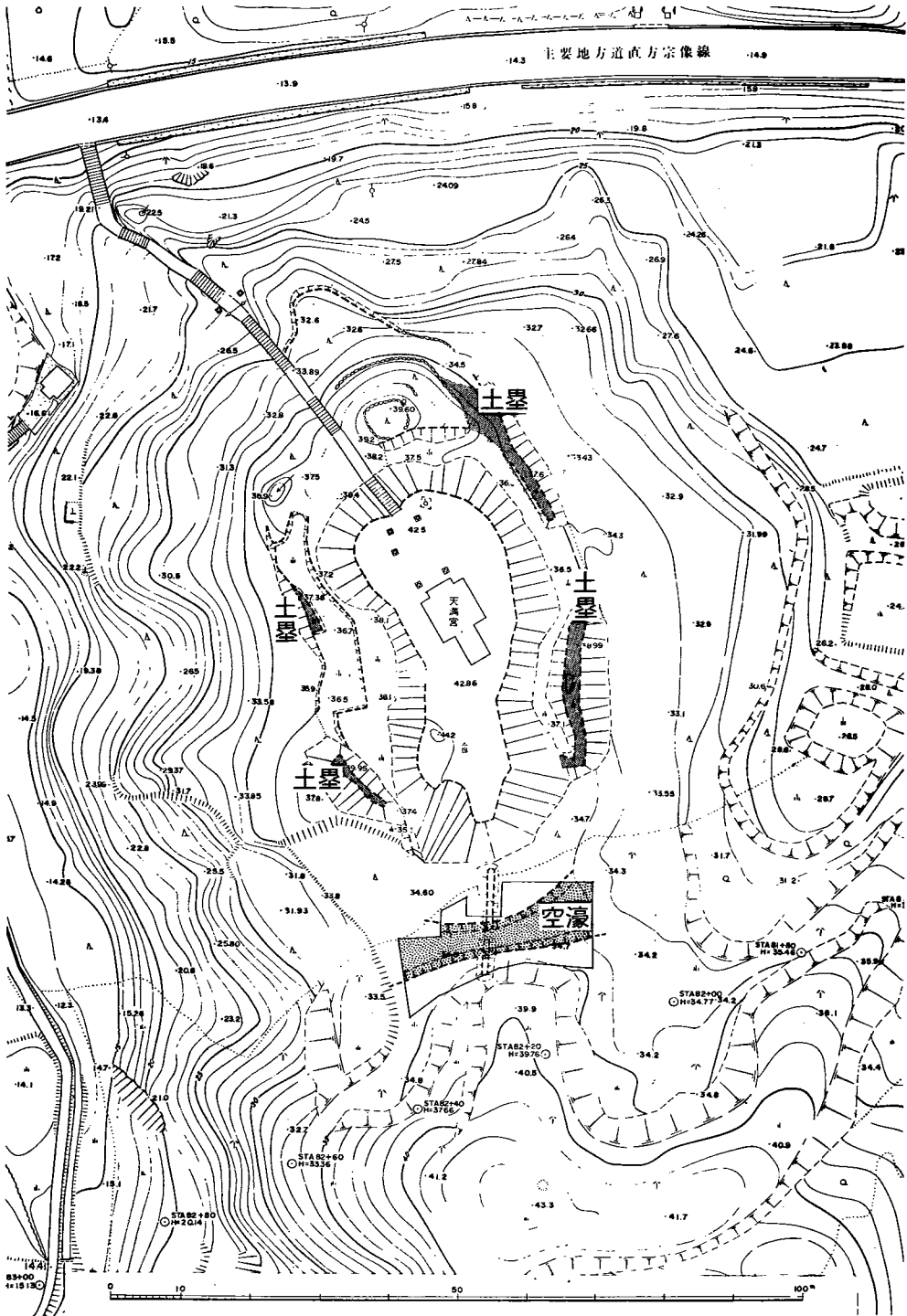


Fig. 34 音丸城跡要図

- 剣岳城** 鞍手郡鞍手町大字中山 別称 尾山城 筑前一035
- 立地 山頂 (125m) 規模 形式 山城
 築城者 梅野土佐 時代 応任年中 (1467~1468)
 遺構 郭・石垣・空堀 文献 筑前国統風土記・鞍手町誌
 備考 龍ヶ岳城の端城・文明年中は宗像氏の城・天正年間の城主は跡部安芸 (秋月氏の家臣)
- 古野城** 鞍手郡鞍手町春日 別称 春日城 筑前一036
- 立地 丘陵上 規模 形式 平城
 築城者 宗像氏 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手町誌
 備考 宗像氏の出城。
- 笠木山城** 鞍手郡宮田町宮田 筑前一037
- 立地 山頂 (425m) 規模 25×9 (間) 形式 山城
 築城者 宗像氏 時代 戦国期
 遺構 石垣・空堀 文献 筑前国統風土記, 宮田町誌
 備考 宗像氏の端城, 秋月氏の出城。908 (遺跡地名表番号 S. 40版)

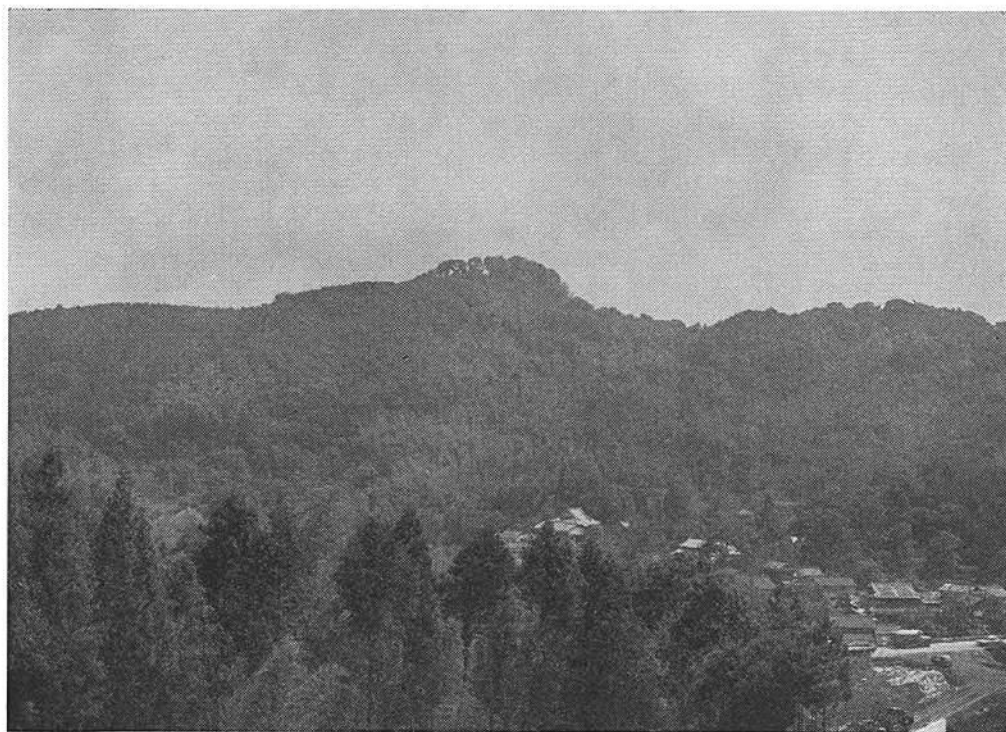


Fig. 35 剣岳城遠景

宮田城 鞍手郡宮田町宮田

筑前—038

立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 瓜生兵庫 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考

本城山城 鞍手郡宮田町大字龍徳字本城山

筑前—039

立地 山地 規模 形式 山城
 築城者 大内氏 時代 戦国期
 遺構 文献 宮田町誌 (S.53)
 備考

祇園嶽城 鞍手郡宮田町龍徳

筑前—040

立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 大内氏 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 大内氏の家臣, 杉太郎兵衛 杉太郎右衛門。909 (遺跡地名表番号 S.40版)

稲付城 鞍手郡宮田町龍徳 別称 稲筑城

筑前—041

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 大内氏 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 大内氏の家臣石見主計ノ助。910 (遺跡地名表番号 S.40版)

龍ヶ岳城 鞍手郡宮田町龍徳

筑前—042

立地 山頂 規模 7×17(間) 形式 山城
 築城者 大内氏 時代 戦国期
 遺構 空堀・掘り切り 文献 筑前国統風土記・宮田町誌 (S.53)
 備考 大内氏の家臣, 杉連並一秋月従, 杉権頭連並十郎

上有木城 鞍手郡宮田町上有木字井掘

筑前—043

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 石川国事介 時代
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考

下有木城 鞍手郡宮田町下有木

筑前—044

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 有吉五郎右衛門 時代 戦国期
 遺構 掘切 文献 鞍手郡誌・宮田町誌 (S.53)
 備考

- 坂元城** 鞍手郡宮田町大字上有木字坂元 筑前—045
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 宗像氏 時代 戦国期
 遺構 文献 九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書
 備考 「-XX-」
- 古野城** 鞍手郡宮田町古野 筑前—046
- 立地 山頂部 規模 形式 山城
 築城者 古野神九郎 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌・宮田町誌（S.53）
 備考 古野神九郎は、天文11年の戦いの時の城代。
- 長井鶴城** 鞍手郡宮田町長井鶴 筑前—047
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 榎本石見守 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考
- 塔ノ峯城** 鞍手郡宮田町龍徳 筑前—048
- 立地 尾根上（120m） 規模 形式 山城
 築城者 大内氏 時代 戦国期
 遺構 空堀 文献 九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書
 備考 杉氏。 「-XXI-」・宮田町誌（S.53）
- 高取城** 鞍手郡宮田町鶴田 筑前—049
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 吉田三九郎 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考
- 四郎丸城** 鞍手郡宮田町四郎丸 筑前—050
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国期
 遺構 文献 九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書
 備考 「-XX-」
- 山崎城** 鞍手郡小竹町新崎字城尾 筑前—051
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 井上弾正 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考

- | | | | | | |
|-------------|---------|-------------|----|-----------------------------------|--------|
| 権現山城 | | 鞍手郡小竹町御徳字吉野 | 別称 | 吉野城 | 筑前—052 |
| 立地 | | 規模 | | 形式 | |
| 築城者 | 麻生氏 | | 時代 | 戦国期 | |
| 遺構 | | | 文献 | 筑前国統風土記 | |
| 備考 | 麻生氏の出城。 | | | | |
| | | | | | |
| 勝野城 | | 鞍手郡小竹町勝野 | | | 筑前—053 |
| 立地 | | 規模 | | 形式 | |
| 築城者 | | | 時代 | 戦国期 | |
| 遺構 | | | 文献 | 鞍手郡誌 | |
| 備考 | | | | | |
| | | | | | |
| 山下城 | | 鞍手郡若宮町山口 | | | 筑前—054 |
| 立地 | | 規模 | | 形式 | |
| 築城者 | 奥主膳正 | | 時代 | 戦国期 | |
| 遺構 | | | 文献 | 鞍手郡郷土史 | |
| 備考 | | | | | |
| | | | | | |
| 茶臼山城 | | 鞍手郡若宮町山口字小原 | | | 筑前—055 |
| 立地 | 山頂 | 規模 | | 形式 | 山城 |
| 築城者 | 森備中守 | | 時代 | 戦国期 | |
| 遺構 | 土塁・空堀 | | 文献 | 鞍手郡誌, 九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書「-XVI-」 | |
| 備考 | | | | | |
| | | | | | |
| 片山城 | | 鞍手郡若宮町山口 | | | 筑前—056 |
| 立地 | | 規模 | | 形式 | |
| 築城者 | | | 時代 | 戦国期 | |
| 遺構 | | | 文献 | 鞍手郡誌 | |
| 備考 | | | | | |
| | | | | | |
| 黒鳥城 | | 鞍手郡若宮町山口 | | | 筑前—057 |
| 立地 | | 規模 | | 形式 | |
| 築城者 | | | 時代 | 戦国期 | |
| 遺構 | | | 文献 | 鞍手郡誌 | |
| 備考 | | | | | |
| | | | | | |
| 宮山城 | | 鞍手郡若宮町山口 | | | 筑前—058 |
| 立地 | | 規模 | | 形式 | |
| 築城者 | | | 時代 | 戦国期 | |
| 遺構 | | | 文献 | 鞍手郡誌 | |
| 備考 | | | | | |

- 岡田城** 鞍手郡若宮町山口 筑前—059
- 立地 規模 形式
 築城者 占部十郎 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考
- 都市原城** 鞍手郡若宮町沼口 筑前—060
- 立地 尾根上 規模 形式
 築城者 山城安武七郎左衛門 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考
- 沼口堀谷城** 鞍手郡若宮町沼口 筑前—061
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 本田備中守 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考
- 草場城** 鞍手郡若宮町乙野字草場 筑前—062
- 立地 山頂 (130m) 規模 12×37 (間) 形式 山城
 築城者 大内氏 時代 戦国期
 遺構 空堀・郭 文献 筑前国統風土記・大宰管内志
 備考 大内後, 秋月氏につく, 松井越後守, 大内氏の出城。
- 篠城** 鞍手郡若宮町乙野 別称 篠崎城 筑前—063
- 立地 尾根上300m 規模 形式 山城
 築城者 毛利左右衛門 時代 戦国期 (天文11年)
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考
- 宮永城** 鞍手郡若宮町宮永 別称 雁城・繁木城 筑前—064
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 宗像氏 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 大内氏の家臣吉田本之助, 吉田掃郎介, 阿部氏宗像氏の端城。
- 金丸城** 鞍手郡若宮町金丸 筑前—065
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 斉藤河内守 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考



Fig. 36 茶臼山城跡土墨線近景

- 清水城** 鞍手郡若宮町大字清水 筑前—066
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国期
 遺構 文献 九州縦貫自動車道関係係理蔵文化財調査報告書
 備考 「-XX-」
- 熊ヶ城** 鞍手郡若宮町大字犬鳴山 筑前—067
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 黒津見越後守 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考
- 明専寺城** 鞍手郡若宮町大字野中明専寺 筑前—068
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 黒田氏 時代 戦国期
 遺構 文献
 備考 大音氏の居城。
- 鬢鏡山城** 鞍手郡若宮町大金生字鬢鏡山 筑前—069
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 宗像氏 時代 戦国期
 遺構 文献 宮田町誌
 備考 天文一天正の頃大友氏の攻撃受く。
- 六郎丸城** 鞍手郡若宮町大字六郎丸 筑前—070
- 立地 規模 形式
 築城者 石川代城 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考
- 竹原竹垣城** 鞍手郡若宮町大字竹原 筑前—071
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 音藤飛弾守 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考
- 友池城** 鞍手郡若宮町大字原田字友池 筑前—072
- 立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国期
 遺構 文献 九州縦貫自動車道関係係理蔵文化財調査報告書
 備考 「-XX-」

稲光城 鞍手郡若宮町大字稲光

筑前—073

立地	丘陵上	規模	形式	山城
築城者		時代	戦国期	
遺構		文献		
備考				

天の坊城 鞍手郡若宮町大字天の坊

筑前—074

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者		時代	戦国期	
遺構		文献	九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書「X X」	
備考				

黒丸城 鞍手郡若宮町大字黒丸

筑前—075

立地	尾根上	規模	形式	山城
築城者	太宰少貳氏	時代	南北朝	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	少貳氏の端城、少貳氏の家臣、安永釋太郎。			

尾園本城 鞍手郡若宮町大字尾園

筑前—076

立地	尾根上	規模	形式	山城
築城者	尾園加賀守	時代	戦国期	
遺構		文献	鞍手郡誌	
備考				

金生城 鞍手郡若宮町大字金生

別称 旗山城

筑前—077

立地		規模	形式	山城
築城者	入田勝全	時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	黒瀬氏			

吉川下城 鞍手郡若宮町大字乙藤

筑前—078

立地	尾根上	規模	形式	山城
築城者	音藤四郎	時代	戦国期	
遺構		文献	鞍手郡誌	
備考				

浦山城 鞍手郡若宮町大字平

筑前—079

立地	丘陵上	規模	形式	山城
築城者		時代	戦国期	
遺構		文献	鞍手郡郷土史	
備考				

- 脇田安河内城** 鞍手郡若宮町大字芳賀 筑前—080
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 篠崎五郎 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考
- 山下中尾城** 鞍手郡若宮町 筑前—081
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 金崎大八郎 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考
- 高丸城** 鞍手郡若宮町 筑前—082
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 吉原源九郎 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考
- 寺山城** 鞍手郡若宮町 筑前—083
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 唐坊左京進 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考
- 八木山城** 鞍手郡若宮町大字八木山 筑前—084
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 立花氏 時代 戦国期
 遺構 文献 探訪日本の城・筑前国続風土記
 備考 天正9年、秋月氏により落城。
- 吉野城** 鞍手郡 筑前—085
- 立地 規模 形式
 築城者 竹肥後守 時代 戦国期
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考
- 畑黒巢城** 鞍手郡 筑前—086
- 立地 規模 形式
 築城者 峯荘三郎 時代
 遺構 文献 鞍手郡誌
 備考

小呉竹城 飯塚市幸袋町目尾

筑前一087

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期
遺構	文献	嘉穂郡志
備考		

大日寺城 飯塚市大日寺

筑前一088

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国嘉
遺構	文献	穂穂郡志
備考		

木の実山城 飯塚市幸袋町許斐山 別称 許斐山城

筑前一089

立地	規模	形式
築城者 秋月氏	時代	戦国期
遺構	文献	筑前国統風土記
備考 秋月氏の端城。		

白旗山城 飯塚市二瀬町白旗山

筑前一090

立地	規模	形式	山城
築城者	時代	戦国期	
遺構 本丸	文献	嘉穂郡志	
備考 笠木山城の端城。			

伊川城 飯塚市二瀬町伊川

筑前一091

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期
遺構	文献	嘉穂郡志
備考		

ナマズ
鯰田城 飯塚市鯰田

筑前一092

立地	規模	形式	山城
築城者 古賀右京	時代	戦国期	
遺構	文献	嘉穂郡志・日本城郭全集 14巻	
備考			

カツラヤマ
葛山古城 飯塚市庄司町

筑前一093

立地	規模	形式	山城
築城者 秋月氏	時代	戦国期	
遺構	文献	筑前国統風土記	
備考 秋月氏の出城。			

- 立岩城** 飯塚市立岩 筑前—094
- 立地 規模 形式
 築城者 宇佐大宮司立岩別府 時代 戦国期
 遺構 文献 嘉穂郡志
 備考
- 潤野城** 飯塚市潤野 筑前—095
- 立地 規模 形式
 築城者 時代 戦国期
 遺構 文献 嘉穂郡志
 備考
- 川津城** 飯塚市 筑前—096
- 立地 規模 形式
 築城者 時代
 遺構 文献 嘉穂郡志
 備考
- 萱城** 嘉穂郡穎田町鹿毛馬 筑前—097
- 立地 規模 形式
 築城者 小笠原氏 時代 戦国
 遺構 文献 嘉穂郡志
 備考
- 城山城** 嘉穂郡穂波町久保白 筑前—098
- 立地 規模 形式
 築城者 岡松氏 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国続風土記
 備考 秋月氏の端城。
- 茶臼山城** 嘉穂郡桂川町寿命 筑前—099
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 多田満仲 時代 平安末～戦国
 遺構 文献 嘉穂郡志
 備考
- 城尾城** 嘉穂郡桂川町土師 筑前—100
- 立地 規模 形式
 築城者 時代
 遺構 文献 嘉穂郡志
 備考

赤坂城		嘉穂郡庄内町赤坂			筑前—101
立地		規模		形式	
築城者		時代			
遺構		文献	嘉穂郡志		
備考					
城腰城		嘉穂郡庄内町有安			筑前—102
立地		規模		形式	
築城者		時代			
遺構		文献	嘉穂郡志		
備考					
元吉城		嘉穂郡庄内町元吉			筑前—103
立地		規模		形式	
築城者		時代			
遺構		文献	嘉穂郡志		
備考					
内野城		嘉穂郡筑穂町内野	別称 桑木城		筑前—104
立地		規模		形式	
築城者		時代			
遺構		文献	筑前国続風土記		
備考					
高石山城		嘉穂郡筑穂町内野			筑前—105
立地		規模		形式	
築城者	秋月氏	時代	戦国期		
遺構		文献	嘉穂郡志		
備考	秋月氏の端城。				
向山城		嘉穂郡筑穂町馬敷			筑前—061
立地		規模	26×7 (間)	形式	
築城者		時代			
遺構		文献	嘉穂郡志		
備考					
米ノ山城		嘉穂郡筑穂町山口竹ノ尾	別称 牛頸城		筑前—107
立地	山頂	規模		形式	山城
築城者	高橋紹運	時代	戦国期		
遺構		文献	嘉穂郡志		
備考					

- 城が尾城** 嘉穂郡筑穂町城が尾 筑前—108
- 立地 規模 形式
 築城者 時代
 遺構 文献 嘉穂郡志
 備考
- 藤ノ木城** 嘉穂郡筑穂町藤ノ木 筑前—109
- 立地 規模 形式
 築城者 秋月氏 戦国期
 遺構 文献 嘉穂郡志
 備考 秋月氏の端城。
- 小佐城** 嘉穂郡筑穂町北古賀 筑前—110
- 立地 規模 形式
 築城者 時代
 遺構 文献 筑前国続風土記
 備考
- 高の山城** 嘉穂郡筑穂町高田 筑前—111
- 立地 規模 形式
 築城者 秋月氏 戦国期
 遺構 文献 筑前国続風土記
 備考 秋月氏の端城。
- 宮山城** 嘉穂郡筑穂町津原 筑前—112
- 立地 規模 形式
 築城者 岡松八郎左衛門 時代
 遺構 文献 筑前国続風土記
 備考 高橋氏の端城。
- 懸尾城** 嘉穂郡筑穂町内住 筑前—113
- 立地 規模 形式
 築城者 時代
 遺構 文献 筑前国続風土記
 備考
- 丸尾城** 嘉穂郡筑穂町大分 筑前—114
- 立地 規模 形式
 築城者 時代
 遺構 文献 嘉穂郡志
 備考

一の谷城 嘉穂郡筑穂町平塚 筑前—115

立地	規模	形式
築城者	時代	
遺構	文献	嘉穂郡志
備考		

小岳城 嘉穂郡碓井町上臼井 筑前—116

立地	規模	形式
築城者 高階盛綱	時代 戦国期	
遺構	文献	嘉穂郡志
備考		

日野山城 嘉穂郡碓井町上臼井 筑前—117

立地	規模	形式
築城者 日野左近	時代 戦国期末	
遺構	文献	嘉穂郡志
備考 日野左近は、小早川隆景の家臣。		

長谷山城 嘉穂郡碓井町平山 筑前—118

立地	規模	形式 山城
築城者 秋月氏	時代 戦国期	
遺構	文献	嘉穂郡志
備考 秋月種実の端城。		

茶臼山城 嘉穂郡嘉穂町阿恵 筑前—119

立地	規模	形式 山城
築城者 秋月氏	時代 戦国期	
遺構	文献	筑前国続風土記
備考 秋月氏の端城。		

扇山城 嘉穂郡嘉穂町阿恵 別称 修理殿城 筑前—120

立地	規模	形式 山城
築城者 秋月氏	時代 戦国期	
遺構	文献	筑前国続風土記
備考 秋月氏の端城。		

花尾城 嘉穂郡嘉穂町桑野 筑前—121

立地	規模	形式 山城
築城者 毛利三七兵衛	時代 戦国期	
遺構	文献	嘉穂郡志
備考 馬見城の支城。		

- 片辺城** 嘉穂郡嘉穂町椎木 筑前一122
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 毛利氏 応仁年間 (滝下信濃守) 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 毛利勘解由
- 鬼杉城** 嘉穂郡嘉穂町大野 筑前一123
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考
- 益富城** 嘉穂郡嘉穂町大隈 別称 大隈城 筑前一124
- 立地 山頂 規模 48×9 (間) 形式 平山城
 築城者 大内盛見 時代 永享年間～元和元年 (廃城) 戦国
 遺構 石垣・搦手門 文献 筑前国統風土記
 備考 長政入国後、後藤又兵衛を置く。
- 馬見城** 嘉穂郡嘉穂町馬見 筑前一125
- 立地 規模 形式
 築城者 大友宗麟 時代 戦国期 (永禄年間)
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 毛利氏の出城。
- ツツミガサコ
塘迫城 嘉穂郡嘉穂町小野谷 筑前一126
- 立地 規模 形式
 築城者 秋月氏 時代 戦国期
 遺構 文献 嘉穂郡志
 備考 秋月種実の端城。
- 遠見が尾城** 嘉穂郡嘉穂町小野谷 筑前一127
- 立地 規模 形式
 築城者 秋月氏 時代 戦国期
 遺構 文献 嘉穂郡志
 備考 秋月種実の端城。
- 山野城** 嘉穂郡稲築町山野 筑前一128
- 立地 規模 形式
 築城者 宇佐大官司宮成氏 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記・日本城郭全集14巻
 備考 到津氏の支城。

たい王の城 山田市上山田 別称 大王城 筑前—129

立地		規模		形式
築城者	小早川秀秋	時代	戦国期末	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	小早川の家臣日野龍右衛門。			

筒見岸殿城 山田市下山田 筑前—130

立地		規模		形式
築城者		時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考				

岸殿城 山田市下山田 筑前—131

立地		規模		形式
築城者		時代		
遺構		文献	嘉穂郡志・筑前国統風土記	
備考				

片脇城 宗像郡玄海町田島字本村 筑前—132

立地		規模		形式
築城者	宗像大宮司清氏	時代		
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	宗像氏の居城。320214 (遺跡地名表番号)			

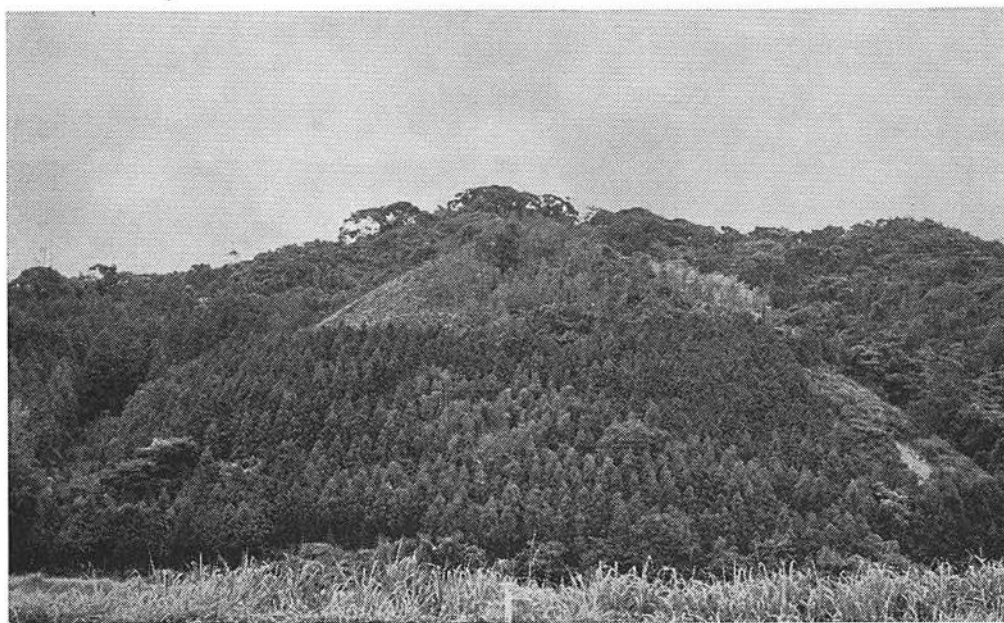


Fig. 37 片脇城跡遠景

吉田城 宗像郡玄海町田島

筑前—133

立地	規模	形式
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記・宗像追考
備考 大宮司37代氏仲居城。774 (遺跡地名表番号S.40版)		

勝島城 宗像郡玄海町神湊

筑前—134

立地	規模	形式
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記
備考 宗像大宮司の端城。		

草崎城 宗像郡玄海町大字牟田尻 別称 四塚城

筑前—135

立地	規模	形式
築城者 占部甲斐	9×23(間)	時代 戦国期(永禄3年)
遺構		文献 筑前国統風土記
備考 宗像大宮司氏直の端城。 320198 (遺跡地名表番号)		

大障子城 宗像郡玄海町多礼 別称 津瀬城・多礼城

筑前—136

立地	規模	形式
築城者 宗像大宮司氏貞		形式 山城
遺構		時代 戦国期
備考		文献 筑前国統風土記

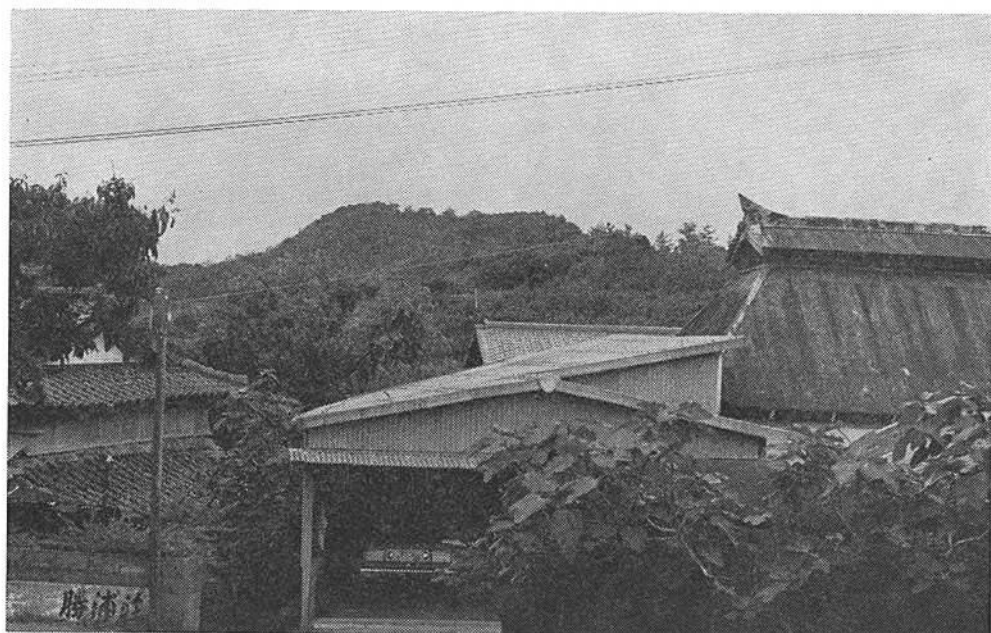


Fig. 38 草崎城跡遠景

地島城 宗像郡玄海町地島

筑前—137

立地	規模	形式
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記拾遺付録・福岡県地理全誌・宗像郡誌
備考		

徳重城 宗像郡宗像町徳重 別称 緑の城・名残の城

筑前—138

立地	規模	形式
築城者 大宮司黒川刑部隆尚		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記
備考 330797 (遺跡地名表番号)		

田久城 宗像郡宗像町田久

筑前—139

立地	規模	形式
築城者 万松加賀守		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記附録拾遺・福岡県地理全誌・宗像郡誌
備考 万松加賀守は宗像氏の家臣。		

茶臼山城 宗像郡宗像町三郎丸

筑前—140

立地	規模	形式
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
備考		

今井城 宗像郡宗像町三郎丸

筑前—141

立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記拾遺・宗像郡誌・面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
備考		

須恵城 宗像郡宗像町須恵

筑前—142

立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記拾遺・宗像郡誌・面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
備考		

平等寺城 宗像郡宗像町平等寺 別称 草場の城

筑前—143

立地	規模	形式
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記
備考		



Fig. 39 大障子城跡遠景



Fig. 40 徳重城跡遠景

- 白山城** 宗像郡宗像町山田 筑前—144
- | | | | |
|-----|---------|----|---------------|
| 立地 | 規模 | 形式 | 山城 |
| 築城者 | 宗像大宮司氏国 | 時代 | 戦国期 |
| 遺構 | 土塁 | 文献 | 筑前国統風土記・北九州の城 |
| 備考 | | | |
-
- 許斐城** 宗像郡宗像町大字吉原 筑前—145
- | | | | |
|-----|----------------|----|---------------|
| 立地 | 規模 | 形式 | 山城 |
| 築城者 | 宗像大宮司氏平 | 時代 | 戦国期（大治～天正） |
| 遺構 | 土塁・馬場跡・用水池跡 | 文献 | 筑前国統風土記・北九州の城 |
| 備考 | 宗像大宮司家人許斐左馬太夫。 | | |
-
- 赤間山城** 宗像郡宗像町赤間 筑前—146
- | | | | | |
|-----|-----------|----|---------|----|
| 立地 | 山頂 | 規模 | 形式 | 山城 |
| 築城者 | 宗像大宮司氏俊 | 時代 | 戦国期 | |
| 遺構 | | 文献 | 筑前国統風土記 | |
| 備考 | 氏直の時再興，城山 | | | |
-
- 朝城** 宗像郡宗像町朝町 筑前—147
- | | | | |
|-----|------------|----|----------------|
| 立地 | 規模 | 形式 | 山城 |
| 築城者 | 佐々目孫太郎入道弾恵 | 時代 | 戦国期 |
| 遺構 | | 文献 | 筑前国統風土記拾遺・宗像郡志 |
| 備考 | | | |



Fig. 41 白山城跡遠景



Fig. 42 赤間山城跡遠景

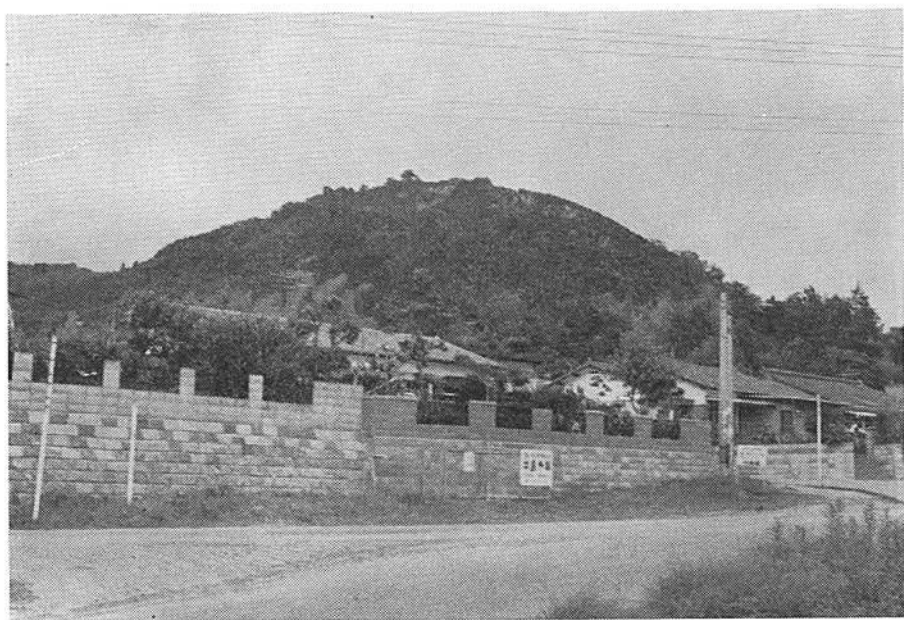


Fig. 43 宮地嶽城跡遠景

石丸城 宗像郡宗像町石丸 別称 城の腰城 筑前—148

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	宗像氏	時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考				

葛ヶ嶽城 宗像郡宗像町 筑前—149

立地		規模	形式	
築城者	宗像氏	時代	戦国期	
遺構		文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地	
備考				

大島城 宗像郡大島村大島 筑前—150

立地		規模	形式	
築城者	宗像大宮司氏直	時代	戦国期（天正年間）	
遺構	石塁	文献	筑前国統風土記拾遺附録	
備考	360004（遺跡地名表番号）			

宮地嶽城 宗像郡津屋崎町宮司 筑前—151

立地		規模	形式	山城
築城者	宗像大宮司氏貞	時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	3501783（遺跡地名表番号）			

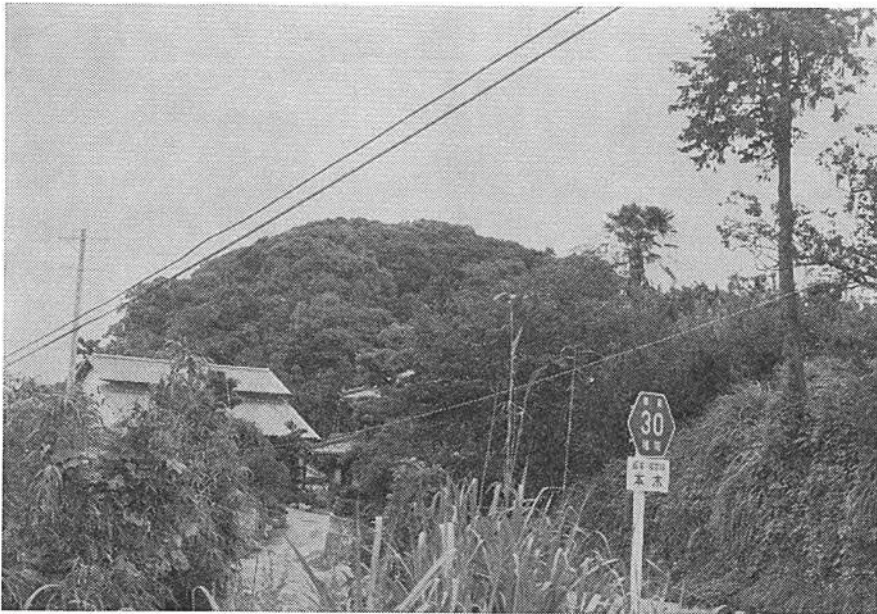


Fig. 44 宝林城跡遠景

- 勝浦嶽城** 宗像郡津屋崎町勝浦字勝浦嶽 筑前一152
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 宗像大宮司氏国 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 350197 (遺跡地名表番号)
- ^{つぐみ}**鷗か嶽城** 宗像郡福岡町大字本木字祥雲寺 筑前一153
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 丹治修理亮峯時 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 340080 (遺跡地名表番号)
- 宝林城** 宗像郡福岡町大字本木字万歳丸 筑前一154
- 立地 規模 形式
 築城者 赤見将益 時代 戦国期
 遺構 文献 分布地図
 備考 340068 (遺跡地名表番号)
- ^{ケラハゴ}**螻蛄羽子城** 宗像郡福岡町本木字大浦 筑前一155
- 立地 規模 形式
 築城者 許斐兵部少輔 時代 戦国期(永禄年間)
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 宗像大宮司の城。340066 (遺跡地名表番号)
- 城の浦城** 宗像郡福岡町本木字城ノ浦 筑前一156
- 立地 規模 形式
 築城者 宗像氏 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 340070 (遺跡地名表番号)
- 飯盛山城** 宗像郡福岡町大字内殿字目ノ原 筑前一157
- 立地 山頂 規模 16間×8間 形式 山城
 築城者 宗像氏 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 宗像大宮司の居城・許斐城の端城。340077 (遺跡地名表番号)
- 高宮城** 宗像郡福岡町大字畦町字高宮 筑前一158
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 宗像大宮司氏平 時代 戦国期(永禄年間)
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 宗像氏の出城・許斐城の出城。340064 (遺跡地名表番号)



Fig. 45 飯森城跡遠景

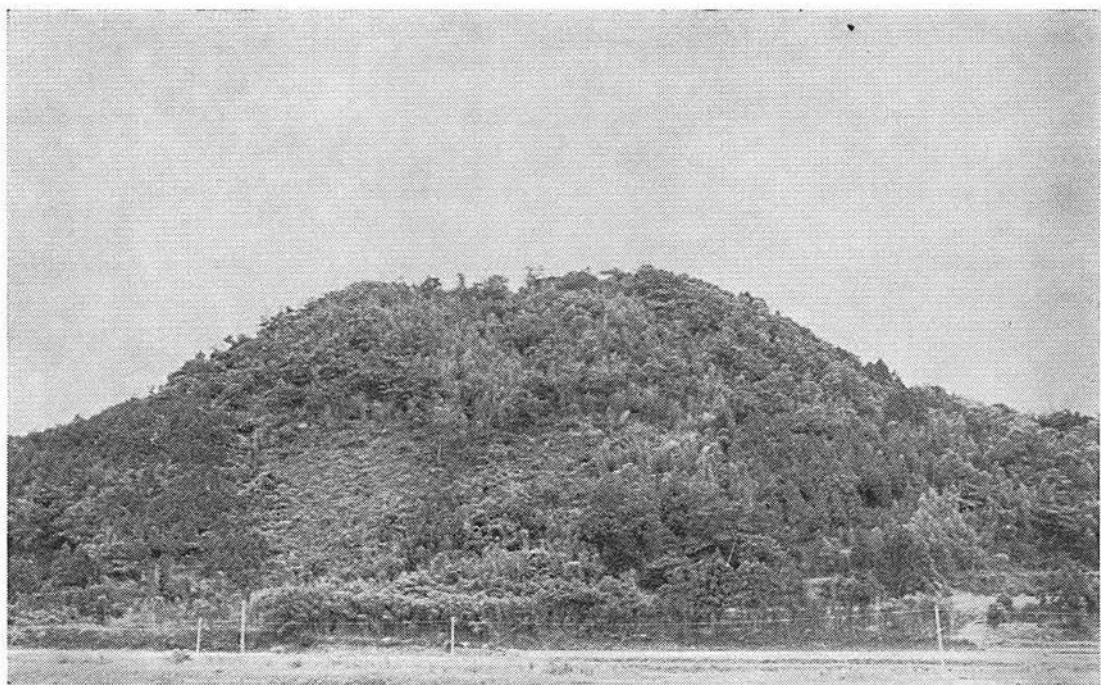


Fig. 46 高宮城跡遠景

冠山城 宗像郡福岡町大字冠字冠

筑前一159

立地	規模	形式	山城
築城者	宗像大宮司氏貞	時代	戦国期(天文年中)
遺構		文献	筑前国統風土記
備考	城主は、河津丹後守弘業。340014(遺跡地名表番号)		

じふとんだに
 侍部殿谷城 宗像郡福岡町大字八並字許斐山 別称 吉原の里城

筑前一160

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	占部氏	時代	戦国期	
遺構		文献	宗像郡誌	
備考	宗像氏の出城。340056(遺跡地名表番号)			

上西郷城 宗像郡福岡町上西郷

筑前一161

立地	規模	形式	
築城者	大内氏	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記拾遺・宗像郡誌
備考			

香零城 宗像郡福岡町

筑前一162

立地	規模	形式	
築城者	井原氏	時代	戦国期
遺構		文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
備考			

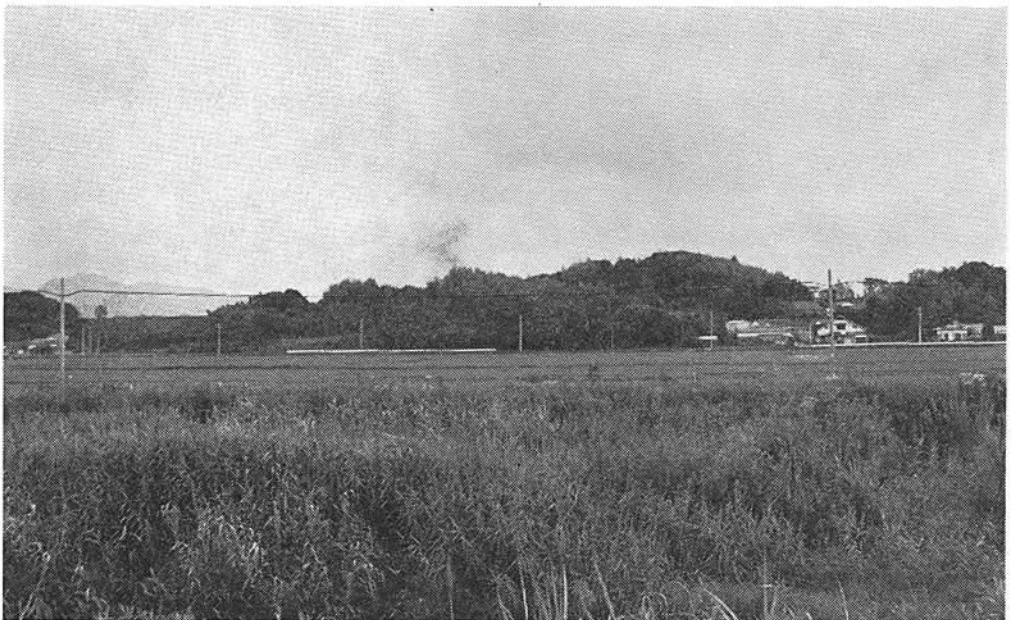


Fig. 47 亀山城跡遠景

亀山城 宗像郡福間町四角字切寄

筑前—163

立地	規模	形式	平城
築城者	河津隆業	時代	戦国期 大永7年(1527)
遺構	土塁	文献	宗像郡誌・福間町史・面白い種々な見方の福岡県
備考			史史蹟名勝口碑伝説所在地

^{こもの} 薦野白嶽城 粕屋郡古賀町薦野

筑前—164

立地	規模	形式	山城
築城者	丹治式部少輔峯延	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考	薦野氏と称す。		

青柳新城 粕屋郡古賀町青柳町小竹

筑前—165

立地	規模	形式	山城
築城者	立花氏	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考			

四方城 粕屋郡古賀町青柳町

筑前—166

立地	規模	形式	
築城者	大友氏	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考	立花氏の出城		

立花山城 粕屋郡新宮町立花

筑前—167

立地	立花山頂	規模	形式	山城
築城者	大友貞載	時代	戦国期	
遺構	土塁・石塁・本丸他	文献	筑前国統風土記	
備考	黒田入国後崩る。345(遺跡地名表番号)			

下山田城 粕屋郡新宮町

筑前—168

立地	規模	形式	
築城者	大友氏	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考			

上山田城 粕屋郡新宮町

筑前—169

立地	規模	形式	
築城者	大友氏	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考			



Fig. 48 立花山城遠景

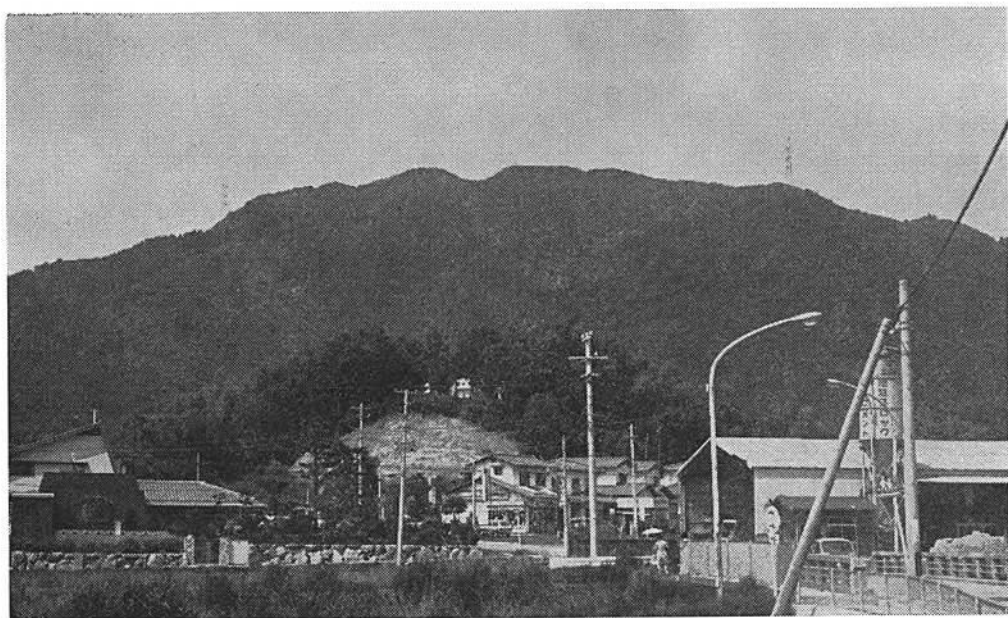


Fig. 49 高鳥居城跡遠景

飯盛山城 粕屋郡篠栗町金出

筑前—170

立地	規模	形式	山城
築城者	大友氏	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考			

丸山城 粕屋郡粕屋町大隈

筑前—171

立地	規模	形式	
築城者	杉並	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考	杉氏は大内氏の家臣		

飛尾城 粕屋郡須恵町佐谷

筑前—172

立地	規模	形式	
築城者	杉氏	時代	戦国期
遺構		文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
備考			

高鳥居城 粕屋郡須恵町 別称 岳城

筑前—173

立地	規模	形式	
築城者	杉豊後守興行	時代	戦国期(天正14年)
遺構		文献	筑前国統風土記
備考	大内氏家臣		

頭巾山城 粕屋郡宇美町大字宇美

筑前—174

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	高橋鑑種	時代	戦国期	
遺構		文献	宇美町誌	
備考				

草葉城 粕屋郡粕屋町大隈

筑前—175

立地	規模	形式	
築城者	杉権頭連並	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考	杉権頭連並の出城		

名島城 福岡市東区名島

筑前—176

立地	独立丘陵	規模	形式	平山城
築城者	立花但馬守鑑載	時代	戦国期	
遺構	石塁・土塁・大手門等	文献	筑前国統風土記	
備考	立花氏以後、小早川氏によって大改築。			

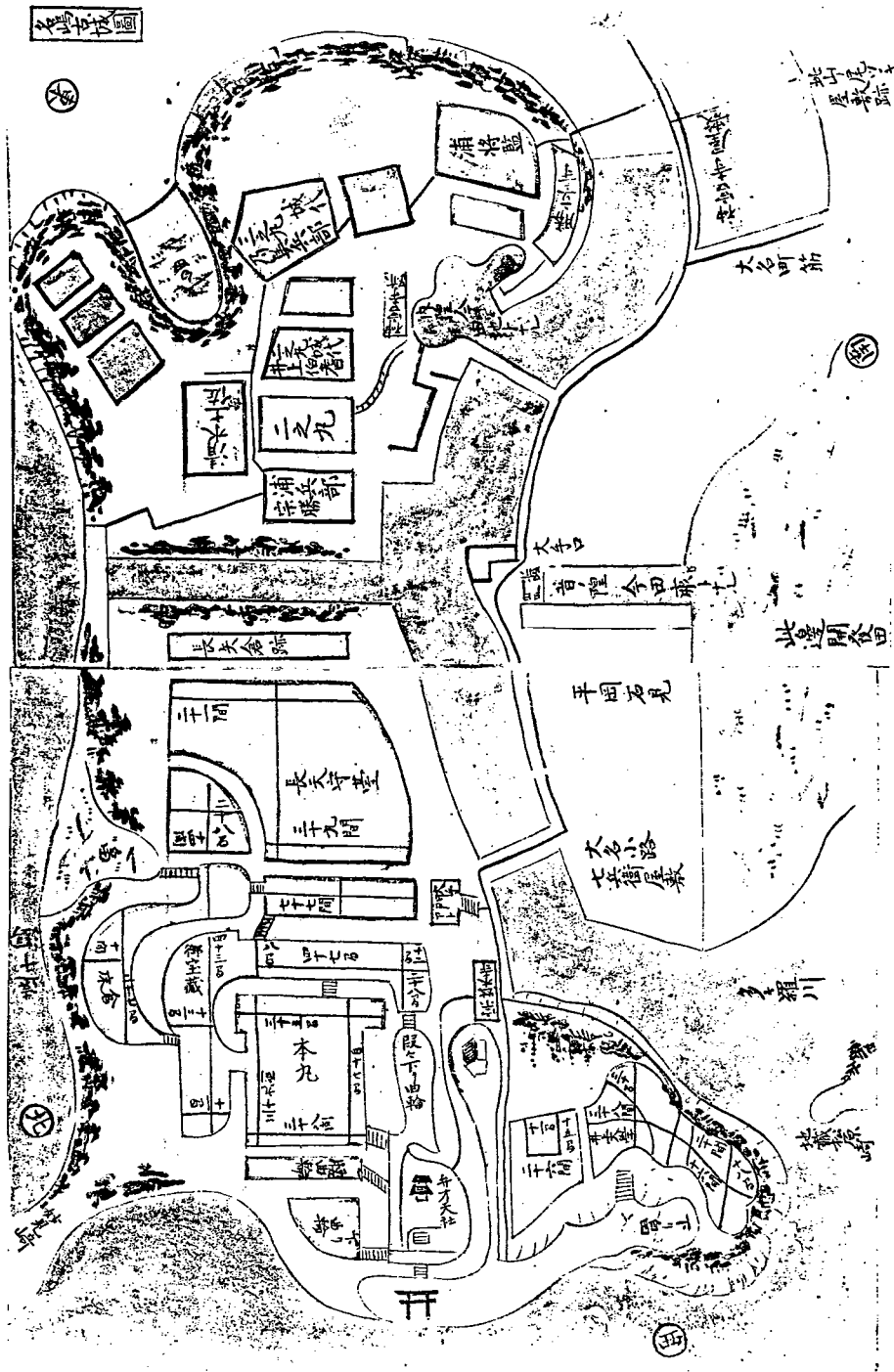


Fig. 50 名島城古図 (「筑前国続風土記」より)

御飯の山城 福岡市東区香椎

筑前—177

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	一万田弾正	時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	立花氏の端城（大友氏の出城）			

三野城 福岡市博多区美野島

筑前—178

立地		規模	形式	
築城者		時代		
遺構		文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地	
備考				

稲居塚城 福岡市博多区月隈

筑前—179

立地		規模	形式	
築城者	安河内筑前守	時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	立花の端城			

福岡城 福岡市中央区 別称 舞鶴城

筑前—180

立地		規模	図参照	形式	平城
築城者	黒田長政	時代	慶長6年		
遺構	石垣・天主台・櫓・濠・大手門	文献			
備考	国指定史跡				

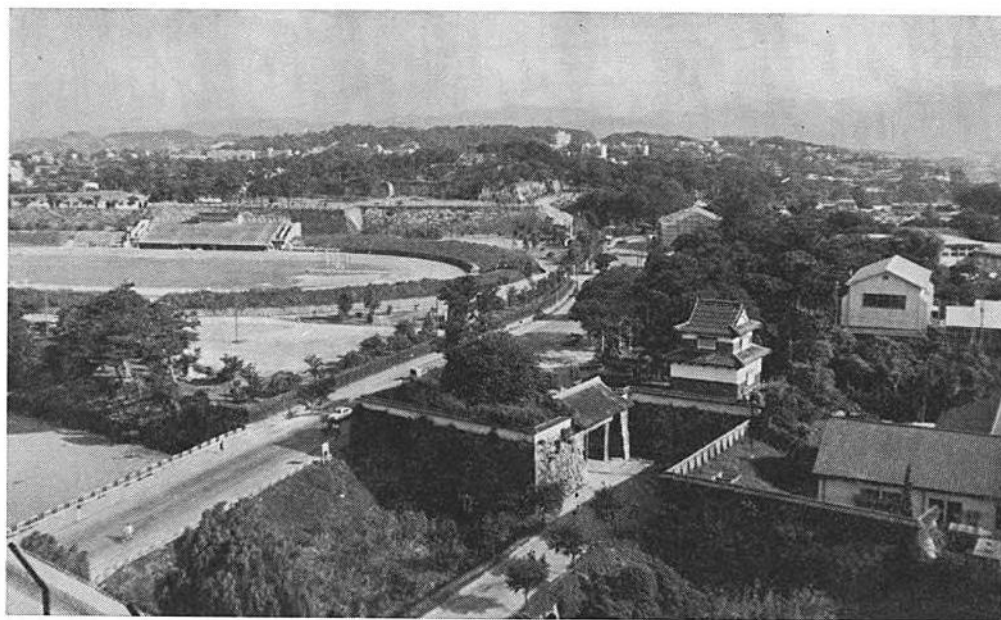


Fig. 51 福岡城俯瞰航空写真

姪浜城 福岡市西区姪浜字愛宕山

筑前—181

立地	山頂	規模	形式
築城者		時代	南北朝(?)
遺構		文献	
備考	鎮西探題の居城		

九州探題城 福岡市西区姪浜町

筑前—182

立地	山頂	規模	形式
築城者	北条兼時	時代	鎌倉期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考			

鷺^{ササ}城 福岡市西区今津

筑前—183

立地		規模	形式
築城者	鷺氏	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考			

柑子嶽城 福岡市西区今津町柑子岳

筑前—184

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	小金丸民部大輔	時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記・志摩町史	
備考	大友宗麟の端城			

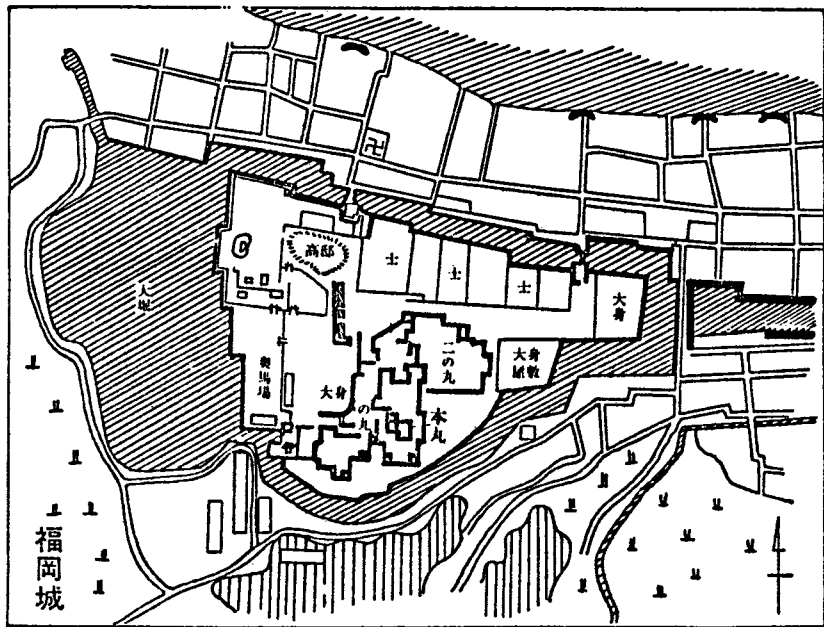


Fig. 52 福岡城縄張図

浦の城 福岡市西区能古町北浦 筑前一185

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期
遺構	文献	
備考		

都地城 福岡市西区都地 筑前一186

立地	規模	形式
築城者 細川氏	時代	戦国期
遺構	文献	面白い種々な見方の福岡県史史跡名勝口碑伝
備考		説所在地

飯盛城 福岡市西区飯盛 筑前一187

立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 松浦党	時代	戦国期(康安元年)
遺構	文献	筑前国統風土記
備考 原田了榮の端城		

茶臼城 福岡市西区早良町重留 筑前一188

立地	規模	形式
築城者	時代	
遺構	文献	面白い種々な見方の福岡県史史跡名勝口碑伝
備考		説所在地

安楽平城 福岡市西区早良町荒平 別称 荒平城 筑前一189

立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 小田部民部大輔鎮通	時代	戦国期(天文22年~天正7年)
遺構	文献	筑前国統風土記
備考		

本城 福岡市西区早良町内野 筑前一190

立地	規模	形式
築城者 龍造寺氏	時代	戦国期
遺構	文献	筑前国統風土記附録 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
備考		

曲淵城 福岡市西区早良町曲淵 筑前一191

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期(天正年間)
遺構	文献	筑前国統風土記
備考 郷土曲淵河内守氏居城		

三瀬城 福岡市西区早良町三瀬峠

筑前一192

立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝
備考		説所在地

星山城 福岡市西区今宿青木

筑前一193

立地	規模	形式
築城者		時代
遺構		文献 面白い種々な見方の福岡県史史跡名勝口碑伝
備考		説所在地

水崎山城 福岡市西区元岡

筑前一194

立地	規模	形式
築城者		時代
遺構		文献 面白い種々な見方の福岡県史史跡名勝口碑伝
備考		説所在地

草場城 福岡市西区草葉

筑前一195

立地	規模	形式
築城者		時代
遺構		文献 面白い種々な見方の福岡県史史跡名勝口碑伝
備考		説所在地・志摩町史

白杵城 福岡市西区今津

筑前一196

立地	規模	形式
築城者	白杵重察	時代 戦国期
遺構	筑前国統風土記	文献 大友の家臣白杵氏の端城
備考		

古野城 福岡市南区向野東町矢台

別称 亀ノ尾城

筑前一197

立地	規模	形式
築城者	的野主税入道	時代 戦国期 (1587年頃)
遺構		文献 筑前国統風土記
備考	後日麻生民部少輔 大友旗下	

馬場城 糸島郡志摩町馬場

別称 志摩城

筑前一198

立地	規模	形式
築城者	古庄能登	時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記
備考	大友氏の出城	

加也山城 糸島郡志摩町加也山

筑前一199

立地	規模	形式	山城
築城者	小金丸民部少輔良種	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考	大友氏に属する。		

岩松城 糸島郡志摩町浦

筑前一200

立地	規模	形式	
築城者		時代	戦国期
遺構		文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
備考			

浦城 糸島郡志摩町浦

筑前一201

立地	規模	形式	
築城者	浦氏	時代	戦国期
遺構		文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
備考			

新城山城 糸島郡志摩町芥屋新町

筑前一202

立地	規模	形式	
築城者		時代	戦国期
遺構		文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
備考			

西田城 糸島郡志摩町井田原

筑前一203

立地	規模	形式	
築城者		時代	戦国期
遺構		文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
備考			

親山城 糸島郡志摩町親山

筑前一204

立地	規模	形式	山城
築城者	日野三九郎	時代	戦国期
遺構		文献	探訪日本の城・志摩町史
備考	柑子岳城と同じく築かれる。		

篠原城 糸島郡前原町篠原

筑前一205

立地	規模	形式	
築城者	波多江上総助鎮種	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考			

小倉城 糸島郡前原町篠原

筑前一206

立地	規模	形式
築城者 原田弾正少弼		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記
備考 原田氏の端城		

高祖城 糸島郡前原町高祖

筑前一207

立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 原田氏		時代 戦国期(天正15年)
遺構		文献 筑前国統風土記・志摩町史
備考		

加布里城 糸島郡前原町加布里

筑前一208

立地	規模	形式
築城者 岩熊河内		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記
備考 原田了栄端城		

有田城 糸島郡前原町有田

筑前一209

立地	規模	形式
築城者 有田因幡守		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記
備考		

泊城 糸島郡前原町泊

筑前一210

立地	規模	形式
築城者 泊中務少輔鎮家		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記
備考		

旗振山城 糸島郡前原町飯原

筑前一211

立地	規模	形式
築城者 原田氏		時代 戦国期
遺構		文献 志摩町史
備考		

城山城 糸島郡前原町板持

筑前一212

立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
備考		

油比城 糸島郡前原町油比 筑前一213

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期
遺構	文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝
備考		説所在地

舞岳城 糸島郡前原町前原 筑前一214

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期
遺構	文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝
備考		説所在地

姫島城 糸島郡二丈町姫島 筑前一215

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期
遺構	文献	筑前国統風土記
備考		

宝珠岳城 糸島郡二丈町長石 筑前一216

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期
遺構	文献	筑前国統風土記・志摩町史
備考		原田氏の滅亡後大友氏に属する。

深江岳城 糸島郡二丈町深江二丈岳 筑前一217

立地	規模	形式	山城
築城者	時代	戦国期(天正15年滅亡)	
遺構	文献	筑前国統風土記・志摩町史	
備考		原田氏の出城	

吉井岳城 糸島郡二丈町福吉 筑前一218

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期元龜2年
遺構	文献	筑前国統風土記・志摩町史
備考		

渡呂城 糸島郡二丈町波呂 筑前一219

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期
遺構	文献	志摩町史
備考		

- 天満城** 春日市下白水 筑前一220
- | | | |
|---------|----|------------|
| 立地 | 規模 | 形式 |
| 築城者 島鎮慶 | | 時代 戦国期 |
| 遺構 | | 文献 筑前国統風土記 |
| 備考 | | |
- 不動城** 大野城市牛頸 筑前一221
- | | | |
|-------------|----|------------|
| 立地 | 規模 | 形式 |
| 築城者 奈良原刑部少輔 | | 時代 戦国期 |
| 遺構 | | 文献 筑前国統風土記 |
| 備考 秋月氏の家臣 | | |
- 唐山城** 大野城市乙金 筑前一222
- | | | |
|-----------|----|-----------------|
| 立地 | 規模 | 形式 山城 |
| 築城者 安河内備前 | | 時代 戦国期 |
| 遺構 | | 文献 筑前国統風土記・宇美町誌 |
| 備考 大友氏出城 | | |
- 唐山城** 大野城市乙金 筑前一223
- | | | |
|-----------|----|-----------------|
| 立地 | 規模 | 形式 |
| 築城者 神武修理亮 | | 時代 戦国期 |
| 遺構 | | 文献 筑前国統風土記・宇美町誌 |
| 備考 大友氏出城 | | |
- 龍神山城** 筑紫郡那珂川町安德字城山田 筑前一224 別称 **安德城**
- | | | |
|------------|----|------------|
| 立地 | 規模 | 形式 |
| 築城者 平氏 | | 時代 平安時代末 |
| 遺構 | | 文献 筑前国統風土記 |
| 備考 平氏西国落の時 | | |
- 一嶽城** 筑紫郡那珂川町城 筑前一225
- | | | |
|-------------|----|-----------------|
| 立地 | 規模 | 形式 山城 |
| 築城者 筑紫上野介広門 | | 時代 戦国期 (1550年代) |
| 遺構 | | 文献 筑前国統風土記 |
| 備考 | | |
- 城ノ腰城** 筑紫郡那珂川町上梶原 筑前一226
- | | | |
|-----|----|------------|
| 立地 | 規模 | 形式 |
| 築城者 | | 時代 戦国期 |
| 遺構 | | 文献 筑前国統風土記 |
| 備考 | | |

老林城 筑紫郡那珂川町別所

筑前一227

立地	規模	形式
築城者 麻生民部少輔		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記
備考 亀ノ尾出城		

鷲力嶽城 筑紫郡那珂川町南面里

筑前一228

立地	規模	形式
築城者 大鶴上総		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記
備考 大鶴上総は大友氏の家臣		

猫嶺城 筑紫郡那珂川町不入道

筑前一229

立地	規模	形式
築城者 山田兵部丞		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記
備考		

虎力岳城 筑紫郡那珂川町綱取村

筑前一230

立地	規模	形式
築城者 麻生氏		時代 戦国期 (1579年頃)
遺構		文献 筑前国統風土記
備考 麻生氏の出城		

竈門山城 筑紫郡太宰府町太宰府

筑前一231

立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 高橋三河守鑑種		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国統風土記
備考 大友氏の家臣		

内山城 筑紫郡太宰府町太宰府内山

筑前一232

立地	規模	形式
築城者 少弐氏		時代 南北朝 (1336年頃)
遺構		文献 筑前国統風土記
備考 433445 (遺跡地名表番号)		

宝満山城 筑紫郡太宰府町宝満山

筑前一233

立地	規模	形式
築城者 高橋三河守鑑種		時代 戦国期 (~天正14年)
遺構		文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝
備考 天正14年島津氏により落城		説所在地・探訪日本の城

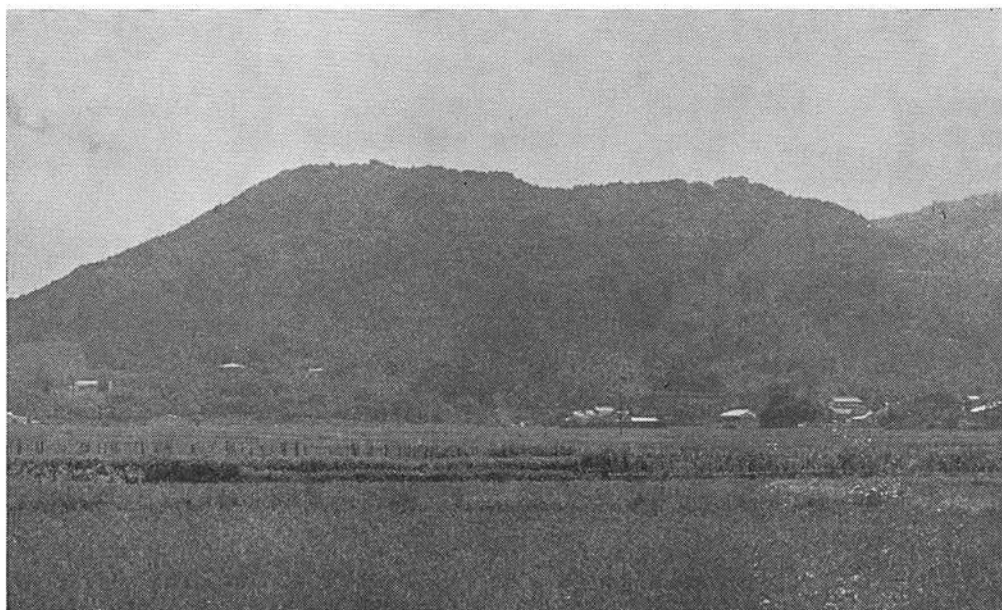


Fig. 53 竜神山城跡遠景

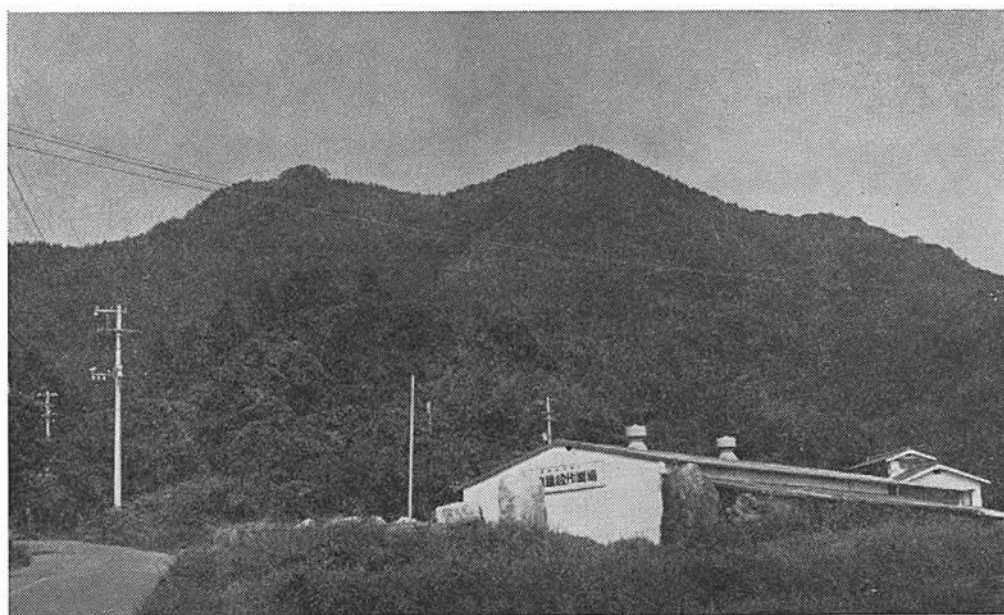


Fig. 54 窟門山城跡遠景

岩屋城 筑紫郡太宰府町岩屋山

筑前一234

立地	山腹	規模	形式	平山城
築城者	高橋三河守鑑種	時代	戦国期(天正年間)	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考				

高尾山城 筑紫郡太宰府町高雄山

筑前一235

立地	規模	形式
築城者 秋月氏	時代 戦国期(天正年間)	
遺構	文献 筑前国統風土記	
備考 秋月氏出城		

浦ノ城 筑紫郡太宰府町太宰府字浦ノ城

筑前一236

立地 山腹	規模	形式 山城
築城者 少弐氏	時代 南北朝	
遺構	文献 「浦ノ城」福岡県文化財調査報告書34	
備考 昭和44年 発掘調査		

米かみの城 筑紫野市柚須原

別称 米山城

筑前一237

立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 高橋紹運	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国統風土記	
備考 高橋紹運取城		

天判山城 筑紫野市天拝山

筑前一238

立地	規模	形式
築城者 帆足備後	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国統風土記	
備考 筑紫広門氏出城		

蘆城城 筑紫野市阿志岐

別称 あまか城

筑前一239

立地	規模	形式
築城者	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国統風土記	
備考		

柴田城 筑紫野市天山

筑前一240

立地	規模	形式 山城
築城者 筑紫氏	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国統風土記	
備考 筑紫氏端城		

博多見城 筑紫野市山口

筑前一241

立地	規模	形式
築城者	時代	
遺構	文献 筑前国統風土記	
備考		

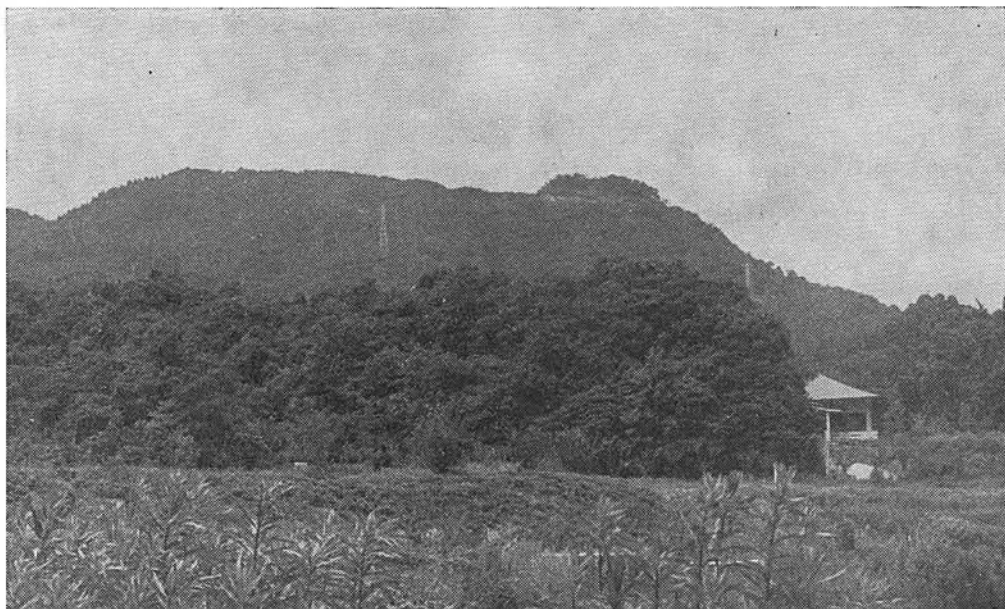


Fig. 55 岩屋城跡遠景

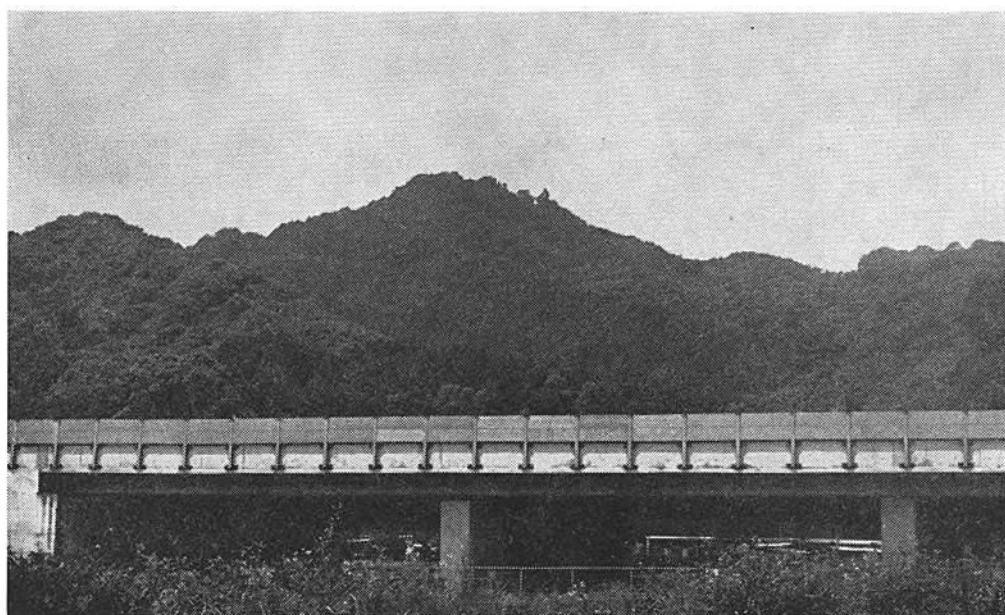


Fig. 56 天拝山城跡遠景

和久堂城 筑紫野市杉塚山の谷

筑前—242

立地	山腹	規模	形式	山城
築城者	上野伊賀	時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	筑紫氏出城			

龍ヶ城 筑紫野市大石

筑前—243

立地		規模	形式	
築城者	北原鎮久	時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	高橋氏の端城			

笹尾城 筑紫野市大石

筑前—244

立地		規模	形式	
築城者		時代	戦国期	
遺構		文献	筑紫野市分布調査地図	
備考				

升形城 筑紫野市大石 別称 竜ヶ城

筑前—245

立地		規模	形式	
築城者	高橋三河守鑑種	時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	高橋氏端城			

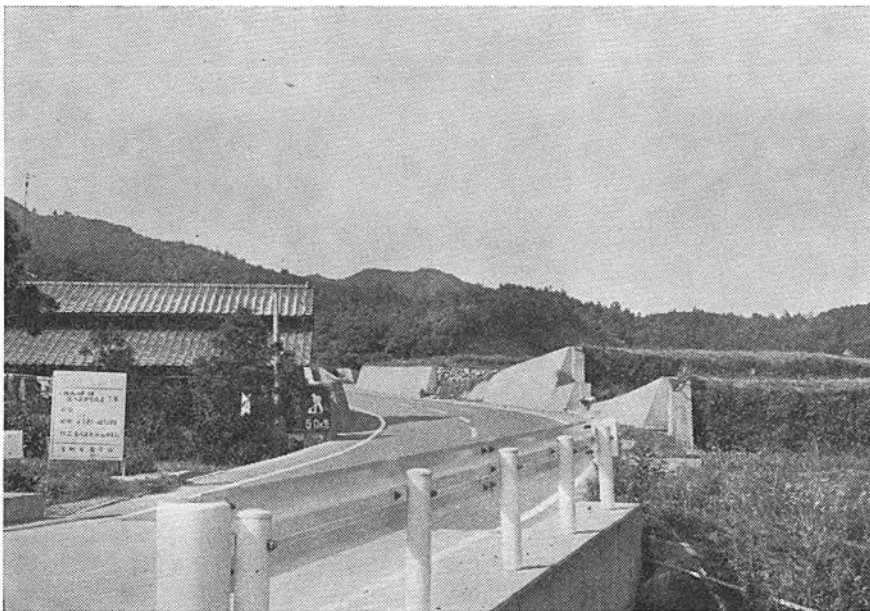


Fig. 57 米ノ山城跡遠景



Fig. 58 和久堂城跡遠景

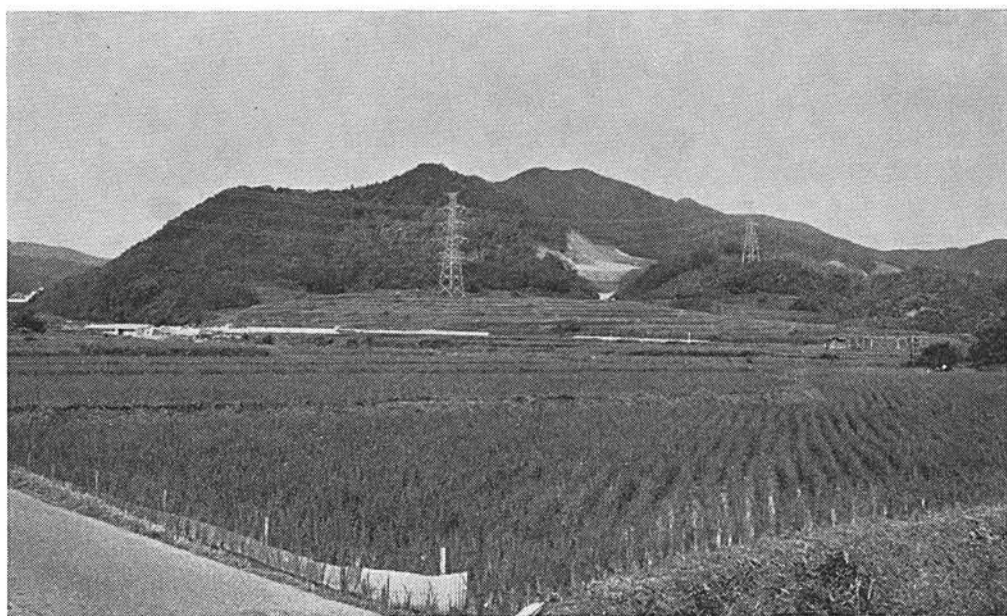


Fig. 59 龍ヶ城跡遠景

飯盛城 筑紫野市天拝山

筑前一246

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	帆足彈正	時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	筑紫広門氏出城			

砥上城 朝倉郡夜須町砥上

筑前—247

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	秋月氏	時代	戦国期	
遺構		文献	三輪町誌・筑前国統風土記	
備考				

作手城 朝倉郡夜須町

筑前—248

立地		規模	形式	
築城者	東小田氏	時代	戦国期	
遺構		文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝	
備考			説所在地	

弥長城 朝倉郡三輪町弥永

筑前—249

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	深江伯守	時代	戦国期	
遺構	石垣・空濠等	文献	筑前国統風土記	
備考	秋月氏			

小鷹城 朝倉郡三輪町弥永

筑前—250

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	楢原備後守高利	時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	秋月氏の出城			

茄子ヶ城 朝倉郡三輪町

筑前—251

立地		規模	形式	
築城者	秋月氏	時代	戦国期	
遺構		文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝	
備考			説所在地	

阿弥陀峰城 朝倉郡三輪町久光

筑前—252

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	板並左京守	時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	秋月氏の端城			

栗林城 朝倉郡三輪町栗田

筑前—253

立地		規模	形式	
築城者	深江伯耆守	時代	戦国期	
遺構		文献	筑前国統風土記	
備考	秋月氏の出城			

- 荒平城** 甘木市秋月野鳥 筑前一254
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 秋月氏 時代
 遺構 郭・空堀 文献 三輪町史・筑前国統風土記拾遺
 備考 天正15年豊臣秀吉九州征伐の際、立ち寄る。 物語秋月史
- 上秋月城** 甘木市上秋月 筑前一255
- 立地 規模 形式
 築城者 坂田氏 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 秋月氏の出城
- 杉本城** 甘木市野鳥 筑前一256
- 立地 規模 形式
 築城者 秋月種実 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 秋月氏本城
- 坂田城** 甘木市上秋月 筑前一257
- 立地 規模 形式
 築城者 秋月氏 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 秋月氏出城
- トノガラク
殿神楽城 甘木市下秋月古賀ノ谷 筑前一258
- 立地 規模 形式
 築城者 古賀氏 時代 戦国期
 遺構 文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
 備考 秋月氏の家臣
- 福嶽城** 甘木市下秋月 筑前一259
- 立地 規模 形式
 築城者 秋月氏 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 秋月氏の出城
- 道城山城** 甘木市下秋月 筑前一260
- 立地 規模 形式
 築城者 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 秋月氏

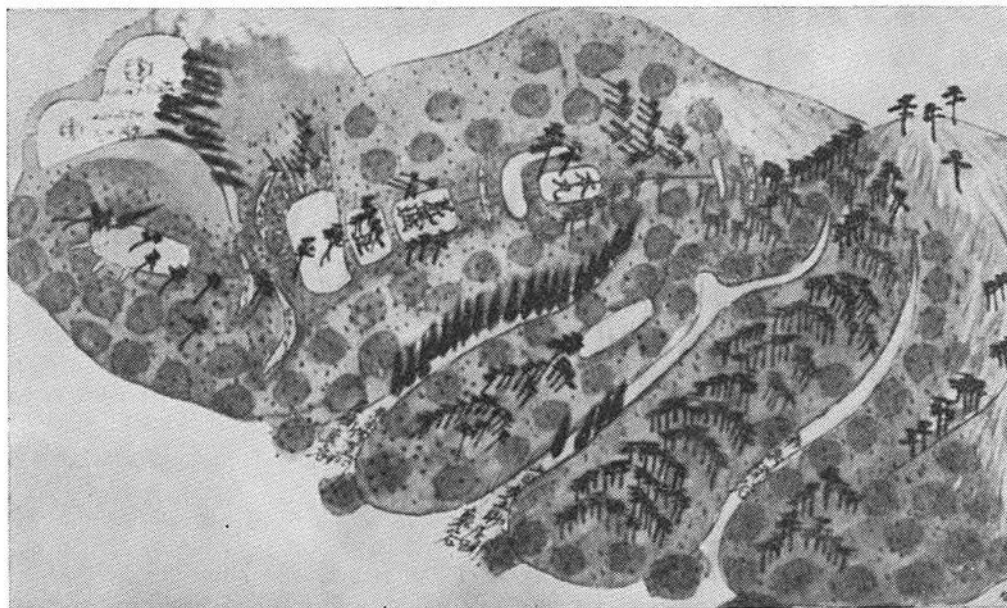


Fig. 60 荒平城絵図

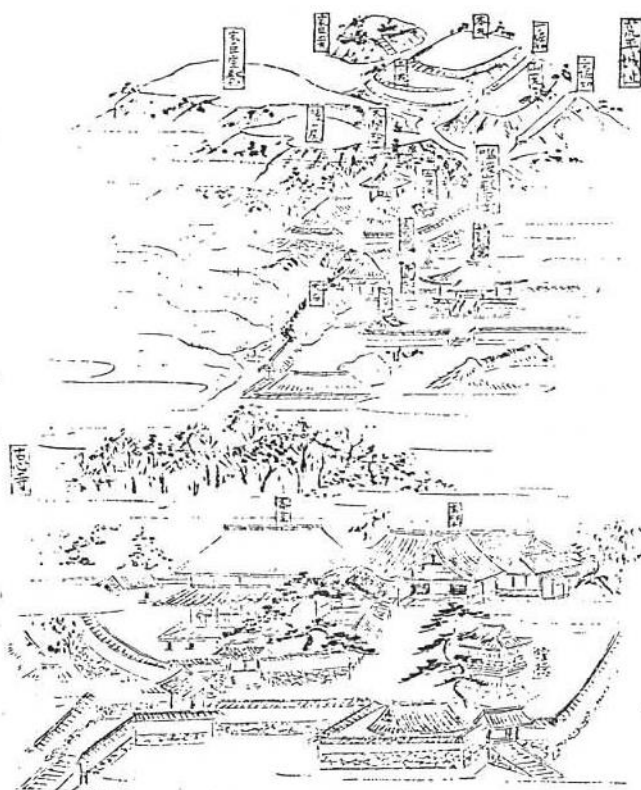


Fig. 61 荒平城跡 (『筑前国続風土記拾遺』より)

秋月城 甘木市野鳥		筑前一261	
立地	規模	形式	
築城者		時代	江戸
遺構		文献	物語秋月史
備考	黒田氏		
茄町城 甘木市屋形原		筑前一262	
立地	規模	形式	
築城者	秋月氏	時代	戦国期
遺構		文献	面白い種々な見方の福岡県史蹟名勝口碑伝説所在地
備考	新免則種在番		
トキ 崎山城 甘木市佐田		筑前一263	
立地	規模	形式	
築城者	彦山の座主	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考			
村上城 甘木市黒川		筑前一264	
立地	規模	形式	
築城者	秋月氏	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国統風土記
備考	秋月氏の出城		

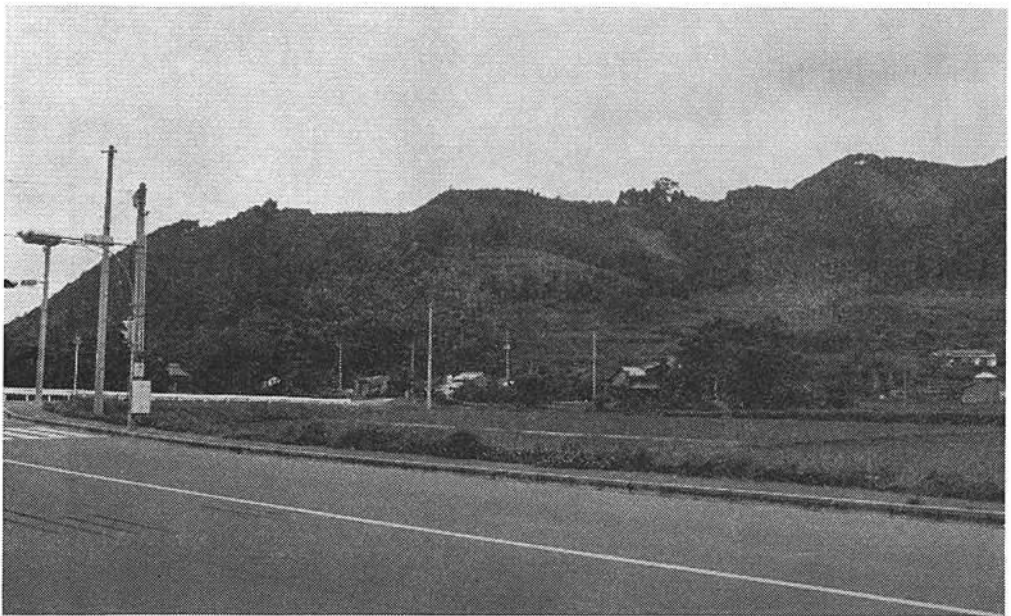


Fig. 62 道場山城跡遠景

休松城 甘木市立石町柿原

筑前—265

立地	規模	形式
築城者 秋月種実	時代 戦国期(永禄10年)	
遺構	文献 筑前国統風土記	
備考		

岩切山城 甘木市三奈木町

筑前—266

立地	規模	形式
築城者 山下氏	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国統風土記	
備考 秋月氏の出城		

茶臼山城 甘木市三奈木町荷原

筑前—267

立地	規模	形式
築城者 三奈木弥平次	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国統風土記	
備考 秋月氏の出城		

小田城 甘木市福田町小田

筑前—268

立地	規模	形式
築城者 野中彦兵衛	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国統風土記	
備考 秋月氏の端城		



Fig. 63 秋月城黒門正面

鼓が岳城 甘木市下淵

筑前—269

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期
遺構	文献	筑前国統風土記
備考	大友氏の旗下	

片山城 甘木市持丸 別称 持丸城

筑前—270

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期
遺構	文献	筑前国統風土記
備考	秋月氏の端城	

干手城 甘木市干手

筑前—271

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期
遺構	文献	筑前国統風土記
備考	秋月氏の端城	

古所山城 甘木市江川

筑前—272

立地	規模	形式	山城
築城者	時代	戦国期	
遺構	文献	筑前国統風土記	
備考	秋月氏の本城		

鷷木城 朝倉郡杷木町東林田

筑前—273

立地	規模	形式	山城
築城者	時代	戦国期	
遺構	文献	筑前国統風土記	
備考	長尾城の出城		

長尾城 朝倉郡杷木町東林田

筑前—274

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期
遺構	文献	筑前国統風土記
備考	秋月氏の端城	

志波城 朝倉郡杷木町志波

筑前—275

立地	規模	形式
築城者	時代	戦国期
遺構	文献	筑前国統風土記
備考	秋月氏の端城	

本陣山城 朝倉郡杷木町志波

筑前—276

立地	規模	形式
築城者 秋月氏	時代 戦国期	
遺構	文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
備考 秋月氏の出城		

高山城 朝倉郡杷木町志波 別称 **香山城**

筑前—277

立地	規模	形式
築城者 秋月氏	時代 戦国期	
遺構	文献	朝倉風土記
備考 秋月氏の出城		

麻底良城 ^{マデラ} 朝倉郡杷木町志波

筑前—278

立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 秋月種実	時代 戦国期	
遺構	文献	筑前国統風土記
備考 秋月氏の家臣喜津瀬因幡が守る。		

鳥山城 朝倉郡杷木町志波

筑前—279

立地	規模	形式
築城者 松平氏	時代 戦国期	
遺構	文献	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
備考		

三日月城 朝倉郡杷木町池田

筑前—280

立地	規模	形式
築城者 秋月種実	時代 戦国期	
遺構	文献	筑前国統風土記
備考 秋月氏の端城 中願寺左近将鑑守る。		

米山城 朝倉郡杷木町米山 別称 **国見城**

筑前—281

立地	規模	形式
築城者 白木玄蕃允	時代 戦国期	
遺構	文献	筑前国統風土記
備考 秋月氏の端城 其家臣松原筑後		

前隈山城 朝倉郡杷木町志波

筑前—282

立地	規模	形式
築城者 秋月氏	時代 戦国期	
遺構	文献	筑前国統風土記
備考 秋月氏の端城		

- 針目城** 朝倉郡杷木町松末 筑前一283
- 立地 規模 形式
 築城者 秋月種実 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考
- 真竹山城** 朝倉郡杷木町松末 筑前一284
- 立地 規模 形式
 築城者 野手讃岐 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 秋月氏の端城
- 庄林城** 朝倉郡宝珠山村福井 筑前一285
- 立地 規模 形式
 築城者 時代 戦国期
 遺構 文献 朝倉風土記・面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝 口碑伝説所在地
 備考
- 蔦岳城** 朝倉郡宝珠山村福井 筑前一286
- 立地 規模 形式
 築城者 木村氏 時代 戦国期
 遺構 文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地
 備考
- 鳥嶽城** 朝倉郡宝珠山村 筑前一287
- 立地 規模 形式
 築城者 森了心 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記・朝倉風土記
 備考 宝珠山遠江守（郷士）
- 高鼻城** 朝倉郡小石原村 筑前一288
- 立地 規模 形式
 築城者 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考
- 松尾城** 朝倉郡小石原村 筑前一289
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 宝珠山山城守 時代 戦国期
 遺構 文献 筑前国統風土記
 備考 家臣中間太郎右衛門統種一天和元年まで 黒田家端城

筑 後 国

小郡市	頁 123	三潞郡三潞町	頁 149
三井郡北野町	124	三潞郡城島町	150
三井郡太刀洗町	124	三潞郡大木町	150
久留米市	124	三潞郡	150
浮羽郡田主丸町	131	大川市	151
浮羽郡吉井町	135	柳川市	151
浮羽郡浮羽町	136	筑後市	152
八女郡広川町	139	山門郡瀬高町	154
八女郡上陽町	140	山門郡大和町	155
八女市	140	山門郡三橋町	156
八女郡立花町	141	山門郡山川町	156
八女郡黒木町	145	三池郡高田町	156
八女郡星野村	147	大牟田市	157
八女郡矢部村	147		

大板井城 小郡市大板井

筑後—001

立地	平地	規模	20×30 (間)	形式	平城
築城者		時代	戦国時代		
遺構	空濠等のこる	文献	寛延記 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡		
備考					

乙隈城 小郡市乙隈字北小路

筑後—002

立地	平地	規模	35×30 (間)	形式	平城
築城者	北条越後守光時	時代	鎌倉時代		
遺構	空濠	文献	北条九代記・筑後将士軍談・石原家記・郡中寺社古城跡		
備考	鎮西探題の跡と伝えられている。				

山隈城 小郡市山隈・城山・(御原郡) 別称 花立城

筑後—003

立地	山頂	規模	45×45 (間)	形式	山城
築城者	少貳氏	時代	南北朝		
遺構	郭・空堀	文献	筑後地鑑・筑前統風土記・太宰管内志・筑後将士軍談・石原家記・郡中寺社古城跡		
備考	筑前・筑後の境の独立峰に立地。延文年中は太宰少貳の支城。				

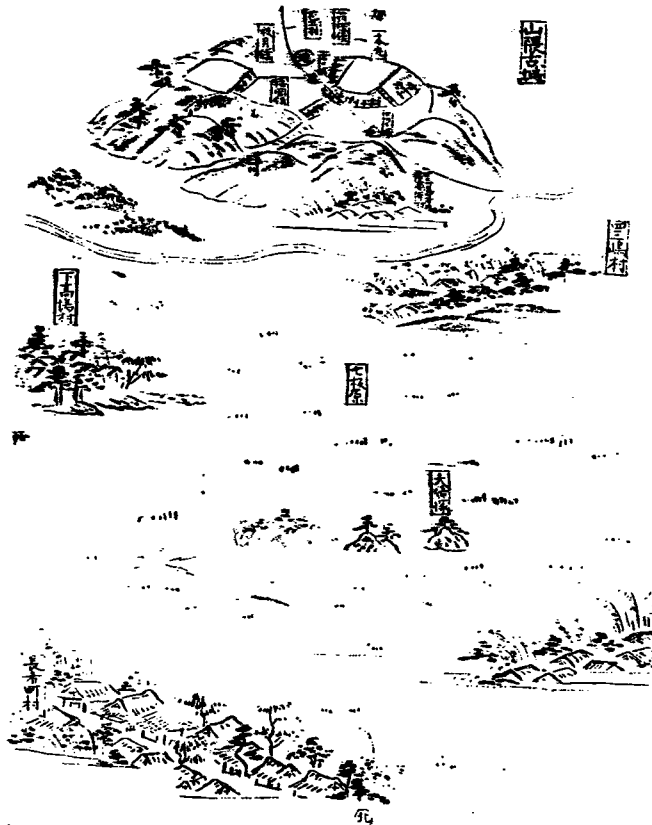


Fig. 64 山隈城跡 (「筑前国統風土記拾遺」より)

吹上城 小郡市吹上

筑後—004

立地 平地 規模 45×30(間) 形式 平城
 築城者 高橋鑑直 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・筑後地鑑
 備考

西鯨坂城 小郡市上西鯨坂

筑後—005

立地 平地 規模 100×36(間) 形式 平城
 築城者 佐々木高綱(創建者) 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・石原家記
 備考 筑紫上野守広門の城であったが、天正14年に島津義久により廃城。

赤司城 三井郡北野町赤司字城

筑後—006

立地 平地 規模 18×30(間) 形式 平城
 築城者 赤司氏 時代 戦国
 遺構 文献 豊西記・蒲池物語・筑後将士軍談・石原家記・郡中寺社古城跡
 備考 大永年間は大友の支城

上高橋城 三井郡太刀洗町上高橋

筑後—007

立地 平地 規模 80×70(間) 形式 平城
 築城者 高橋武重 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・筑後志・太宰管内志・石原家記・郡中寺社古城跡
 備考

下高橋城 三井郡太刀洗町下高橋

筑後—008

立地 平地 規模 95×45(間) 形式 平城
 築城者 高橋三河守鑑種 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・筑後志・太宰管内志・石原家記・郡中寺社古城跡
 備考 高橋氏は、大友幕下。

本郷城 三井郡太刀洗町本郷 別称 **三原城**

筑後—009

立地 平地 規模 45×40(間) 形式 平城
 築城者 三原左衛門重種 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・太宰管内志・石原家記
 備考 三原氏代々の居城

大隈城 久留米市梅満町

筑後—010

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 大隈左近将監 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考 大隈左近将監の居城

海津城 久留米市安武町 別称 安武古町城 筑後—011

立地 平地 規模 50×45 (間) 形式 平城
 築城者 安武鑑教 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・石原家記・筑後地鑑
 備考 龍造寺隆信の臣横岳頼次に落される。

久留米城 久留米市篠山町 別称 笹原城・篠山城 筑後—012

立地 低丘陵上 規模 形式 平山城
 築城者 毛利秀包 時代 戦国～江戸
 遺構 内堀り・石垣・本丸・三ノ丸 文献 陰徳記・筑後実記・筑後将士軍談・太宰管内志・石原家記
 備考 江戸時代有馬氏の居城

明星岳城 久留米市高良内町 筑後—013

立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 時代 南北朝(?)
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考

別所城 久留米市御井町 別称 昆沙門嶽城 筑後—014

立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 懐良親王(?) 時代 南北朝
 遺構 土塁・空堀・切り通し 文献 筑後将士軍談・石原家記
 備考 遺構の残在状態良好，高良山山頂部に立地。

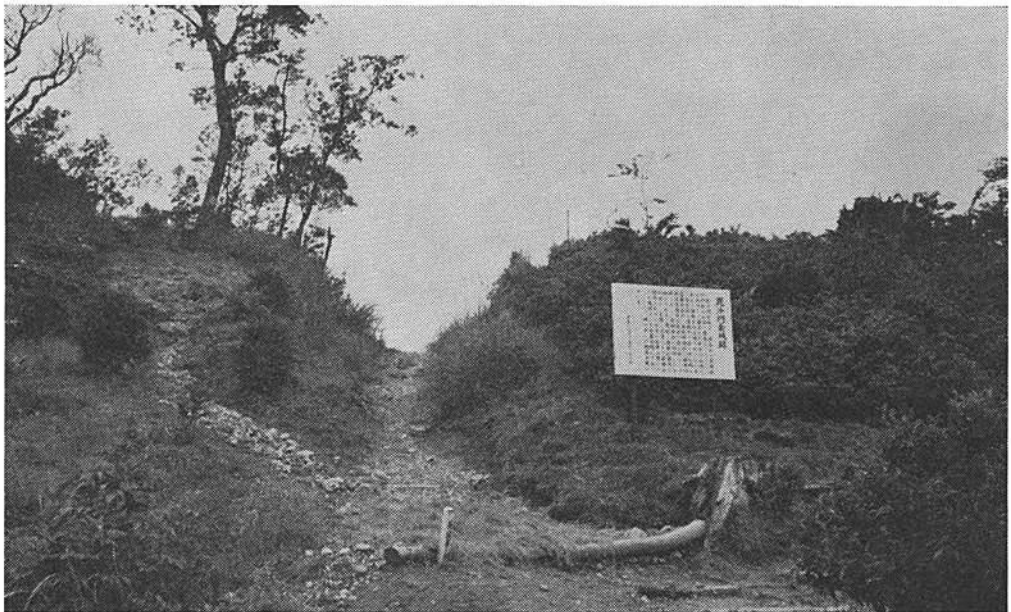


Fig. 65 別所城跡土塁



Fig. 66 別所城跡空濠土塁

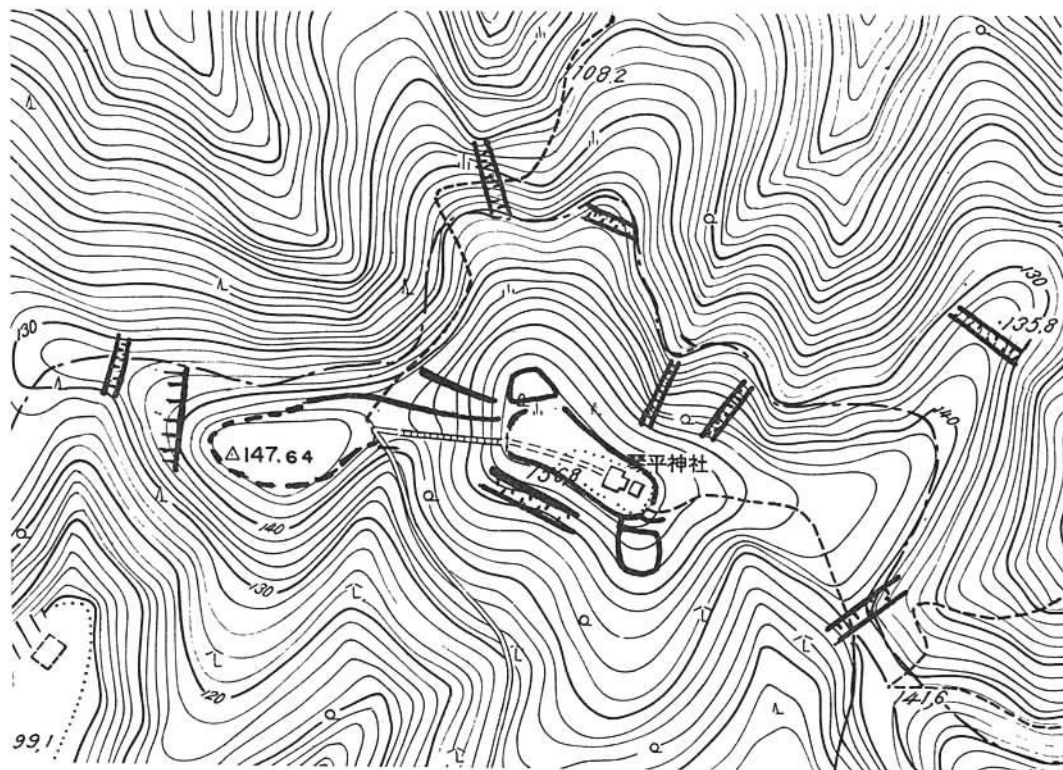


Fig. 67 別所城跡要図

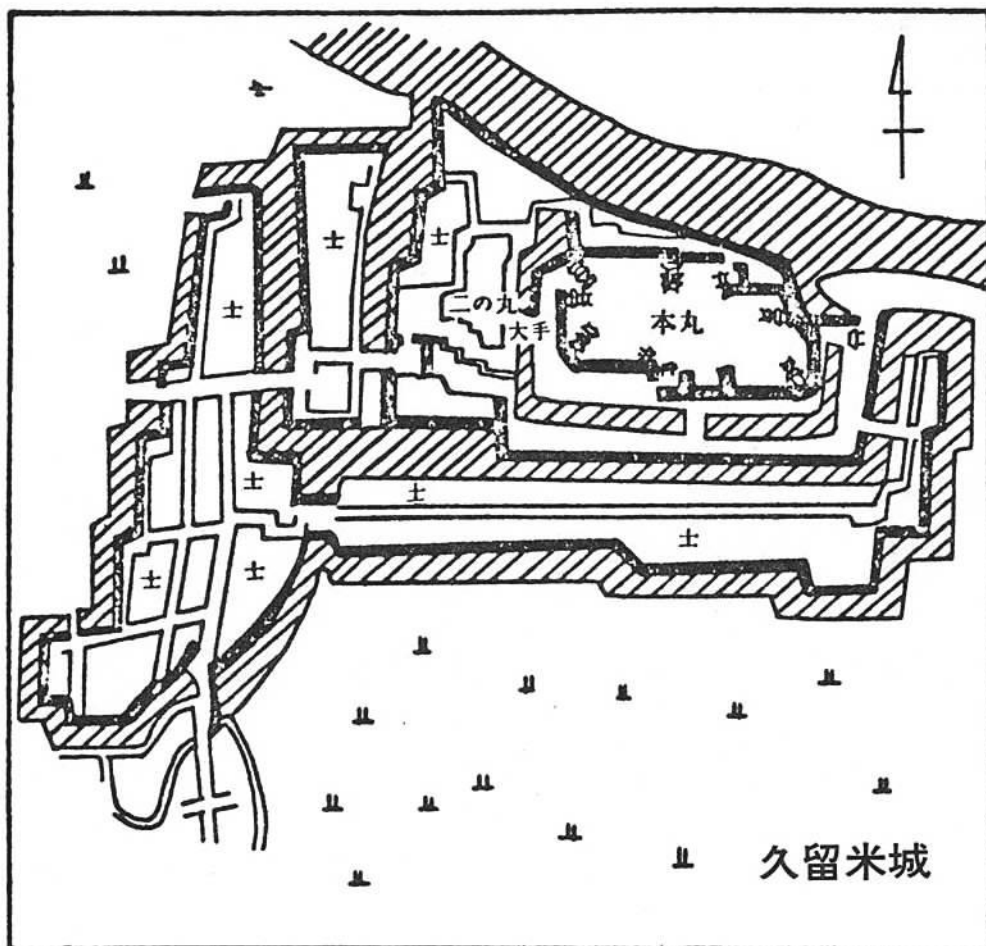


Fig. 68 久留米城要図及び遠景

高瀬城 久留米市御井町高良山

筑後—015

立地	山腹	規模	形式	山城
築城者	高瀬氏	時代	戦国	
遺構		文献	筑後将士軍談	
備考	高瀬氏が永永年間に居城。			

吉見嶽城 久留米市御井町吉見岳

筑後—016

立地	尾根上	規模	形式	山城
築城者	八尋式部	時代	戦国	
遺構	郭址・空堀・土塁・掘切	文献	筑後実記・北肥戦誌・筑後地鑑・筑後史略・筑後封植録・郡中寺社古城跡・筑後志・筑後将士軍談・石原家記・筑後久留米領域式拾万石郡中古城覚書・福岡県史蹟名勝天然記念物第6集	
備考	天正15年中豊臣秀吉九州下向の時、立ち寄る。			

住厭城 久留米市御井町高良山 別称 杉ノ城

筑後—017

立地	山頂	規模	100×35(間)	形式	山城
築城者		時代			
遺構	土塁・空堀・郭・石垣	文献	石原家記・高良玉垂宮神秘書・筑後将士軍談		
備考	遺構の残存状態良好				



Fig. 69 吉見嶽城跡土塁

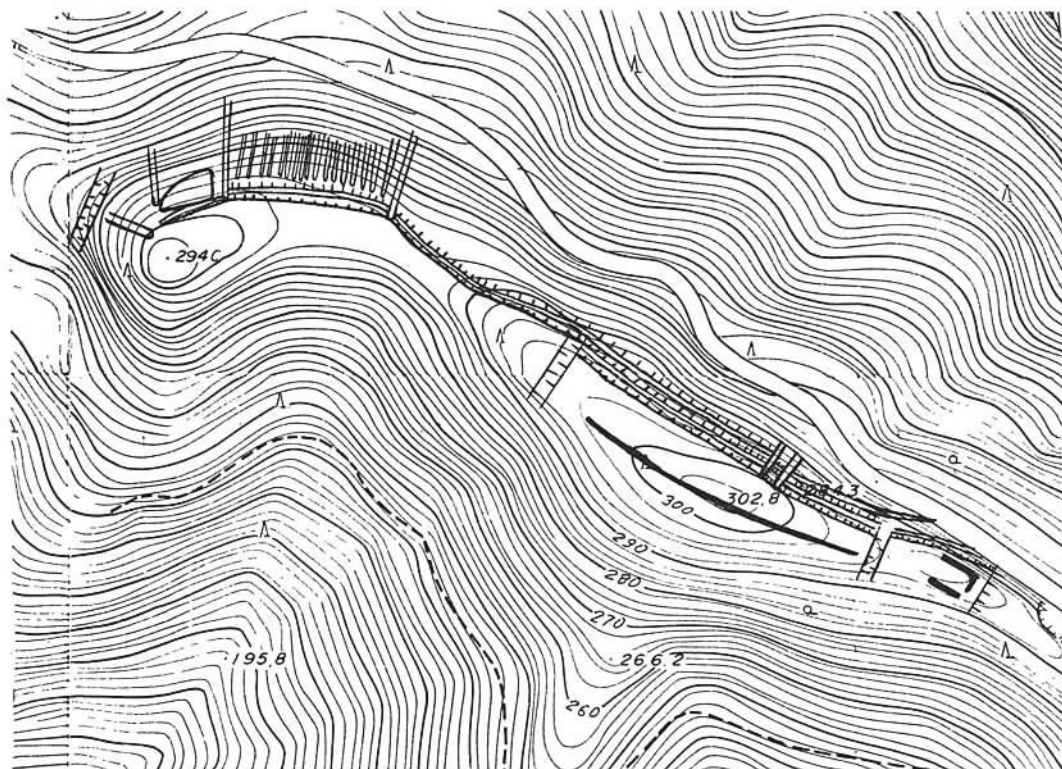


Fig. 70 杉ノ城要図

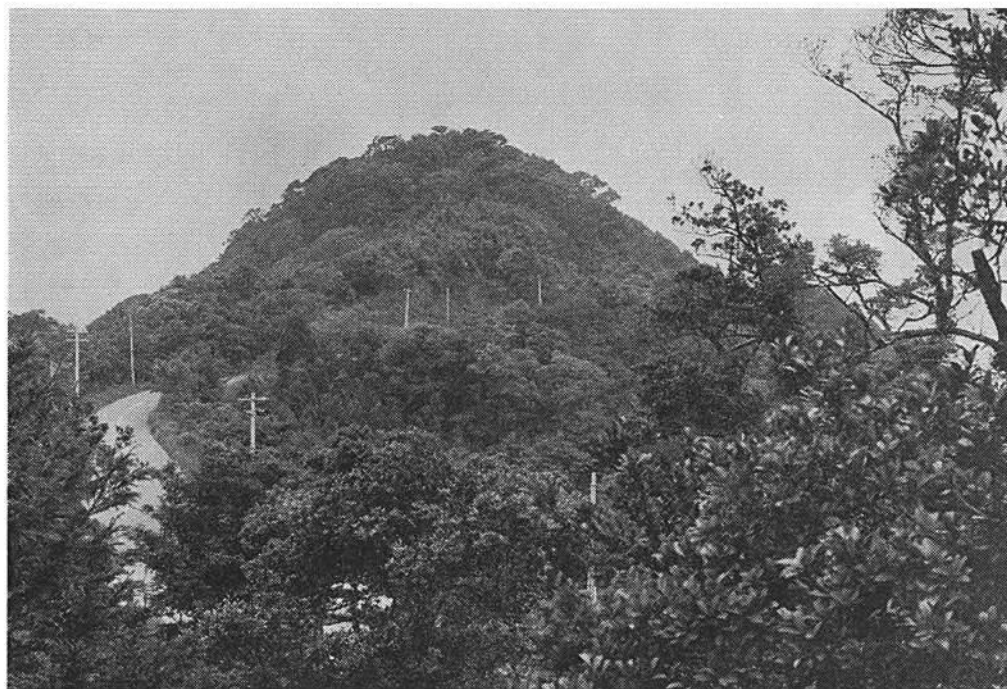


Fig. 71 杉ノ城跡遠景

磐井城 久留米市御井町

筑後—018

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 大祝保常 時代 戦国
 遺構 文献 家勤記得集・筑後将士軍談・九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書(-XV-)
 備考 昭和46年一部発掘調査(遺構なし)

舞鶴城 久留米市山川町 別称 **鶴ヶ城**

筑後—019

立地 山頂 規模 30×20(間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 土塁・空堀・郭址 文献 筑後将士軍談・石原家記
 備考

古宝殿城 久留米市山川町

筑後—020

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 文献 寛延記・筑後将士軍談・石原家記・郡中古城跡
 備考

長増山城 久留米市山川町

筑後—021

立地 独立丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 大祝保常 時代 戦国
 遺構 文献 「茶白山・東光寺遺跡」久留米市教育委員会 1976
 備考 大友氏幕下の城

東光寺城 久留米市山川町

筑後—022

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 高良山座主良寛 時代 戦国
 遺構 掘切り 文献 筑後将士軍談・筑後誌略・九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告(-XV-)・茶白山・東光寺遺跡・石原家記・郡中寺社古城跡
 備考 昭和45年発掘。

谷山城 久留米山本町 別称 **柳坂城**

筑後—023

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考

耳納城 久留米市山本町大字耳納

筑後—024

立地 尾根上 規模 50×30(間) 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 空堀 文献 懐良親王と三井郡
 備考

発心城 久留米市草野町

筑後—025

立地	山頂	規模	75×60(間)	形式	山城
築城者	草野鎮永	時代	戦国		
遺構	郭・堀切	文献	筑後将士軍談・久留米の文化財・太宰管内志・石原家記・郡中寺社古城跡		
備考	県指定文化財・遺構の残在状態良好。				

竹之城 久留米市草野町 別称 竹井城

筑後—026

立地	山腹	規模		形式	山城
築城者	草野氏	時代	鎌倉～戦国		
遺構		文献	観興寺絵縁起・筑後将士軍談・太宰管内志・石原家記・郡中寺社古城跡		
備考	天正年中に発心城を築城し移る。				

古賀城 久留米市宮ノ陣町

筑後—027

立地	平地	規模	90×55(間)	形式	平城
築城者	岩橋麟加	時代	戦国		
遺構		文献	岩橋家記・筑後将士軍談・石原家記・郡中寺社古城跡		
備考	岩橋麟加は筑紫上野守広門の家臣。				

隈城 浮羽郡田主丸町大字中尾字耳納

筑後—028

立地	尾根上	規模	5×32(間)	形式	山城
築城者		時代			
遺構	郭・堀切り	文献	宇栴波		
備考					

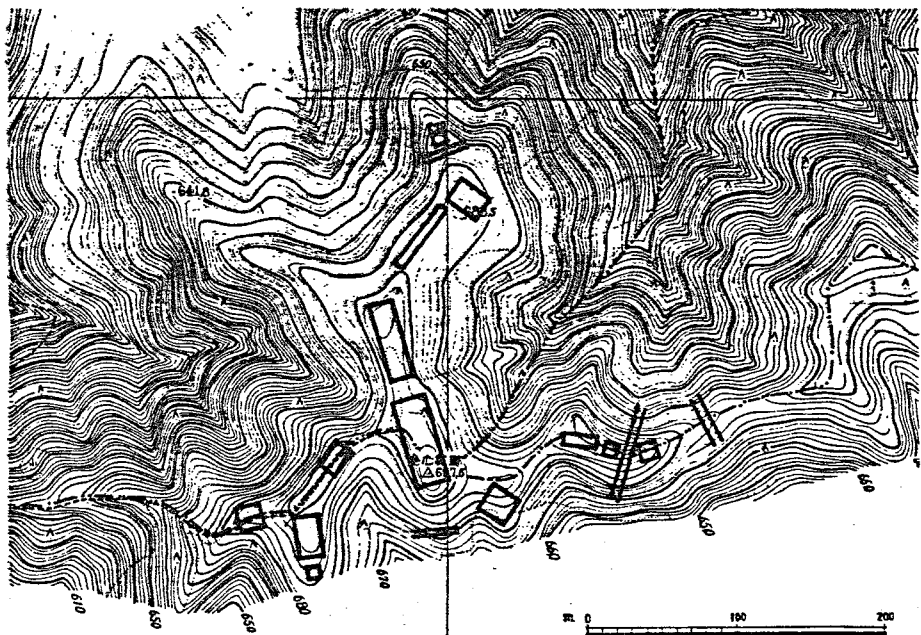


Fig. 72 発心城の立地

内山城 浮羽郡田主丸町益生田字城内

筑後—029

立地 尾根上 規模 55×25 (間) 形式 山城
 築城者 星野右衛門 時代 戦国
 遺構 切り通し 文献 郡中寺社古城跡・筑後将士軍談・太宰管内志・石原家記
 備考 築城者は一説に星野太郎家次と伝える。

高丸城 浮羽郡田主丸町益永

筑後—030

立地 尾根上 規模 30×40 (間) 形式 山城
 築城者 星野右衛門 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・石原家記
 備考

益永平家城 浮羽郡田主丸町益永

筑後—031

立地 尾根上 規模 15×20 (間) 形式 山城
 築城者 時代 平安末
 遺構 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考

小丸城 浮羽郡田主丸町益生田字高丸

筑後—032

立地 尾根上 規模 24×28 (間) 形式 山城
 築城者 星野右衛門 時代 戦国
 遺構 文献 宇枳波
 備考

諏訪城 浮羽郡田主丸町諏訪

筑後—033

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 時代 平安末
 遺構 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 平家の城と伝えられている。

山中城 浮群郡田主丸町石垣

筑後—034

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 星野重安 時代 戦国
 遺構 文献 日本城郭全集第14巻
 備考

新田城 浮羽郡田主丸町石垣字城ヶ谷

筑後—035

立地 尾根上 規模 45×25 (間) 形式 山城
 築城者 新田四郎 時代 戦国
 遺構 文献 寛延記・石原家記・筑後将士軍談
 備考 新田氏はのちに大友氏につかえる。

- 城氏城** 浮羽郡田主丸町石垣 別称 麓の城 筑後—036
- 立地 屋根上 規模 形式 山城
 築城者 城十郎太郎 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考
- 星野城** 浮羽郡田主丸町石垣 筑後—037
- 立地 屋根上 規模 形式 山城
 築城者 星野重安 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考
- 鷹取城** 浮羽郡田主丸町大字森部字耳納 筑後—038
- 立地 山頂 規模 80×20(間) 形式 山城
 築城者 星野鎮胤 時代 戦国
 遺構 文献 稿本八女郡志・筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 星野中務大輔吉実, 居城。
- 石垣城** 浮羽郡田主丸町大字石垣字耳納 筑後—039
- 立地 屋根上 規模 25×10(間) 形式 山城
 築城者 星野重安 時代 戦国
 遺構 文献 宇枳波
 備考
- 観音寺城** 浮羽郡田主丸町大字石垣字山王西筋 筑後—040
- 立地 屋根上 規模 30×35(間) 形式 山城
 築城者 星野氏 時代 戦国
 遺構 文献 宇枳波
 備考 石垣城の出城と思われる。
- 高野城** 浮羽郡田主丸町益田字鏡懸 筑後—041
- 立地 屋根上 規模 90×10(間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 宇枳波
 備考
- 西カツラ尾城** 浮羽郡田主丸町大字益田字西葛尾 筑後—042
- 立地 屋根上 規模 20×30(間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 宇枳波
 備考

姥ヶ城 浮羽郡田主丸町大字地徳字善院

筑後—043

立地 尾根上 規模 20×10 (間) 形式 山城
 築城者 草野氏 時代 戦国
 遺構 文献 宇枳波
 備考 草野氏の出城と伝える。

権現嶽城 浮羽郡田主丸町大字森部字耳納

筑後—044

立地 尾根上 規模 25×20 (間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 宇枳波
 備考

鳥飼城 浮羽郡田主丸町

後筑—045

立地 平地 規模 35×55 (間) 形式 平城
 築城者 新田義信 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考

松門寺城 浮羽郡田主丸町松門寺

筑後—046

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 平安末
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考 平家の城と伝えられる。

上笹尾城 浮羽郡田主丸町大字竹野字三明寺

筑後—047

立地 山頂 規模 10×90 (間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 宇枳波
 備考

中笹尾城 浮羽郡田主丸町大字竹野字笹尾

筑後—048

立地 尾根上 規模 80×100 (間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 宇枳波
 備考

下笹尾城 浮羽郡田主丸町大字竹野字三明

後筑—049

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 宇枳波
 備考

- 富本城** 浮羽郡田主丸町大字竹野字富木堂所 筑後—050
- 立地 尾根上 規模 40×10(間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 宇沢波
 備考
- 冠城** 浮羽郡吉井町鷹取 筑後—051
- 立地 尾根上 規模 10×8(間) 形式 山城
 築城者 時代 平安末
 遺構 文献 筑後将士軍談・吉井町誌・郡中寺社古城跡
 備考 平家の城と伝える。
- 福益城** 浮羽郡吉井町大字延寿寺字福丸 別称 福丸城・延寿寺城 筑後—052
- 立地 尾根上 規模 12×30(間) 形式 山城
 築城者 星野高實 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・吉井町誌・郡中寺社古城跡
 備考 大友氏に亡される。
- 谷山城** 浮羽郡吉井町福益 筑後—053
- 立地 尾根上 規模 20×20(間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・吉井町誌
 備考
- 村山上城** 浮羽郡吉井町福益 筑後—054
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考
- 妙見城** 浮羽郡吉井町富永 筑後—055
- 立地 山頂 規模 20×40(間) 形式 山城
 築城者 星野親忠 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・吉井町誌・郡中寺社古城跡
 備考 星野氏の居城。天正十四年、大友氏により落城。
- 妙見上城** 浮羽郡吉井町富永 筑後—056
- 立地 尾根上 規模 12×10(間) 形式 山城
 築城者 星野氏 時代 戦国
 遺構 文献 吉井町誌
 備考 妙見城の支城

妙見中城 浮羽郡吉井町富永

筑後—057

立地	尾根上	規模	10×8 (間)	形式	山城
築城者	星野氏	時代	戦国		
遺構		文献	吉井町誌		
備考	妙見城の前城				

妙見下城 浮羽郡吉井町富永

筑後—058

立地	尾根上	規模	10×20 (間)	形式	山城
築城者	星野氏	時代	戦国		
遺構		文献	吉井町誌		
備考	妙見城の前城				

清水城 浮羽郡吉井町富永

筑後—059

立地	尾根上	規模	15×16 (間)	形式	山城
築城者	星野氏	時代	戦国		
遺構		文献	筑後将士軍談・吉井町誌・郡中寺社古城跡		
備考					

西城 浮羽郡吉井町富永

筑後—060

立地	尾根上	規模	35×30 (間)	形式	山城
築城者	星野伯耆守	時代	戦国		
遺構		文献	筑後将士軍談・吉井町誌・郡中寺社古城跡		
備考	妙見城の支城				

妹川平家城 浮羽郡浮羽町妹川字平家ヶ城 別称 **妹川城・重虎城**

筑後—061

立地	山頂	規模	50×12 (間)	形式	山城
築城者		時代	平安末		
遺構		文献	筑後将士軍談・郡中寺社古城跡		
備考	平家の城と伝えられる。				

妹川満願寺城 浮羽郡浮羽町妹川字下元有

筑後—062

立地	山頂	規模	50×10 (間)	形式	山城
築城者	星野氏	時代	戦国		
遺構	空堀	文献	筑後将士軍談・宇枳波・郡中寺社古城跡		
備考					

長瀬城 浮羽郡浮羽町三春大字高見字城丸

筑後—063

立地	平地	規模	45×41 (間)	形式	平城
築城者	野村圭殿	時代	戦国		
遺構		文献	筑後将士軍談		
備考	天正年中は大友氏の支城				

- 原口城** 浮羽郡浮羽町三春 別称 **岸山城** 筑後—064
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 野村氏 時代 戦国
 遺構 文献 宇枳波・郡中寺社古城跡
 備考
- 松尾城** 浮羽郡浮羽町田籠 別称 **田籠城** 筑後—065
- 立地 山頂 規模 25×9 (間) 形式 山城
 築城者 大友氏 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 大友氏の出城
- 井ノ上西城** 浮羽郡浮羽町小坂 筑後—066
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 間註所氏 時代 戦国
 遺構 文献 宇枳波
 備考 井上城の出城
- 井上城** 浮羽郡浮羽町大字流川字城 筑後—067
- 立地 尾根上 規模 36×27 (間) 形式 山城
 築城者 間註所親照 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 間註所氏の後に加賀守重直が城主となる。
- 立石城** 浮羽郡浮羽町流川字五葉 別称 **東城・龍石城** 筑後—068
- 立地 尾根上 規模 30×50 (間) 形式 山城
 築城者 星野高實 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考 星野氏の支城
- 安山城** 浮羽郡浮羽町流川字五葉 別称 **大聖寺山城** 筑後—069
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 星野氏 時代 戦国
 遺構 文献 宇枳波
 備考
- 小塩城** 浮羽郡浮羽小塩字古城 別称 **笹隈城** 筑後—070
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 山北氏 時代 南北朝
 遺構 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 築城者は山北四郎永高といわれている。

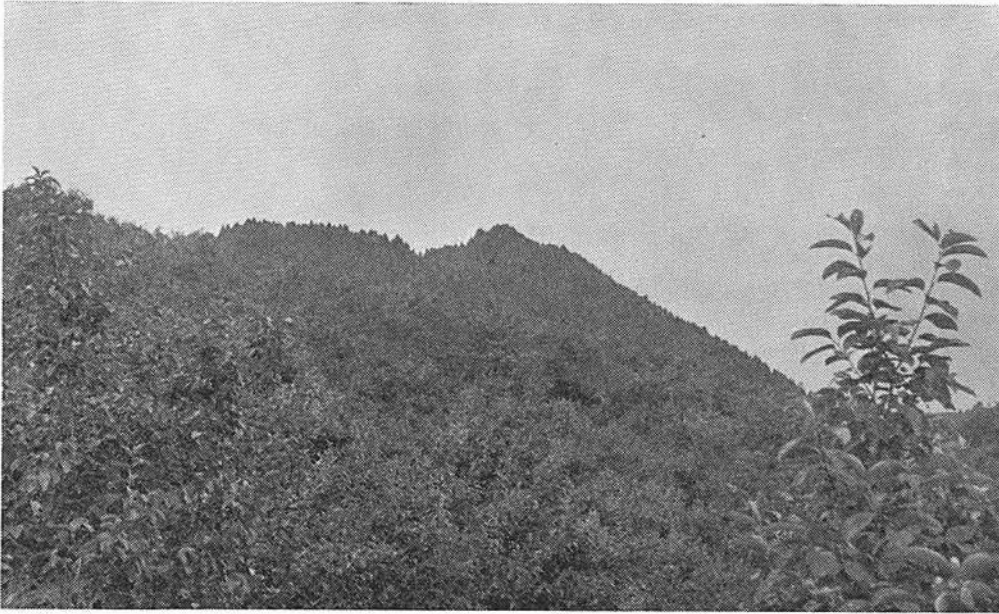


Fig. 73 立石城跡遠景

高井岳城 浮羽郡浮羽町小塩

筑後—071

立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 大友宗麟 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 大友宗麟輪番の城。大分県との県境にある。

東山城 浮羽郡浮羽町小塩字鳥嶽 別称 鳥山城

筑後—072

立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 小椎尾氏 時代 戦国
 遺構 文献 寛延記・筑後将士軍談
 備考 小椎尾氏代々の居城

長岩城 浮羽郡浮羽町新川字長岩

筑後—073

立地 尾根上 規模 20×30 (間) 形式 山城
 築城者 長谷部氏 時代 戦国
 遺構 文献 筑後地鑑・筑後実記・西国城館集・筑後将士軍談
 ・郡中寺社古城跡
 備考 長谷部氏代々の居城・後に大友幕下

隈上城 浮羽郡浮羽町隈ノ上大字朝田字浦田

筑後—074

立地 平地 規模 20×10 (間) 形式 平城
 築城者 日田永隆 時代 鎌倉
 遺構 石垣 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 建久七年, 日田三郎永隆築城。のちに星野高実が居城す。

大石城 浮羽郡浮羽町大字高見字森前20 別称 久保城 筑後—075

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 大石丹後守 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 天正年間、大石丹後守の居城

峯山城 浮羽郡浮羽町 筑後—076

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考

川瀬城 八女郡広川町川瀬 筑後—077

立地 規模 20×18 (間) 形式
 築城者 矢加部大学 時代 戦国
 遺構 文献 蒲池物語・筑後将士軍談
 備考 矢加部大学は蒲池氏の家臣

知徳城 八女郡広川町知徳 筑後—078

立地 低丘陵上 規模 35×30 (間) 形式 平城
 築城者 一条和泉守 時代 戦国
 遺構 文献 蒲池物語・筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 対肥前の城として築城される。

長延城 (I) 八女郡広川町長延下 筑後—079

立地 山腹 規模 14×13 (間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 家勤記得集・筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 稲貝氏の築城とも伝える。

長延城 (II) 八女郡広川町長延上 筑後—080

立地 山腹 規模 13×11 (間) 形式 山城
 築城者 矢加部大学 時代 戦国
 遺構 文献 家勤記得集・筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 蒲池氏の臣矢加部大学の居城。

鬼口城 八女郡広川町 筑後—081

立地 尾根上 規模 27×13 (間) 形式 山城
 築城者 甘木家棟 時代 戦国
 遺構 文献 天正軍記・家勤記得集・筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 島津氏により落城させられる。

甘木河内守城 八女郡広川町

筑後—082

立地 低丘陵 規模 15×17 (間) 形式 山城
 築城者 甘木河内守 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考

轟城 八女郡上陽町轟

後筑—083

立地 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑所
 備考 在地

鷹尾城 八女市山内 別称 笹ノ城

筑後—084

立地 丘陵 規模 55×10 (間) 形式 山城
 築城者 川崎氏 時代 戦国
 遺構 土塁・空堀 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 犬尾城の支城

東山城 八女市山内

筑後—085

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 川崎氏 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考 犬尾城の支城

犬尾城 八女市山内 別称 川崎城

筑後—086

立地 尾根上 規模 33×9 (間) 形式 山城
 築城者 川崎五郎 時代 鎌倉～戦国
 遺構 土塁・空堀・郭 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 川崎氏代々の居城・建久二年築城

山内城 八女市山内

筑後—087

立地 尾根上 規模 120×70 (間) 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考

柳島城 八女市高田

筑後—088

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 遺構 郭 文献 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考

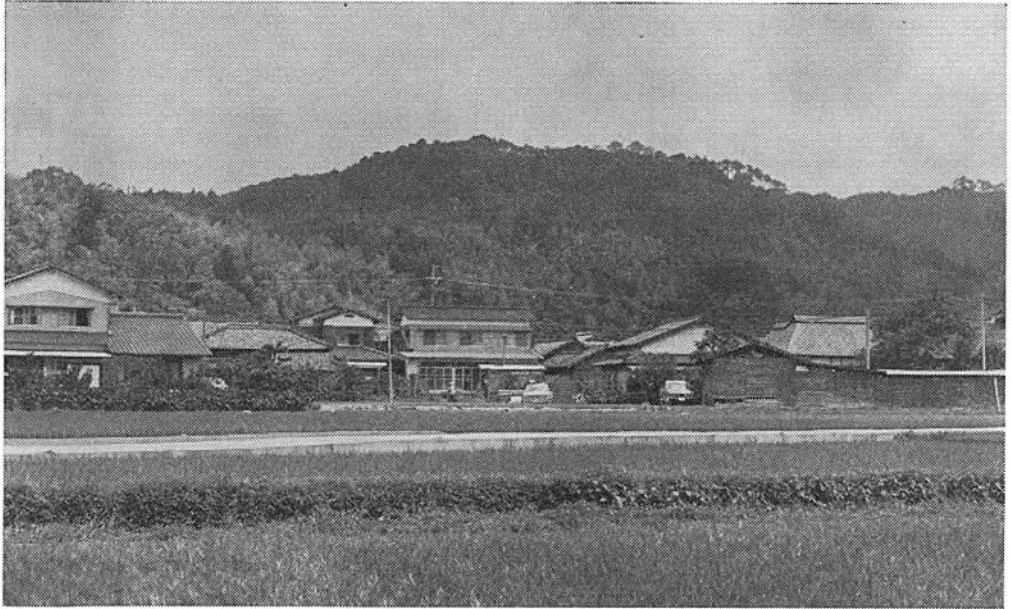


Fig. 74 犬尾城跡遠景

茶臼山城 八女市長野 別称 長野城 筑後—089

立地	尾根上	規模		形式	山城
築城者	川崎氏	時代	戦国		
遺構		文献	筑後将士軍談・郡中寺社古城跡		
備考	犬尾城の支城。				

酒井田城 八女市酒井田 筑後—090

立地	平地	規模		形式	平城
築城者		時代			
遺構		文献	稿本八女郡誌		
備考					

福島城 八女市福島 筑後—091

立地	平地	規模	900×600 (間)	形式	平山城
築城者	筑紫上野守広門	時代	戦国～江戸		
遺構	本丸・二ノ丸・堀・石垣	文献	筑後地鑑・筑後将士軍談・郡中寺社古城跡		
備考	天正十五年(1587)に築城。慶長六年(1601)田中吉政が城主となり、慶長十八年(1643)に廃城。				

白木城 八女郡立花町白木 別称 藤山城 筑後—092

立地		規模		形式	
築城者	豊饒左馬大夫	時代	戦国		
遺構		文献	筑後将士軍談		
備考					

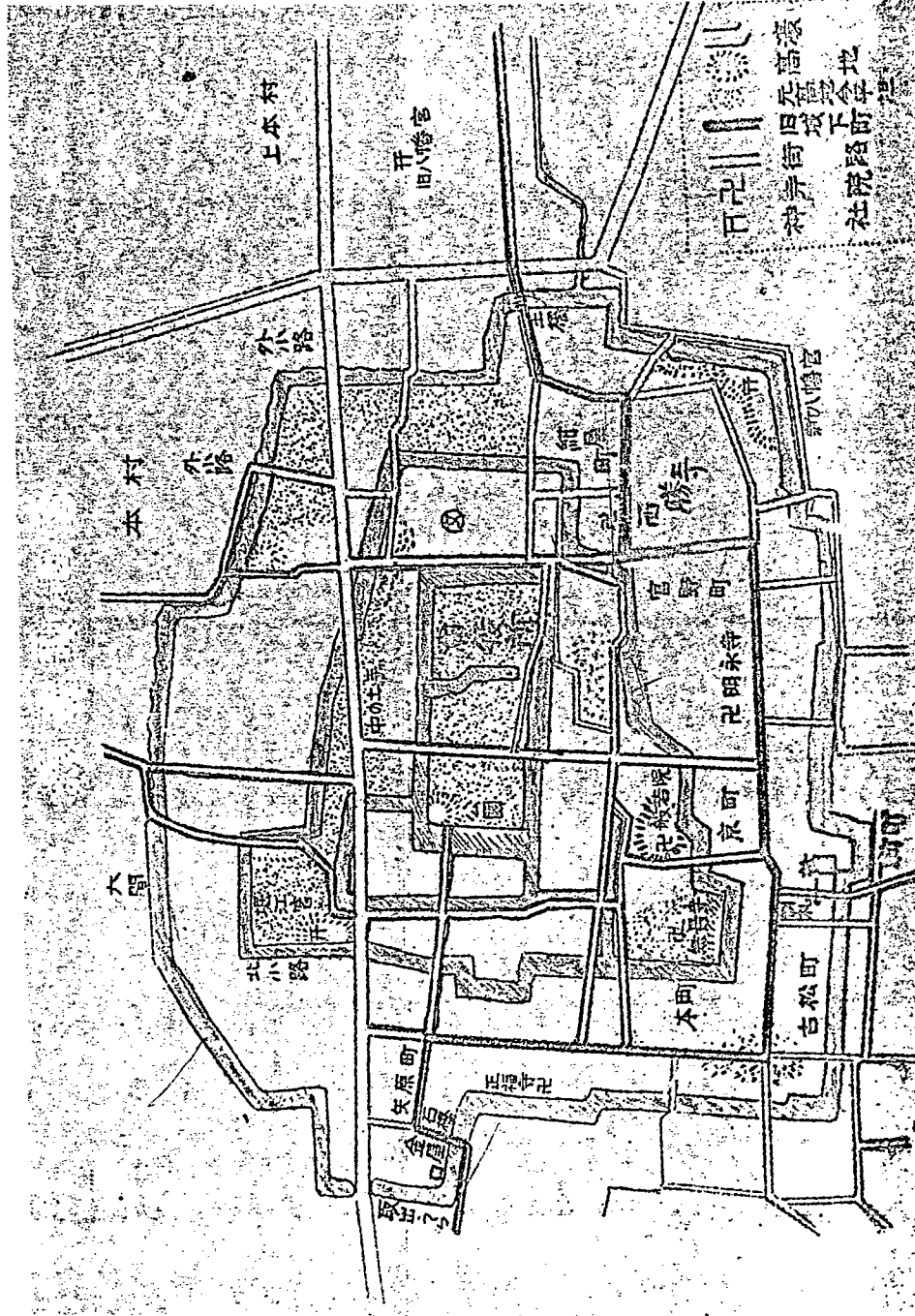


Fig. 75 福島城跡類図

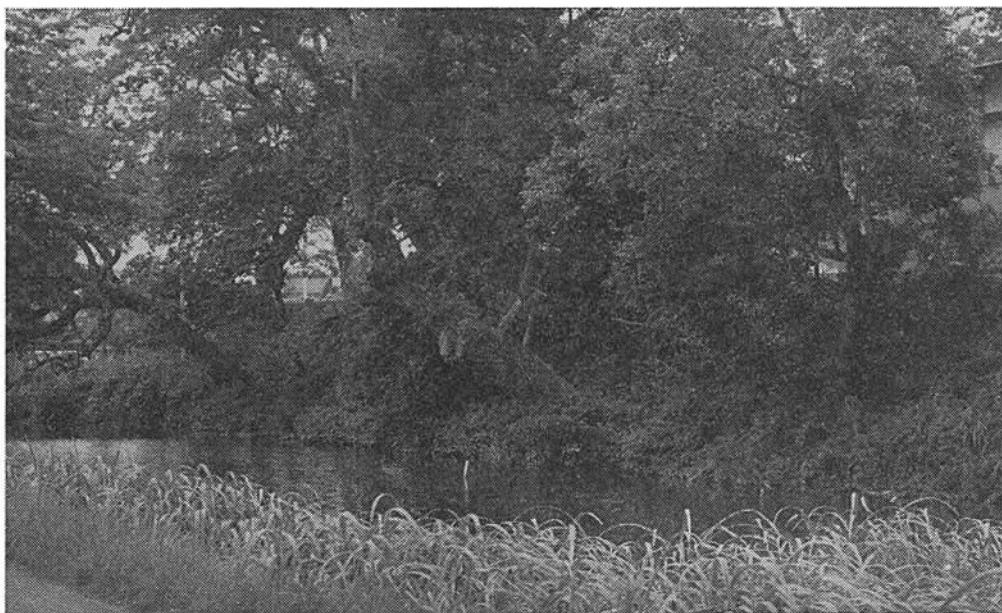


Fig. 76 福島城跡(濠割)遠景

- | | | | |
|---------------------|-----------------|--------|--------|
| 谷川城 八女郡立花町谷川 | | 筑後—093 | |
| 立地 | 山腹 | 規模 | 形式 山城 |
| 築城者 | 谷川新三郎 | 時代 | 戦国 |
| 遺構 | | 文献 | 筑後将士軍談 |
| 備考 | 天正年中谷川新三郎の居城。 | | |
| 兼松城 八女郡立花町兼松 | | 筑後—094 | |
| 立地 | 山地 | 規模 | 形式 山城 |
| 築城者 | 豊饒鑑述 | 時代 | 戦国 |
| 遺構 | | 文献 | 筑後将士軍談 |
| 備考 | 天正年中, 豊饒美作鎮運の居城 | | |
| 山崎城 八女郡立花町山崎 | | 筑後—095 | |
| 立地 | 山頂 | 規模 | 形式 山城 |
| 築城者 | 上妻越前守 | 時代 | 戦国 |
| 遺構 | | 文献 | 筑後将士軍談 |
| 備考 | 天正年中上妻越前守の出城。 | | |
| 鞍掛城 八女郡立花町鞍懸 | | 筑後—096 | |
| 立地 | 尾根上 | 規模 | 形式 山城 |
| 築城者 | 蒲池氏 | 時代 | 戦国 |
| 遺構 | | 文献 | 稿本八女郡誌 |
| 備考 | 山下城の支城 | | |

山下国見嶽城 八女郡立花町山下

筑後—097

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	蒲池親広	時代	戦国	
遺構	郭址・空堀	文献	蒲池物語・陰徳記・筑後将士軍談	
備考	山下城の支城			

山下城 八女郡立花町山下 別称 人見城

筑後—098

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	蒲池鑑広	時代	戦国	
遺構	空堀・郭	文献	筑後志・太宰管内志	
備考	慶長六年廃城。			

熊河城 八女郡立花町上辺春

筑後—099

立地		規模	形式	
築城者		時代		
遺構		文献	筑後将士軍談・南筑明覧	
備考				

高桑^{ニダ}谷^{ニダ}菴城 八女郡立花町上辺春 別称 菴原城

筑後—100

立地		規模	形式	
築城者	辺春勘解由	時代	戦国	
遺構		文献	筑後将士軍談・家勤記得集	
備考	大友幕下の城			

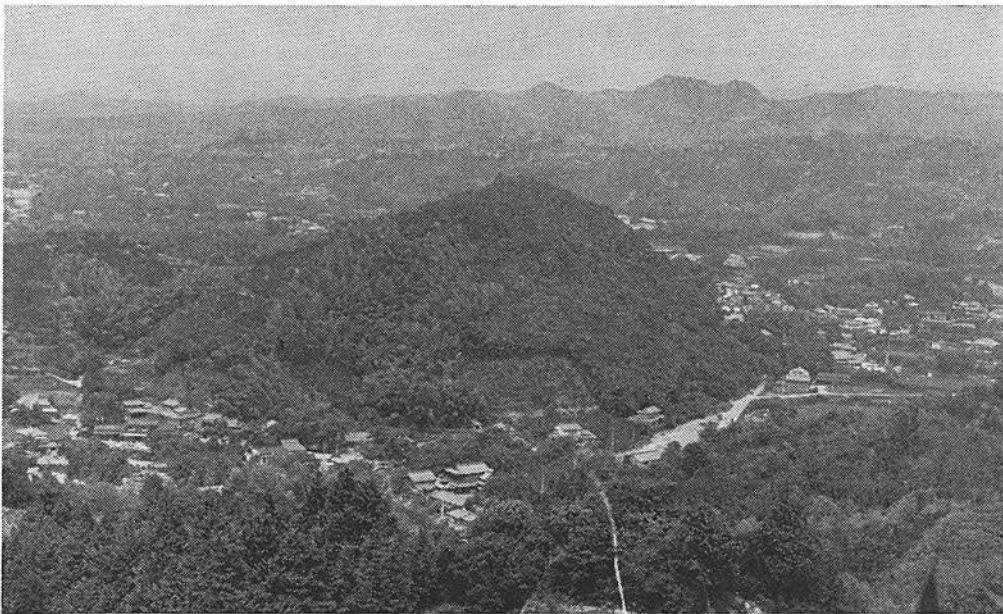


Fig. 77 山下国見岳城跡遠景

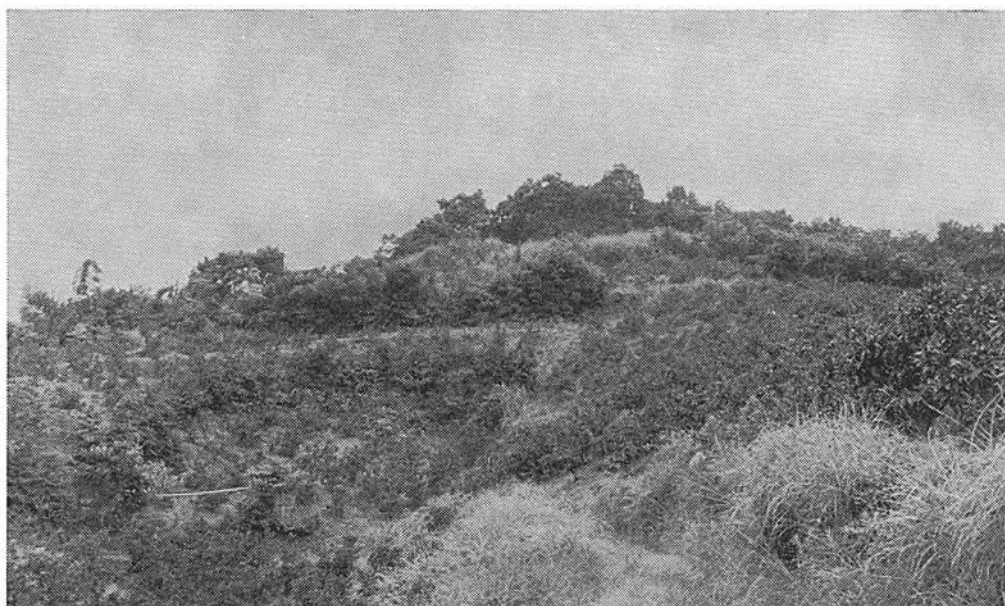


Fig. 78 山下城跡遠景

- | | | | | | |
|--------------|----------|-----------|----|-------------------|--------|
| 地下名城 | | 八女郡黒木町鹿子尾 | 別称 | 大岩空堀城 | 筑後—101 |
| 立地 | | | 規模 | | 形式 山城 |
| 築城者 | | | 時代 | | |
| 遺構 | | | 文献 | 筑後将士軍談 | |
| 備考 | | | | | |
| | | | | | |
| 大岩屋名城 | | 八女郡黒木町鹿子尾 | 別称 | 向城 | 筑後—102 |
| 立地 | | | 規模 | | 形式 |
| 築城者 | | | 時代 | | |
| 遺構 | | | 文献 | 筑後将士軍談 | |
| 備考 | | | | | |
| | | | | | |
| 筑足城 | | 八女郡黒木町大淵 | | | 筑後—103 |
| 立地 | 山頂 | | 規模 | | 形式 山城 |
| 築城者 | 帆足弾正左衛門 | | 時代 | 南北朝 | |
| 遺構 | | | 文献 | 筑後将士軍談 | |
| 備考 | 帆足氏代々の居城 | | | | |
| | | | | | |
| 高屋城 | | 八女郡黒木町北大淵 | | | 筑後—104 |
| 立地 | | | 規模 | | 形式 |
| 築城者 | 五条氏 | | 時代 | 南北朝 | |
| 遺構 | | | 文献 | 南筑明覧・猫城由来記・筑後将士軍談 | |
| 備考 | 五条氏代々の居城 | | | | |

熊ノ堂城 八女郡黒木町北大淵

筑後—105

立地	規模	形式	山城
築城者 大淵三河守	時代	戦国	
遺構	文献	筑後将士軍談	
備考 大淵氏代々の居城			

高牟礼城 八女郡黒木町椿原

筑後—106

立地	山頂	規模	28×20(間)	形式	山城
築城者	多久長門	時代	戦国		
遺構		文献	筑後将士軍談・郡中寺社古城跡		
備考	多久長門は龍造寺の家臣・後に椿原式部(黒木氏家臣)が城主となる, 天正十二年落城。				

鷲岳城 八女郡黒木町四条野

筑後—107

立地	山頂	規模		形式	山城
築城者	黒木定善	時代	南北朝		
遺構		文献	筑後将士軍談		
備考					

猫尾城 八女郡黒木町木屋 別称 黒木城

筑後—108

立地	規模	55×28(間)	形式	山城
築城者	源助能	時代	鎌倉～江戸	
遺構	郭址・空堀・石垣	文献	寛延記・隈氏所蔵記・筑後将士軍談・郡中寺社古城跡	
備考	黒木家の居城。天正十五年～慶長五年まで筑紫広門が城主。			

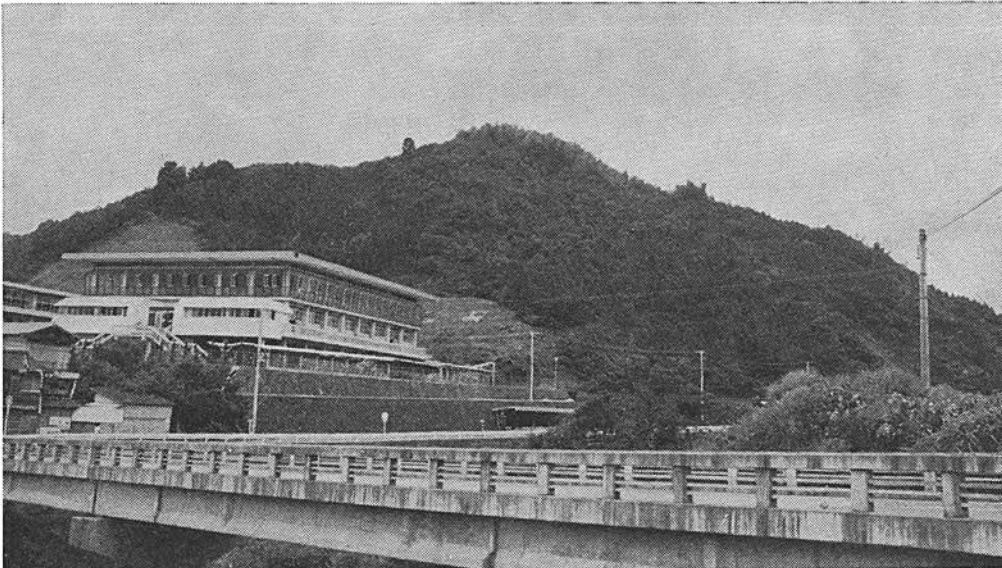


Fig. 79 猫尾城遠景

- 立華城** 八女郡黒木町木屋 筑後—109
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 時代 南北朝
 遺構 文献 稿本八女郡誌
 備考 木屋彈正左衛門尉行実
- 白石城** 八女郡星野村十籠尾竹の上 筑後—110
- 立地 規模 9×27(間) 形式 山城
 築城者 星野正実 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・稿本八女郡史
 備考 一説には、星野常陸介親忠の居城とも伝える。
- 高岩城** 八女郡星野村本星野 筑後—111
- 立地 山頂 規模 45×27(間) 形式 山城
 築城者 星野重忠 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考 星野氏の居城
- 高島城** 八女郡星野村 筑後—112
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 星野鎮實 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考
- 内城城** 八女郡星野村 筑後—113
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 星野胤實 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考
- アイノツル城** 八女郡矢部村鬼塚 筑後—114
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 文献 太宰管内志・日本城郭全集第14巻
 備考
- 高屋城** 八女郡矢部村古巢塚 別称 矢部山城 筑後—115
- 立地 規模 形式 山城
 築城者 五条大納言 時代 南北朝
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考 五条氏代々の居城



Fig. 80 アイノツル城跡遠景

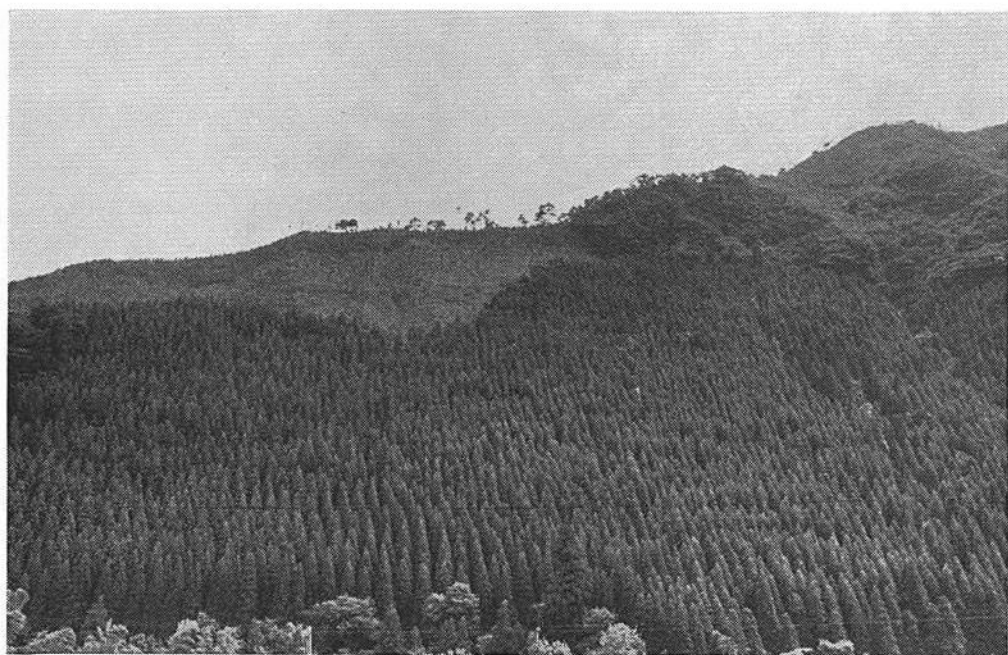


Fig. 81 高尾城跡遠景

栗原城 八女郡矢部村栗原城

筑後—116

立地	規模	形式	山城
築城者	栗原伊賀守	時代	南北朝
遺構		文献	筑後将士軍談
備考	栗原氏代々の居城，栗原氏は五条氏の家臣		

生津城 三潞郡三潞町生津

筑後—117

立地	平地	規模	130×110 (間)	形式	平城
築城者	西牟田家周	時代	戦国	文献	筑後地鑑・大森筆記・筑後将士軍談
遺構		文献	筑後地鑑・大森筆記・筑後将士軍談		
備考					

西牟田城 三潞郡三潞町西牟田

筑後—118

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	西牟田親每	時代	戦国	文献	筑後将士軍談・筑後地鑑
遺構		文献	筑後将士軍談・筑後地鑑		
備考	大永5年大友氏により落城す。				

犬塚城 三潞郡三潞町玉満字原巳

筑後—119

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	犬塚氏	時代	戦国	文献	三潞郡誌
遺構		文献	三潞郡誌		
備考					



Fig. 82 栗原城跡遠景

田川城 三潞郡三潞町田川字北畑南切

筑後—120

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	田川氏	時代	戦国		
遺構		文献	三潞郡誌		
備考					

下田城 三潞郡城島町下田

筑後—121

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	堤氏	時代	戦国		
遺構		文献	三潞郡誌		
備考					

城島城 三潞郡城島町本丸

筑後—122

立地	平地	規模	38×38 (間)	形式	平城
築城者	西牟田家周	時代	戦国～江戸		
遺構		文献	三潞郡誌		
備考					

江上城 (I) 三潞郡城島町江上字館屋敷

筑後—123

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	江上忠種	時代	戦国		
遺構		文献	筑後将士軍談		
備考					

江上城 (II) 三潞郡城島町江上字館

筑後—124

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	江上四郎	時代	戦国		
遺構		文献	筑後将士軍談		
備考					

城の内城 三潞郡大木町横溝字城ノ内

筑後—125

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	蒲池氏	時代	戦国		
遺構		文献	三潞郡誌		
備考					

溝口城 三潞郡

筑後—126

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	溝口常陸介	時代			
遺構		文献	筑後封植録		
備考					

- 西田口城** 大川市大字三丸 筑後—127
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 田口刑部 時代 戦国
 遺構 文献 小川筆記・筑後将士軍談
 備考
- 津村城** 大川市津字城跡・二ノ丸 筑後—128
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 津村大助 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考 後に田中の家臣，榎津加賀右衛門。
- 下林城** 大川市下林 筑後—129
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考
- 木室城** 大川市本木室 筑後—130
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 木室又兵衛 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考 天正12年に肥前勢の出張を防ぐ。
- 酒見城** 大川市酒見字上城内 筑後—131
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 龍造寺隆信 時代 戦国
 遺構 文献 陰徳記・筑後将士軍談
 備考 後に鍋島信生が城主となる。
- 鷹取城** 柳川市上宮永町 筑後—132
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考
- 蒲池城** 柳川市西蒲池字池淵 筑後—133
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 藤原純友 時代 平安～戦国
 遺構 堀 文献 筑後将士軍談
 備考 蒲池氏代々の居城

柳川城 柳川市坂本町・本城町

筑後—134

立地	平地	規模	形式	平城
築城者	橘公頼	時代	戦国～江戸	
遺構	本丸・二の丸・濠	文献	筑後實記・大平記・蒲池物語・筑後将士軍談	
備考	江戸時代は立花家の居城。			

吉田大膳城 筑后市馬間田

筑後—135

立地	平地	規模	形式	平城
築城者	吉田氏	時代	戦国	
遺構		文献	筑後将士軍談	
備考	吉田氏代々の居城。			

馬間田城 筑后市馬間田

筑後—136

立地	平地	規模	形式	平城
築城者	井口紀伊守	時代		
遺構		文献	寛延記・筑後将士軍談	
備考				

下妻城 筑后市下妻

筑後—137

立地	平地	規模	形式	平城
築城者		時代		
遺構		文献	筑後将士軍談	
備考				

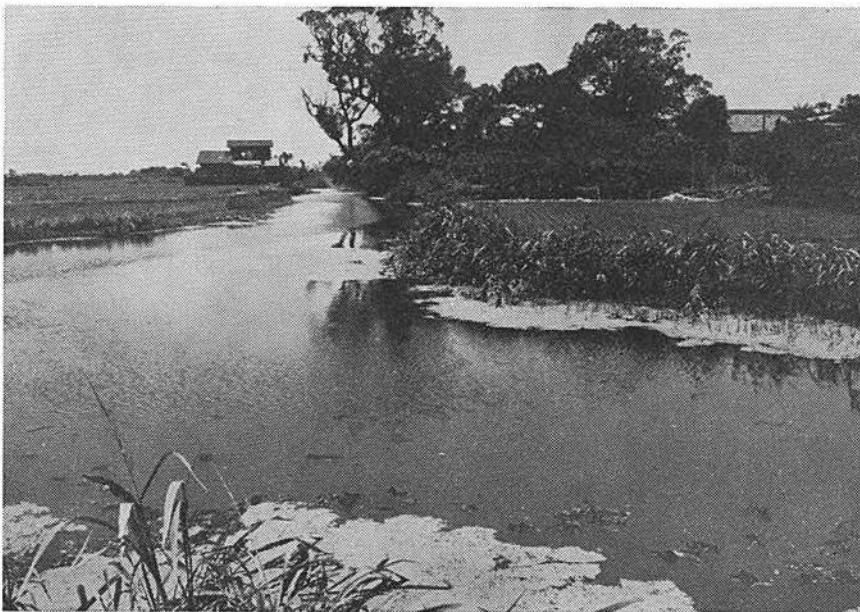


Fig. 83 今古賀城跡（水濠）遠景

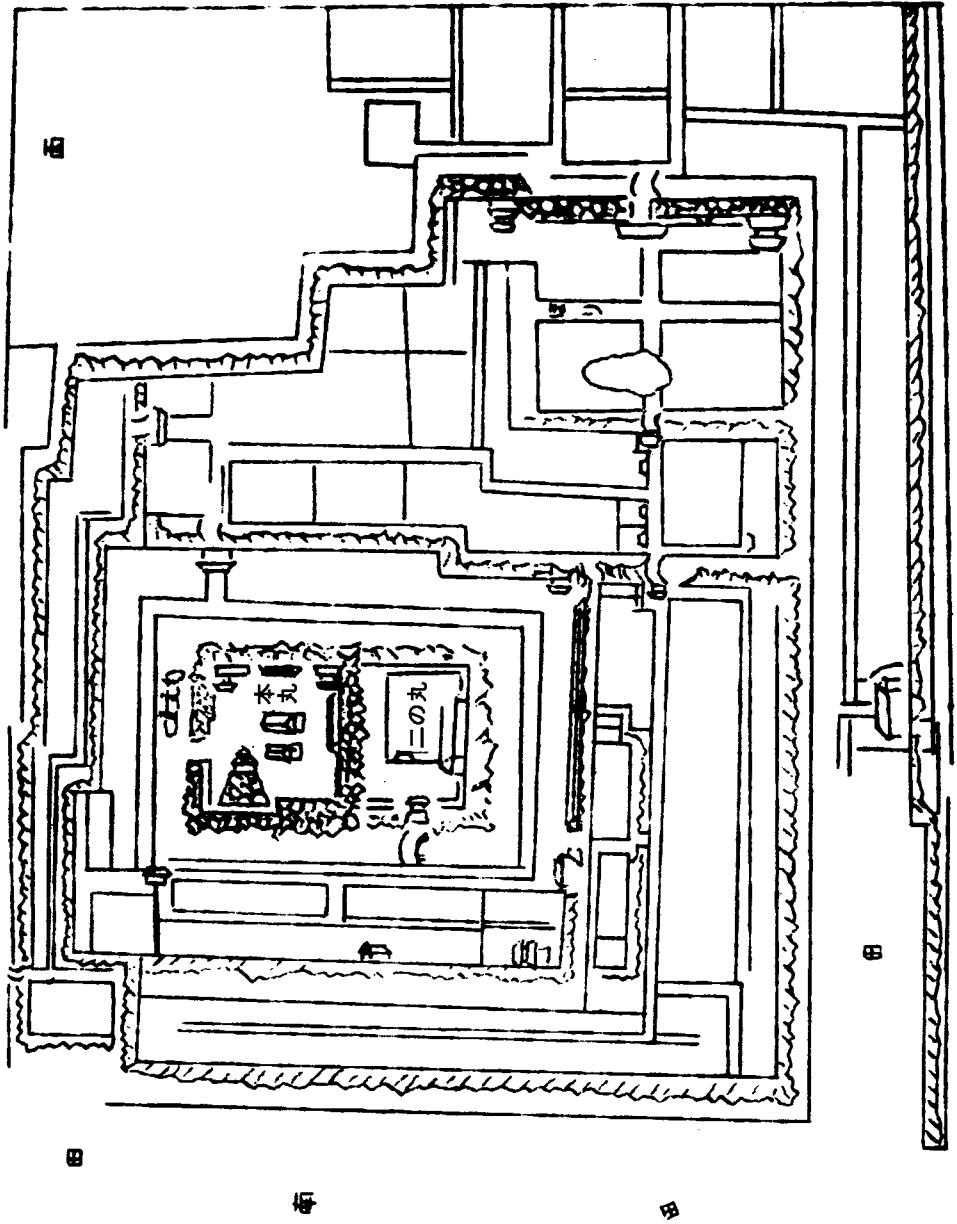


Fig. 84 柳川城要図 (城郭研究会版より)

中牟田城 筑後市中牟田

筑後—138

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 塚本大膳 時代 戦国
 遺構 文献 筑後地鑑・筑後實記・蒲池物語・筑後将士軍談
 備考 大友幕下輪番にこの城に楯籠る。

白鳥城 山門郡瀬高町白鳥

筑後—139

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考

江崎城 山門郡瀬高町垂見字飯森

筑後—140

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考

松延城 山門郡瀬高町松田字松延

筑後—141

立地 平地 規模 200×200 形式 平城
 築城者 樺島式部 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・瀬高町誌・太宰管内志
 備考 蒲池鑑広のため肥前勢を防ぐ。後に田中吉政の家臣・松野主馬城主となる。

大木城 山門郡瀬高町大木

筑後—142

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 大木兵部 時代 鎌倉～南北朝～戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・瀬高町誌・太宰管内志
 備考 天正年中に蒲池氏に属す。

堀切城 山門郡瀬高町堀切

筑後—143

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 福山将監 時代 南北朝
 遺構 文献 筑後将士軍談・瀬高町誌・太宰管内志
 備考 福山氏は田尻氏の家臣・鷹尾城の岩。

浜田城 山門郡瀬高町浜田

筑後—144

立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 田尻大蔵 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・瀬高町誌・太宰管内志
 備考 鷹尾城の岩

- 宮園城** 山門郡瀬高町大広園字宮園 筑後—145
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 今村氏 時代 戦国
 遺構 文献 筑後地鑑・筑後将士軍談・太宰管内志・瀬高町誌
 備考 4302 (遺跡地名表番号S.40版)
- 本郷城** 山門郡瀬高町本郷 筑後—146
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 檀大炊助 時代 戦国
 遺構 文献 一条村庄屋家記・筑後将士軍談・瀬高町誌
 備考 天正12年に、対龍造寺のために築城。
- 小田城** 山門郡瀬高町小田字平田 筑後—147
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 溝口同帯 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考 4309 (遺跡地名表番号S.40版)
- 瀬高城** 山門郡瀬高町上庄 筑後—148
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 黒木兵庫頭 時代 戦国
 遺構 文献 大平記・筑後志・筑後将士軍談・太宰管内志・瀬高町誌
 備考
- 吉岡城** 山門郡瀬高町吉岡 筑後—149
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 吉岡氏 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・瀬高町誌・太宰管内志
 備考 天正12年、蒲池鑑広のため肥前勢を防ぐ。
- 津留城** 山門郡大和町六合 筑後—150
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 津留氏 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・太宰管内志
 備考 鷹尾城の岩
- 鷹尾城** 山門郡大和町鷹尾 筑後—151
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 田尻鑑種 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考 4382 (遺跡地名表番号S.40版)

- 塩塚城** 山門郡大和町塩塚字鍛冶屋敷 別称 **佐留垣城** 筑後—152
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 塩塚石見守 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談・太宰管内誌
 備考 4391 (遺跡地名表番号S.40版)
- 今古賀城** 山門郡三橋町今古賀字前田 筑後—153
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 立花右衛門 時代 戦国～江戸
 遺構 文献 筑後将士軍談・太宰管内誌
 備考 4352 (遺跡地名表番号S.40版)
- 垂見城** 山門郡三橋町垂見 別称 **蒲船津城** 筑後—154
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 垂見常陸介 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・太宰管内誌
 備考 蒲池鎮並のために住す。4356 (遺跡地名表番号S.40版)
- 久末城** 山門郡三橋町久末 筑後—155
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考 4363 (遺跡地名表番号S.40版)
- 萱津城** 山門郡山川町竹飯 筑後—156
- 立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考
- 北関城** 山門郡山川町北の関 筑後—157
- 立地 規模 形式
 築城者 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考
- 江浦城** 三池郡高田町江ノ浦 筑後—158
- 立地 平地 規模 形式 平城
 築城者 永江氏 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・太宰管内誌
 備考 永江氏代々の居城。天正12年、田尻了哲が鷹尾城の砦として当城を守る。

- 飛塚城** 三池郡高田町田尻字陣内 筑後—159
- 立地 山頂 規模 形式 山城
 築城者 大蔵春実 時代 平安末～戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談・太宰管内志
 備考 田尻家代々の居城、永禄年中鷹尾城に移る。4530（遺跡地名表番号S.40版）
- 今福城** 三池郡高田町今福 別称 豊福城 筑後—160
- 立地 低丘陵上 規模 形式 平城
 築城者 三池氏 時代 鎌倉
 遺構 文献 筑後将士軍談・太宰管内志・三池郡誌
 備考 元治元年に三池師貞築城。
- 竹井城** 三池郡高田町竹飯 筑後—161
- 立地 規模 形式
 築城者 西原武雄 時代 戦国
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考 4531（遺跡地名表番号S.40版）
- 飯江城** 三池郡高田町飯江 筑後—162
- 立地 規模 形式
 築城者 武智春倫 時代 平安中期
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考 のちの城主は田尻伯耆守鑑種
- 今山城** 三池郡高田町 筑後—163
- 立地 規模 形式
 築城者 三池弾正少弼 時代 戦国
 遺構 文献 筑後封植録
 備考
- 甘木城** 大牟田市甘木 筑後—164
- 立地 山麓 規模 形式 山城
 築城者 甘木紀伊守 時代 南北朝
 遺構 文献 三池郡誌
 備考 建武年中に甘木紀伊守が築城す。
- 茶臼城** 大牟田市倉永 筑後—165
- 立地 規模 形式
 築城者 時代
 遺構 文献 筑後将士軍談
 備考

内山城 大牟田市内山

筑後—166

立地	兵陵上	規模		形式	山城
築城者	豊持和泉守	時代	戦国	文献	筑後将士軍談・太宰管内志・大牟田市史
遺構		備考	天正年中に豊持和泉守が城主と伝える。2570（遺跡地名表番号S.40版）		

大間城 大牟田市大間

筑後—167

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	三池師貞	時代	鎌倉	文献	筑後将士軍談・太宰管内志
遺構	濠	備考	正治二年に築城。三池氏代々の居城。		

三池山城 大牟田市三池 別称 舞鶴城

筑後—168

立地	山頂	規模		形式	山城
築城者	三池氏	時代	戦国	文献	筑後将士軍談
遺構		備考	2571（遺跡地名番号表S.40版）		



Fig. 85 大間城跡遠景

文 献 一 覧 表

- ・鞍手郡教育会編「鞍手郡誌」上巻 名著出版 復刻本 (1972)
- ・千住武次郎編「九州治乱記」青潮社 復刻本 (1973)
- ・矢野一貞「筑後国史」中巻 名著出版 復刻本 (1972)
- ・三井郡史蹟調査委員編「懷良親王と三井郡」 (1923)
- ・福岡県編「史跡名勝天然記念物調査報告書」第六輯 (1931)
- ・福岡県編「史跡名勝天然記念物調査報告書」第四輯 (1929)
- ・和田宗八著「面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝説所在地」 (1936)
- ・貝原篤信著「筑前国統風土記」福岡県史 資料 第四輯 (1943)
- ・定村貴二著「地名から探る豊前国遺跡」 (1976)
- ・藤川誠行編「豊前大鑑」 (1936)
- ・千賀四郎編「探訪日本の城」巻10 西海道小学館 (1977)
- ・渡辺重春・渡辺重兄「豊前志」大日本地誌大系 43雄山閣 (1971)
- ・広崎篤夫「北九州の城」 (1969)
- ・上野無一「征西將軍宮千光寺ご陵墓の研究」 (1929)
- ・鞍手町誌編纂委員会編「鞍手町誌」上巻 (1974)
- ・伊東常足「太宰管内志」復刻 (1971)
- ・久留米市立図書館蔵「郡中寺社古城之書付」寛延二年 (1782)
- ・古賀 寿 蔵「猫城由来記」明治34年写本
- ・筑後市教育委員会・筑後郷土史研究会刊「久留米領古城之書付」 (1971)
- ・上野精志編「九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告XIV」 (1977) 福岡県教育委員会
- ・池辺元明編「九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告 VIII」 (1977) 福岡県教育委員会
- ・副島邦弘編「九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告XV」 (1977) 福岡県教育委員会
- ・柳田康雄編「山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告1」 (1976) 福岡県教育委員会
- ・小倉市役所編「小倉市誌」 (1921)
- ・加藤一純・鷹取周編「筑前国統風土記附録」 (1977)
- ・築城町史跡調査委員会編「築城町の史跡と伝説」第一集「宇都宮史」 (1972)
- ・行橋市文化財調査委員会編「行橋市の文化財」第2集 (1976)
- ・香春郷土史会編「郷土かわら」第2集 (1974)
- ・田川市史編纂委員会編「田川市史」上巻 (1974)
- ・嘉穂郡役所編「嘉穂郡志」名著出版 復刻本 (1972)
- ・水巻町郷土史編纂委員会編「水巻町誌」 (1962)
- ・福岡町教育委員会・福岡郷土史研究会編「福岡町誌」明治編 (1972)
- ・伊東尾四郎編「宗像郡誌」名著出版 復刻本 (1973)
- ・直方市史編さん委員会編「直方市史」上巻 (1971)
- ・大任町誌編纂委員会編「大任町誌」 (1970)
- ・三輪町教育委員会編「三輪町史」 (1970)
- ・粕屋郡役所編「粕屋郡誌」名著出版 復刻本 (1972)
- ・三池郡役所編「三池郡誌」名著出版 復刻本 (1973)
- ・三潁郡役所編「三潁郡誌」名著出版 復刻本 (1973)
- ・久留米市教育委員会編「茶白山・東光寺遺跡」久留米市文化財調査報告書 第9集 (1974)
- ・大野町教育委員会編「大野町の文化財」第2集 (1971)
- ・久留米市教育委員会編「郷土の文化財」 (1967)
- ・北九州市青年郷土史研究会編「園田浦城址発掘調査報告書」 (1967)
- ・津屋崎教育委員会編「つやざき」 (1973)
- ・福岡県教育委員会編「福岡県の史跡」 (1977)
- ・井上農夫「下広川郷土史」 (1956)
- ・福沢暁「三奈木の始元と明治大正時代」 (1976)
- ・大野泰治他編「夜須の歴史」 (1968)
- ・三浦末雄「物語秋月史」 (1966)
- ・古賀益城「朝倉風土記」 (1963)
- ・門司市役所編「門司市史」名著出版 復刻本 (1974)

- 企救郡役所編「企救郡誌」名著出版 復刻本 (1972)
- 京都郡役所編「京都郡誌」名著出版 復刻本 (1972)
- 遠賀郡役所編「遠賀郡誌」名著出版 復刻本 (1972)
- 添田町教育委員会編「岩石城」 (1977)
- 城郭大系 雄山閣 (1964)
- 八幡市役所編「八幡市史」名著出版 復刻本 (1974)
- 築上郡役所編「築上郡誌」名著出版 復刻本 (1972)
- 「筑前国統風土記拾遺」福岡県史資料図輯 (1943)
- 宇美町誌編纂委員会編「宇美町誌」 (1975)
- 志摩町史編纂委員会編「志摩町誌」 (1972)
- 吉井町誌編纂委員会編「吉井町誌」 (1977)
- 宇枳波
- 直方市役所編「直方市制記念誌」 (1970)
- 北筑雜藁
- 筑後地鑑
- 筑後誌略
- 南筑明覽
- 筑後封植録
- 宗像軍記
- 稿本八女郡誌
- 瀬高町編纂委員会編「瀬高町誌」
- 石原為平「石原家記」名著出版 (1973)
- 家勤記得集
- 栗原和彦編「浦城跡」福岡県文化財調査報告 45 (1970)
- 宮田町誌編纂委員会編「宮田町誌」 (1978)
- 天正六年「大友幕下筑後城主付」古賀寿 写本

索 引

豊 前 国

〔ア〕

- 赤 城 田川郡赤村大字下赤
 ……112, p 42, 付 6
- 赤 池 城 田川郡赤池町赤池…102, p 40, 付 5
- 赤 熊 城 豊前市赤熊…189, p 57
- 赤 幡 城 築上郡築城町大字赤幡
 ……174, p 55, 付 3
- 赤 松 城 北九州市小倉南区道原
 …… 16, p 25
- 上 野 城 田川郡赤池町大字上野
 …… 98, p 40
- 足 立 城 北九州市小倉北区黒原
 …… 12, p 24, 付 4
- 天生田城 行橋市大字天生田
 …… 57, p 32, 付 5
- 有 安 城 築上郡椎田町有安…155, p 52, 付 3
- 赤松ヶ畑城→赤 松 城
- 秋 永 城→若 木 城
- 秋 吉 城→下 唐 原 城
- 足 立 城→若 王 子 城

〔イ〕

- 伊 方 城 田川郡方城町大字伊方
 …… 95, p 39, 付 5
- 伊 加 利 城 田川市大字伊加利…107, p 41, 付 6
- 生 方 城 京都郡菟田町…43, p 30
- 糸 城 田川市大字上糸…108, p 41
- 糸 田 城 田川郡糸田町大字糸田
 ……106, p 41, 付 5
- 稲 童 城 行橋市大字稲童…55, p 32, 付 2
- 稲 光 城 京都郡菟田町大字稲光
 …… 41, p 29, 付 5
- 猪 膝 城 田川市大字猪膝…109, p 41
- 今 任 城 田川郡大任町大字上今任
 ……115, p 42, 付 6
- 岩 丸 城 築上郡椎田町大字岩丸
 ……149, p 51, 付 3
- 岩 屋 城 豊前市岩屋…186, p 56, 付 3

因 州 城 京都郡犀川町大字大村
 …… 73, p 35, 付 6

隠 蓑 城 北九州市小倉南区隠蓑
 …… 35, p 28

〔ウ〕

- 牛 王 城 築上郡新吉富村字矢方
 ……211, p 60, 付 3
- 馬 ヶ 岳 城 行橋市大谷字馬ヶ岳
 …… 48, p 30, 付 5
- 宇 河 内 城 京都郡勝山町大字浦河内
 …… 61, p 33, 付 5
- 浦 留 津 城 築上郡椎田町大字宇留津
 ……148, p 51

〔エ〕

- 海 老 名 城 豊前市下川底城井前
 ……183, p 56, 付 3
- 海 老 野 城 北九州市小倉南区頂吉
 …… 31, p 27, 付 5
- 榎 木 城→壇 の 城

〔オ〕

- 追 揚 城 築上郡大平村大字東下
 ……197, p 57, 付 3
- 小 内 田 城 田川郡添田町内田字小内田
 ……142, p 47
- 大 内 田 城 田川郡赤村大字大内田
 ……113, p 42, 付 6
- 大 熊 城 京都郡犀川町大字大熊
 …… 75, p 35
- 大 河 内 城 豊前市大字大河内
 ……190, p 57, 付 3
- 大 谷 城 京都郡犀川町…84, p 36
- 大 谷 城 京都郡…87, p 37
- 大 村 城 京都郡犀川町大字大村
 …… 72, p 35, 付 6
- 大 村 城 豊前市大字大村字権屋板東

大三ヶ岳城 北九州市小倉南区西谷辻三
 ……14, p 24, 付5
 緒方城 築上郡新吉富村大字緒方
 ……213, p 60, 付3
 尾倉山城 京都郡勝山町岩熊字尾倉山
 ……66, p 34, 付5
 小河内城 築上郡築城町大字上本庄
 ……166, p 54, 付6
 鬼ヶ城 田川郡香春町大字採銅所
 ……94, p 39, 付5
 小山田城 築上郡築城町大字小山田
 ……171, p 54, 付3

大鍋山城→徳力城
 大野城→稗畑山城

〔力〕

柿下城 田川郡香春町大字柿下
 ……91, p 37, 付6
 角田城 豊前市角田…194, p 58
 勝司岳城 田川郡香春町大字鏡山
 ……93, p 39, 付5
 勝山城 京都郡勝山町勝山…67, p 34
 勝山城 築上郡築城町大字本庄
 ……165, p 53
 金岡城 田川郡金岡…147, p 51
 金国城 田川市大字金国…110, p 42, 付6
 金田城 田川郡金田町大字金田
 ……105, p 41, 付5
 金山城 北九州市門司区黒川金山辻
 ……2, p 21, 付4
 叶松城 築上郡大平村東下…196, p 58, 付3
 釜蔵城 京都郡…89, p 37
 釜倉城 築上郡築城町大字上香楽
 ……170, p 54, 付3
 上伊田城 田川市大字伊田…111, p 42, 付6
 上落合城 田川郡添田町落合…139, p 47
 萱切城 築上郡築城町大字寒田
 ……160, p 53, 付6
 神楽城 京都郡犀川町大字木井馬場
 ……83, p 36, 付6
 川内城 豊前市川内山田城…176, p 55, 付3
 川崎城 田川郡川崎町大字東川崎
 ……128, p 44, 付6

香春嶽城 田川郡香春町大字採銅所
 ……90, p 37, 付5
 神崎城 田川郡金田町大字神崎
 ……104, p 41, 付5
 岩石城 田川郡添田町大字樹田
 ……135, p 45, 付6
 寒竹城 北九州市門司区吉志字吉志
 ……4, p 21, 付4
 観音寺城 田川郡赤池町上野
 ……99, p 40
 雁股山城 築上郡大平村大字西友枝
 ……202, p 59, 付3

勝山城→猪膝城
 蟹萱城→畑城
 蒲生城→虹山城
 上高屋城→戸通城
 香楽城→堂山
 寒竹城→若王子城

〔キ〕

木城 田川郡川崎町大字木城
 ……125, p 44, 付6
 木下城 北九州市小倉南区石原町
 ……26, p 27, 付5
 北方城→丸城

〔ク〕

楠城 築上郡築城町別府…168, p 54, 付3
 沓尾城 行橋市大字沓尾字兵庫
 ……54, p 32, 付2
 求菩提山城 豊前市求菩提…184, p 56, 付3
 黒岩城 京都郡豊津町光富…70, p 34, 付6
 黒岩城 田川郡添田町津野…132, p 45
 久路土城 豊前市大字久路土…187, p 57, 付3
 桑原城 田川郡大任町大字桑原
 ……117, p 43
 黒原城→足立城
 久津尾城→沓尾城

〔ケ〕

恵里城 北九州市小倉南区蒲生字今村
 ……20, p 26
 建徳寺城 田川郡大任町上今任

……………116, p 42, 付6

〔コ〕

幸子城 築上郡吉富町幸子…209, p 60, 付3

光明寺城 築上郡大平村大字西友枝

……………201, p 59, 付3

小倉城 北九州市小倉北区室町

……………10, p 23, 付4

極楽寺城 築上郡椎田町極楽寺

……………159, p 53, 付3

小三岳城 北九州市小倉南区合馬字三岳

……………32, p 28, 付5

〔サ〕

西郷城 京都郡……………88, p 37

崎野城 行橋市大字崎野字山城

……………51, p 32, 付5

猿喰城 北九州市門司区大字猿喰

……………3, p 21, 付4

崎山城→ツバメ岩城

猿山城→恒見城

〔シ〕

椎木谷城 田川郡川崎町池尻…130, p 44, 付6

椎山城 北九州市小倉南区志井

……………30, p 27, 付5

塩田城 築上郡椎田町八田…154, p 52, 付2

渋見城 京都郡豊津町大字節丸

……………68, p 34, 付6

下伊良原城 京都郡犀川町大字下伊良原

……………80, p 36, 付6

下落合城 田川郡添田町下落合

……………138, p 47, 付6

下唐原城 築上郡大平村大字下唐原

……………206, p 59, 付3

下川内城 豊前市大字下川内…191, p 57, 付3

蛇面城 田川郡大任町下今任

……………119, p 43, 付6

障子岳城 京都郡勝山町字久保

……………63, p 33, 付5

城道寺城 田川郡赤池町大字上野

……………100, p 40

城の平城 田川郡添田町野田…143, p 47, 付6

白土城 田川郡大任町大行事字白土

……………123, p 43, 付6

尻高城 築上郡新吉富村尻高

……………215, p 61, 付3

真如寺城(I) 築上郡椎田町真如寺

……………156, p 52, 付3

真如寺城(II) 築上郡椎田町真如寺

……………157, p 52, 付3

志井城→椎山城城

井郷城→萱切城

城井の上城→萱切城

城の腰城→貫城

〔ス〕

須江城 京都郡犀川町大字末江

……………81, p 36, 付6

須磨園城 行橋市大字須磨園…46, p 30

諏訪山城 田川郡赤池町大字上野

……………101, p 40

〔セ〕

千束旭城 豊前市千束字千束…188, p 57, 付3

〔ソ〕

惣社城 京都郡豊津町惣社…69, p 34, 付5

添田城 田川郡添田町添田…144, p 47, 付6

〔タ〕

大豆塚山城 田川郡添田町榊田…136, p 45, 付6

代金城 築上郡大平村大字百留

……………204, p 59, 付3

大善寺城 北九州市……………38, p 28,

大平城 築上郡築城町大字寒田

……………161, p 53, 付6

高城 豊前市中川底高城…182, p 56, 付3

高城山城 京都郡苅田町大字南原

……………40, p 29, 付5

高田城 豊前市広瀬字高田…178, p 55, 付3

高塚城 築上郡椎田町高塚…158, p 52, 付3

高畑城 築上郡築城町大字松丸

……………172, p 54, 付6

高畑山城 北九州市小倉南区道原

……………19, p 26, 付5

宝山城 行橋市大字宝山…50, p 31, 付5

高来城 行橋市大字高来…47, p 30, 付5

田島崎城 築上郡……………217, p 61

- 立遠城 田川郡川崎町大字上真崎
……………129, p 44, 付6
- 田原城 田川郡川崎町大字田原
……………127, p 44
- 壇の城 築上郡大平村唐原…207, p 59, 付3
- 大善寺城→伊加利城
- 高野名山城→長尾城
- 田島城→成恒城
- 田代城→三角城

〔チ〕

- 中元寺城 田川郡添田町大字上中元寺
……………141, p 47, 付6
- 茶臼城→柳瀬城
- 茶臼山城→海老津城
- 頂吉城→海老津城

〔ツ〕

- 築城城 築上郡築城町大字築城
……………167, p 54, 付2
- 辻野屋敷城 京都郡豊津町……………71, p 34
- 恒見城 北九州市門司区恒見字上の山
……………9, p 23, 付4
- 津野城 田川郡添田町大字上津野
……………131, p 45
- ツバメ岩城 京都郡犀川町大字崎山
……………76, p 35, 付6

〔テ〕

- 手切城 田川郡香春町香春岳
……………92, p 37
- 伝法寺城 築上郡築城町大字伝法寺
……………162, p 53, 付6
- 大仲寺山城→広津城

〔ト〕

- 塔ヶ峰城 北九州市小倉南区井手浦
……………28, p 27, 付5
- 東上城 築上郡大平村大字東上
……………195, p 58, 付3
- 東明寺城 北九州市門司区龍門町東明寺山
……………6, p 22, 付4
- 堂山城 築上郡築城町大字伝法寺
……………163, p 53, 付6

- 戸垣城 京都郡犀川町……………85, p 36
- 徳光城(I) 北九州市小倉南区徳吉字徳光
……………36, p 28
- 徳光城(II) 北九州市小倉南区徳吉字徳光
……………37, p 28
- 殿倉嶽城 田川郡添田町大字下落合
……………137, p 45, 付6
- 十鞍山城 京都郡勝山町図師…64, p 33, 付6
- 徳力城 北九州市小倉南区徳力
……………25, p 27, 付5
- 戸城山城 田川郡赤村大字山浦
……………114, p 42, 付6
- 戸通城 京都郡犀川町上高屋
……………78, p 36, 付6
- 鳥越城 豊前市中村……………175, p 55, 付3
- 等覚寺城→山口城
- 富山城→稗山城

〔ナ〕

- 内蔵寺山城 築上郡大平村大字東下
……………199, p 58, 付3
- 長尾城 北九州市小倉南区長行字能
……………23, p 26, 付5
- 長尾城 行橋市大字長尾…45, p 30
- 長川城 京都郡勝山町長川…65, p 34, 付5
- 成腰城 北九州市小倉南区蒲生
……………34, p 28
- 成恒城 築上郡新吉富村成恒今村
……………214, p 60, 付3
- 成光城 田川郡大任町大字成光
……………118, p 43, 付6
- 名木野城→金田城

〔ニ〕

- 虹山城 北九州市小倉南区蒲生
……………21, p 26, 付4
- 新田城 田川郡方城町大字弁城
……………96, p 40, 付5
- 西の奥城→木下城

〔ヌ〕

- 貫城 北九州市南区下貫字別府
……………15, p 24, 付5

〔ノ〕

- 観山城 行橋市大字高瀬字観
…………… 56, p 32, 付2
- 野田城 田川郡添田町大字野田
……………134, p 45
- 野仲城 築上郡椎田町大字西八田
……………153, p 52, 付2
- のりき山城 京都郡犀川町大字木井馬場
…………… 82, p 36, 付6

〔ハ〕

- 畑城 築上郡椎田町大字畑
……………151, p 51
- 八屋城(I) 豊前市大字川内字前川
……………180, p 56, 付3
- 八屋城(II) 豊前市大字八屋…193, p 57
- 馬場城 豊前市馬場字東山…177, p 55, 付3
- 原井城 築上郡大平村大字原井
……………200, p 58, 付3
- 畑稗山城 北九州市小倉南区高津尾宮山
…………… 17, p 25, 付5

〔ヒ〕

- 稗田城 行橋市大字稗田…49, p 30, 付5
- 引地山城 北九州市小倉北区到津本町
…………… 13, p 24, 付4
- 日熊城 築上郡吉富村木ノ瀬字日熊
……………212, p 60, 付3
- 彦山城 田川郡添田町大字彦山
……………140, p 47, 付7
- 火の浦城 豊前市篠瀬火の浦
……………185, p 56, 付3
- 百留城 築上郡大平村大字百留
……………205, p 59, 付3
- 平岡城 田川郡添田町…146, p 51,
- 平島城 行橋市大字平島…59, p 33, 付5
- 広津城 築上郡吉富町広津…208, p 60, 付3
- 広幡城 築上郡椎田町大字水原
……………152, p 52
- 平原城→田原城

〔フ〕

- 福相寺城 北九州市小倉南区横代
…………… 22, p 26

- 福田城 田川郡大任町大行事字福田
……………124, p 44, 付6
- 福富城 行橋市大字福富…60, p 33, 付5
- 二塚城 行橋市大字二塚…44, p 30
- 不動ヶ岳城 京都郡犀川町…86, p 37
- 節丸城→渋見城
- 二神山城→虹山城
- 古川山城→椎山城

〔ヘ〕

- 別府城 築上郡築城町上別府
……………169, p 54, 付2

〔ホ〕

- 堀越城 北九州市小倉南区堀越
…………… 18, p 26, 付5
- 本牛王城→牛王城
- 本庄城→若木城

〔マ〕

- 真木城 田川郡添田町大字真木
……………133, p 45
- 松尾山城 築上郡大平村大字西友枝
……………203, p 59, 付3
- 松崎城 築上郡大平村大字東下
……………198, p 58, 付3
- 松山城 京都郡苅田町大字松山
…………… 39, p 29, 付5
- 丸城 北九州市小倉南区若園町
…………… 29, p 27, 付4
- 丸岡城 田川郡大任町安永
……………121, p 43, 付6
- 丸山城 北九州市門司区大積
…………… 7, p 22, 付4
- 真崎城→立達城
- 松丸城→高畑城
- 丸ヶ城→福相寺城

〔ミ〕

- 三角城 北九州市小倉南区田代
…………… 33, p 28, 付4
- 三角山城 北九州市門司区清滝町
…………… 5, p 22
- 水上城 北九州市小倉南区山本

…… 24, p 26
 湊 城 築上郡稚田町大字湊
 ……150, p 58, 付 3
 南 木 城 田川郡金田町大字南木
 ……103, p 41, 付 6
 葦 島 城 行橋市葦島字城ヶ辻
 …… 52, p 32, 付 2
 明 神 山 城 田川郡大任町下今任
 ……120, p 43, 付 6
 水ヶ戸城→水 上 城
 南 原 城→高 城 山 城
 如 法 城→山 内 城

〔モ〕

門 司 城 北九州市門司区門司城山
 …… 1, p 21, 付 4
 元 永 城 行橋市字大元永… 53, p 32, 付 2
 元 山 城 築上郡築城町赤幡…173, p 55, 付 3

〔ヤ〕

弥次郎畑城 田川郡方城町大字弁城
 …… 97, p 40, 付 5
 安 曇 城 築上郡新吉富村安曇
 ……210, p 60, 付 3
 安 宅 城 田川郡川崎町大字安宅
 ……126, p 44, 付 6
 矢 留 城 行橋市大字矢留… 58, p 33, 付 5
 柳 城 北九州市門司区大里寺内町
 …… 8, p 23, 付 4
 柳 瀬 城 京都郡犀川町大字柳瀬
 …… 77, p 35, 付 6
 山 内 城 豊前市大字山内…192, p 57, 付 3

山 鹿 城 京都郡犀川町大字山鹿
 …… 74, p 35, 付 6
 山 口 城 京都郡苅田町大字山口
 …… 42, p 29, 付 5
 山 田 城 豊前市大字川内字山田城
 ……179, p 55, 付 3
 山 本 城 北九州市小倉南区山本
 …… 27, p 27, 付 5
 矢 山 城 京都郡勝山町大字矢山
 …… 62, p 33, 付 5
 安 居 城→安 宅 城
 山 浦 城→戸 城 山 城

〔ユ〕

弓張岳城 田川郡添田町添田…145, p 51, 付 6

〔ヨ〕

横 瀬 城 京都郡犀川町横瀬… 79, p 36, 付 6
 吉 岡 城 築上郡新吉富村吉岡
 ……216, p 61, 付 3

横 代 城→福 相 寺 城
 吉 志 城→寒 竹 城
 吉 見 城→足 立 城

〔リ〕

粒 城→木 下 城

〔ワ〕

若 王 子 城 北九州市小倉北区富野須賀町
 …… 11, p 23, 付 4
 若 木 城 田川郡大任町秋永…122, p 43, 付 6
 若 山 城 築上郡築城町大字本庄
 ……164, p 53, 付 6

筑 前 国

〔ア〕

青 柳 新 城 粕屋郡古賀町青柳…165, p 96, 付17
 赤 坂 城 嘉穂郡庄内町赤坂…101, p 82, 付12
 赤 間 山 城 宗像郡宗像町赤間…146, p 90, 付11
 秋 月 城 甘木市下秋月…261, p116, 付13
 朝 城 宗像郡宗像町朝町…147, p 90
 浅 川 城 北九州市八幡西区浅川
 …… 16, p 65

阿 志 岐 城 筑紫野市阿志岐…239, p107, 付13
 雨 乞 城 遠賀郡岡垣町手野… 26, p 67, 付10
 天 の 坊 城 鞍手郡若宮町天の坊
 …… 74, p 78, 付11
 天 満 城 春日市下白水…220, p107
 阿 弥 陀 峰 城 朝倉郡三輪町依田…252, p114
 安 楽 平 城 福岡市西区早良町荒平
 ……189, p102, 付18

荒平城 甘木市秋月……………254, p115, 付13
 有田城 糸島郡前原町有田…209, p105
 荒平城→安楽平城
 あるか城→蘆城古城
 安徳城→龍神山城

〔イ〕

飯盛山城 宗像郡福岡町大字内殿字目ノ原
 ……157, p 93, 付11
 飯盛山城 粕屋郡篠栗町金出…170, p 98, 付12
 飯盛城 福岡市西区飯盛…187 p102, 付18
 飯盛城 筑紫野市天拝山…246, p113, 付13
 伊川城 飯塚市二瀬町伊川… 91, p 80, 付12
 石丸城 宗像郡宗像町石丸…148, p 92, 付11
 一嶽城 筑紫郡那珂川町城…225, p107, 付19
 市ノ瀬城 北九州市八幡西区上津役
 ……11, p 64, 付5
 一の谷城 嘉穂郡筑穂町平塚…115, p 84, 付12
 稻居塚城 福岡市博多区月隈…179, p100
 稻築城 鞍手郡宮田町大字龍徳字門の内
 ……41, p 72, 付11
 稻光城 鞍手郡若宮町稻光… 73, p 78, 付11
 今井城 宗像郡宗像町三郎丸
 ……141, p 88
 岩切山城 甘木市三奈木町…266, p118, 付13
 岩屋城 筑紫郡太宰府町岩屋山
 ……234, p109, 付12
 岩松城 糸島郡志摩町浦…200, p104, 付22

〔ウ〕

鶉木城 朝倉郡杷木町東林田
 ……273, p119, 付7
 臼杵城 福岡市西区今津…196, p103
 内野城 嘉穂郡筑穂町内野…104, p 82
 内山城 筑紫郡太宰府町太宰府
 ……232, p107, 付12
 馬見城 嘉穂郡嘉穂町馬見…125, p 85, 付6
 浦の城 福岡市西区能古町北浦
 ……185, p102, 付18
 浦城 糸島郡志摩町浦…201, p104, 付22
 浦ノ城 筑紫郡太宰府町…236, p109, 付12
 浦山城 鞍手郡若宮町平… 79, p 78
 潤野城 飯塚市潤野… 95, p 81
 牛頸城→米ノ山城

〔オ〕

御飯の山城 福岡市東区香椎…177, p100, 付18
 颯山城 嘉穂郡嘉穂町阿恵…120, p 84
 大蔵城 八幡東区大蔵… 17, p 66, 付4
 大島城 宗像郡大島村大島…150, p 92, 付16
 岡城 遠賀郡岡垣町吉木字矢口
 ……22, p 67, 付10
 岡田城 鞍手郡若宮町山口… 59, p 75
 尾園本城 鞍手郡若宮町尾園… 76, p 78, 付11
 小田城 甘木市福田町小田…268, p118
 老林城 筑紫郡那珂川町別所
 ……227, p108, 付19
 音丸城 鞍手郡鞍手町新北… 33, p 69, 付11
 鬼杉城 嘉穂郡嘉穂町大野木
 ……123, p 85, 付12
 親山城 糸島郡志摩町親山…204, p104, 付22
 大隈城→益富城
 尾山城→剣岳城

〔カ〕

海蔵寺城 遠賀郡岡垣町海蔵寺
 ……27, p67, 付10
 県尾城 嘉穂町筑穂町内住…113, p 83
 笠木山城 鞍手郡宮田町宮田… 37, p 70, 付11
 香栗城 宗像郡福岡町…162, p 95
 片辺城 嘉穂郡嘉穂町椎木…122, p 85
 片山城 鞍手郡若宮町山口… 56, p 74
 片山城 甘木市持丸…270, p118, 付13
 片脇城 宗像郡玄海町田島字本村
 ……132, p 86
 勝浦嶽城 宗像郡津屋崎町勝浦
 ……152, p92, 付17
 勝島城 宗像郡玄海町神湊字勝島
 ……134, p 87, 付16
 勝野城 鞍手郡小竹町勝野… 53, p 74, 付11
 葛山城 飯塚市庄司町… 93, p 80
 金生城 鞍手郡若宮町全生… 77, p 78, 付11
 金丸城 鞍手郡若宮町金丸… 65, p 75, 付11
 加也山城 糸島郡志摩町也山…199, p104, 付22
 加布里城 糸島郡前原町加布里…
 ……208, p105, 付22
 竈門山城 筑紫郡太宰府町太宰府
 ……231, p108, 付12
 上秋月城 甘木市上秋月…255, p115, 付13
 上有木城 鞍手郡宮田町上有木字井掘

- …………… 43, p 72, 付11
- 上西郷城 宗像郡福岡町上西郷
……………161, p 95, 付11
- 上山田城 粕屋郡新宮町……………169, p 96, 付17
- 龜山城 宗像郡福岡町四角字切寄
……………163, p 96, 付17
- 萱城 嘉穂郡顎田町鹿手馬
…………… 97, p 81, 付11
- 唐山城Ⅰ 大野城市乙金……………222, p107, 付18
- 唐山城Ⅱ 大野城市乙金……………223, p107, 付18
- 川津城 飯塚市…………… 96, p 81, 付12
- 柑子嶽城 福岡市西区今津町柑子岳
(二) ……………184, p101, 付22
- 冠山城 宗像郡福岡町大字冠字冠
……………159, p 95, 付11
- 感田城 直方市感田字浦谷… 30, p 69, 付11
- 春日城→古野城
- 龜ノ尾城→古野城
- 香山城→高山城
- 雁城→宮永城
- 観音山城→秋月城

〔キ〕

- 祇園嶽城 鞍手郡宮田町竜徳… 40, p 72, 付11
- 岸殿城 山田市下山田……………131, p 86, 付 6
- 九州探題城 福岡市西区姪浜町…182, p101, 付18

〔ク〕

- 草崎城 宗像郡玄海町大字牟田尻
……………135, p 87, 付16
- 草場城 鞍手郡若宮町乙野字草場
…………… 62, p 75, 付11
- 草葉城 粕屋郡……………175, p 98
- 草場城 福岡市西区草場……………195, p103
- 葛ヶ嶽城 宗像郡宗像町……………149, p 92
- 熊峯城 鞍手郡若宮町脇田… 79, p78, 付11
- 雲取山城 直方市上頓野…………… 29, p 69, 付 5
- 栗林城 朝倉郡三輪町栗田…253, p114
- 黒崎城 八幡西区黒崎…………… 15, p 65, 付 4
- 黒鳥城 鞍手郡若宮町山口… 57, p 74
- 黒丸城 鞍手郡若宮町黒丸… 75, p 78, 付11
- 草場の城→平等城
- 国見城→米山城
- 桑木城→内野城

〔ケ〕

- 蝮蛤羽子城 宗像郡福岡町本木字大浦
……………155, p 93, 付11

〔コ〕

- 古賀城 遠賀郡水巻町古賀… 19, p 66, 付10
- 小倉城 糸島郡前原町篠原…206, p105
- 小呉竹城 飯塚市幸袋町目尾… 87, p 80
- 小佐城 嘉穂郡筑穂町北古賀
……………110, p 83, 付12
- 腰山城 鞍手郡鞍手町新延字乙ヶ谷
…………… 34, p 69, 付11
- 古所山城 甘木市江川……………272, p119, 付13
- 小城城 朝倉郡三輪町弥永…250, p114
- 小岳城 嘉穂町碓井町上白井
……………116, p 84, 付12
- 木の実山城 飯塚市幸袋町許斐山
…………… 89, p 80, 付12
- 許斐城 宗像郡宗像町吉原…145, p 90, 付11
- 米かみの城 筑紫野市袖須原……………237, p110
- 薦野白嶽城 粕屋郡古賀町薦野…164, p 96, 付11
- 五郎城 遠賀郡遠賀町島津… 21, p 67, 付10
- 権現山城 鞍手郡小竹町御徳字吉野
…………… 52, p 74, 付11
- 米ノ山城 嘉穂郡筑穂町山口竹ノ尾
……………107, p 82, 付12

〔ク〕

- 坂田城 甘木市上秋月……………257, p115, 付13
- 坂元城 鞍手郡宮田町上有木字元
…………… 45, p 73, 付11
- 鷺城 福岡市西区今津……………183, p112, 付22
- 笹尾城 筑紫野市大石……………244, p112, 付12
- 笹原城→篠谷城

〔シ〕

- 四方城 粕屋郡古賀町青柳町
……………166, p 96, 付17
- 篠城 鞍手郡若宮町乙野… 63, p 75, 付11
- 篠谷城 八幡区大蔵…………… 18, p 66, 付 4
- 篠原城 糸島郡前原町篠原…205, p104
- 柴田城 筑紫野市天山……………240, p110, 付13
- 侍部殿谷城 宗像郡福岡町大字八並字許斐山
……………160, p 95, 付11

清水城 鞍手郡若宮町清水… 66, p 77, 付11
 下有木城 鞍手郡宮田町下有木
 …… 44, p 72
 下山田城 粕屋郡新宮町… 168, p 96, 付17
 床林城 朝倉郡宝珠山村福井
 …… 285, p121, 付7
 城尾城 豊穂郡桂川町土師… 100, p 81, 付12
 城ガ尾城 嘉穂郡筑穂町城ガ尾
 …… 108, p 83
 城の浦城 宗像郡福岡町本木字城の浦
 …… 156, p 93, 付11
 城腰城 嘉穂郡庄内町有安… 102, p 82, 付12
 城の腰城 筑紫郡那珂川町上梶原
 …… 226, p107, 付19
 城山城 糸島郡前原町板持… 212, p105
 城山城 嘉穂郡穂波町久保白
 …… 98, p 81, 付12
 白旗山城 飯塚市二瀬町白旗山
 …… 90, p 80, 付12
 四郎丸城 鞍手郡宮田町四郎丸
 …… 50, p 73
 白山城 宗像郡宗像町山田… 155, p 93
 志波城 朝倉郡杷木町志波… 275, p119
 新城山城 糸島郡志摩町芥屋新町
 …… 202, p103, 付22
 繁木城→宮永城
 四塚城→草崎城
 篠崎城→篠城
 志摩城→馬場城
 修理殿城→扇山城
 城の腰城→石丸城
 城ノ腰城→腰山城
 白木城→畑山城
 新町城→腰山城

〔ス〕

須恵城 宗像郡宗像町須恵… 142, p 88
 杉本城 甘木市上秋月… 256, p115, 付13

〔セ〕

仙城城 直方市下境… 32, p 69
 千手城 甘木市千手… 271, p119, 付13

〔ソ〕

園田浦城 北九州市八幡西区永犬丸
 …… 7, p 63, 付10

粒城→木下城

〔タ〕

たい王城 山田市土山田… 129, p 86, 付6
 大障子城 宗像郡玄海町大字多礼
 …… 136, p 87, 付11
 大日寺城 飯塚市大日寺… 88, p 80, 付12
 高石山城 嘉穂郡筑穂町内野… 105, p 82
 高尾山城 筑紫郡太宰府町高雄山
 …… 235, p110 付12
 高祖城 糸島郡前原町高祖… 207, p104, 付18
 高塔山城 北九州市若松区大字修多羅
 …… 4, p 63, 付4
 高鳥居城 粕屋郡須恵町大字下須恵
 字岳城山… 172, p 98, 付12
 鷹取山城 直方市内ヶ磯… 31, p 69, 付5
 高取城 鞍手郡宮田町芹田… 49, p 72, 付11
 高の山城 嘉穂郡筑穂町高田… 111, p 83
 高鼻城 朝倉郡小石原村… 288, p121, 付7
 高丸城 鞍手郡若宮町… 82, p 79, 付11
 高宮城 宗像郡福岡町大字畦町字高宮
 …… 158, p 93, 付11
 隆守城 遠賀郡岡垣町吉木… 23, p 67, 付10
 高山城 朝倉郡杷木町志波… 277, p120, 付7
 宝林城 宗像郡福岡町大字本木字万歳丸
 …… 154, p 93, 付11

竹原竹垣城 鞍手郡若宮町竹原… 71, p 97, 付11
 竹の尾城 八幡西区上津役… 10, p 64, 付5
 立花山城 粕屋郡新宮町立花… 167, p 96 付17
 立岩城 飯塚市立岩… 94, p 81, 付12
 田久城 宗像郡宗像町田久… 139, p 88, 付11
 高尾山城→岩屋古城
 岳城→高鳥居城
 多礼城→大障子古城

〔チ〕

地島城 宗像郡玄海町地島… 137, p 88, 付10
 茶臼城 福岡市西区早良町重留
 …… 188, p102, 付18
 茶臼山城 鞍手郡若宮町山口字小原
 …… 55 p 74, 付11

- 茶臼山城 嘉穂郡桂川町寿命… 99, p 81, 付12
 茶臼山城 嘉穂郡嘉穂町阿恵…119, p 84
 茶臼山城 宗像郡宇宗像町三郎丸
 ……140, p 88, 付11
 茶臼山城 甘木市三奈木町荷原
 ……267, p118, 付13

〔ツ〕

- 作手城 朝倉郡夜須町砥上…247, p114
 鶴か嶽城 宗像郡福岡町大字本木字祥雲寺
 ……153, p 93, 付11
 薦岳城 朝倉郡宝珠山村福井
 ……286, p121
 塘迫城 嘉穂郡嘉穂町小野谷
 ……126, p 85
 鼓が岳城 甘木市下淵…269, p119, 付13
 筒見岸殿城 山田市下山田…130, p 86
 剣岳城 鞍手郡鞍手町大字中山
 ……35, p 70, 付11
 月瀬城→猫城
 津瀬城→大障子城

〔テ〕

- 寺山城 鞍手郡若宮町… 83, p 79
 天賀城 北九州市戸畑区天瀬寺大谷公園
 ……2, p 63, 付4
 天判山城 筑紫野市天拜山…238, p110, 付13

〔ト〕

- 都市原城 鞍手郡若宮町沼口… 60, p 75
 塔ノ峯城 鞍手郡宮田町龍徳… 48, p 73, 付11
 道場山城 甘木市下秋月…260, p115, 付13
 遠見が城 嘉穂郡嘉穂町小野谷
 ……127, p 85
 砥上城 朝倉郡夜須町砥上…247, p114, 付13
 頭巾山城 粕屋郡宇美町宇美…174, p 98, 付12
 徳重城 宗像郡宗像町徳重…138, p 88, 付11
 都地城 福岡市西区都地…186, p102
 殿神楽城 甘木市下秋月古賀ノ谷
 ……258, p115
 飛尾城 粕屋郡須恵町佐谷…172, p 77, 付12
 泊城 糸島郡前原町泊…210, p105, 付22
 友池城 鞍手郡若宮町大字原田字友池
 ……72, p 77, 付11

- 峙山城 甘木市佐田…263, p117, 付7
 虎力岳城 筑紫郡那珂川町綱取
 ……230, p108, 付19
 鳥嶽城 朝倉郡宝珠山村…287, p121, 付7
 鳥山城 朝倉郡杷木町志波…279, p120, 付7

〔ナ〕

- 長井鶴城 鞍手郡宮田町長井鶴
 ……47, p 73, 付11
 長尾城 朝倉郡杷木町東林田
 ……274, p119, 付7
 名島城 福岡市東区名島…176, p 98, 付18
 茄子ヶ城 朝倉郡三輪町…251, p113
 茄町城 甘木市屋形原…262, p116, 付13
 鯨田城 飯塚市鯨田…92, p 80, 付12
 名残の城→徳重城
 ……〔二〕
 西田城 糸島郡志摩町井田原
 ……203, p104

〔ネ〕

- 猫城 中間市上底井野… 28, p 69, 付11
 猫嶺城 筑紫郡那珂川町不入道
 ……229, p108, 付19

〔ハ〕

- 博多見城 筑紫野市城ガ原…241, p110, 付13
 長谷山城 嘉穂郡碓井町平山…118, p 84, 付12
 畑黒巢城 鞍手郡… 86, p 79
 旗振山城 糸島郡前原町飯原…211, p105
 畑山城 八幡西区畑… 13, p 64, 付5
 花尾城 嘉穂郡嘉穂町桑野…121, p 84, 付6
 花尾山城 八幡西区大字鳴水字花ノ尾
 ……14, p 64, 付4
 花房山城 若松区大字島田字大谷
 ……3, p 63, 付4
 馬場城 糸島郡志摩町馬場…198, p103, 付22
 浜田城 若松区修多羅… 5, p 63, 付4
 針目城 朝倉郡杷木町松末…283, p121
 波呂城 糸島郡二丈町波呂…219, p106, 付23
 旗山城→金生城

〔ヒ〕

- 日野山城 嘉穂郡碓井町上白井

……………117, p 84, 付14
 姫島城 糸島郡二丈町姫島…215, p105, 付22
 平等寺城 宗像郡宗像町平等寺
 ……………143, p112, 付11
 饗鏡山城 鞍手郡若宮町大金生字饗鏡山
 …………… 69, p 77, 付11
 比津城 北九州市八幡西区上津役
 …………… 9, p 64, 付4

〔フ〕

深江岳城 糸島郡二丈町深江二丈岳
 ……………217, p106, 付23
 福岡城 福岡市中央区…180, p100, 付18
 福嶽城 甘木市下秋月…259, p115
 藤ノ木城 嘉穂郡筑穂町藤ノ木
 ……………109, p 83
 不動城 大野城市牛頸…221, p106
 古野城 鞍手郡鞍手町…36, p 70, 付11
 野古城 鞍手郡宮田町古野…46, p 73
 古野城 福岡市南区向野東町矢台
 ……………197, p102

〔ホ〕

宝珠岳城 糸島郡二丈町長石…216, p105, 付23
 宝満山城 筑紫郡太宰府町宝満山
 ……………233, p108, 付12
 星山城 福岡市西区今宿青木
 ……………193, p103
 帆柱山城 八幡西区大字市ノ瀬一番
 …………… 8, p 64, 付4
 楓谷城 鞍手郡若宮町沼口…61, p75, 付61
 本城 福岡市西区早良町内野
 ……………190, p102, 付19
 本陣山城 朝倉郡杷木町志波…276, p120, 付7

〔マ〕

舞岳城 糸島郡前原町前原…214, p106
 前隅山城 朝倉郡杷木町志波…282, p120
 曲淵城 福岡市西区早良町曲淵
 ……………191, p102, 付19
 升形城 筑紫野市大石…245, p112
 益富城 嘉穂郡嘉穂町大隅…124, p 85, 付12
 真竹山城 朝倉郡杷木町松末…284, p121, 付7
 松尾城 朝倉郡小石原村…289, p129, 付7
 麻底良城 朝倉郡杷木町志波…278, p120, 付7

丸尾城 嘉穂郡筑穂町大分…114, p 83, 付12
 丸山城 粕屋郡粕屋町大隅…171, p 98, 付18

〔ミ〕

三日月城 朝倉郡杷木町池田…280, p120, 付7
 水崎城 福岡市西区元岡…194, p103
 三瀬城 福岡市西区早良町三瀬峠
 ……………192, p103, 付19
 三野城 福岡市博多区美野島
 ……………178, p100
 宮地嶽城 宗像郡津屋崎宮司…151, p 92, 付17
 宮田城 鞍手郡宮田町宮田…38, p 72
 宮永城 鞍手郡若宮町大字宮永
 …………… 64, p 75, 付11
 宮山城 鞍手郡若宮町山口…58, p 74
 宮山城 嘉穂郡筑穂町津原…112, p 83
 明専寺城 鞍手郡若宮町大字野中明専寺
 …………… 68, p 77, 付11
 緑の城→徳重城

〔ム〕

向山城 嘉穂郡筑穂町馬敷…106, p 82, 付12
 村上城 甘木市黒川…264, p117, 付7

〔メ〕

姪浜城 福岡市西区姪浜字愛宕山
 ……………181, p101, 付18

〔モ〕

本城城 北九州市八幡西區本城
 …………… 12, p 64, 付10
 本城山城 鞍手郡宮田町大字龍徳字本城寺
 …………… 39, p 72
 元吉城 嘉穂郡庄内町元吉…103, p 82, 付12

〔ヤ〕

八木山城 鞍手郡若宮町八木山
 …………… 84, p 79, 付12
 休松城 甘木市立石町柿原…265, p118, 付13
 弥長城 朝倉郡三輪町弥永…249, p114
 山鹿城 遠賀郡芦屋町山鹿字船ヶ浦
 …………… 20, p 66, 付10
 山崎城 鞍手郡小竹町新崎字城尾
 …………… 51, p 73, 付11

山下城 鞍手郡若宮町山口… 54, p 74
 山下中尾城 鞍手郡若宮町… 81, p 79
 山野城 嘉穂郡稲築町山野… 128, p 85

〔ユ〕

油比城 糸島郡前原町油比… 213, p106, 付22

〔ヨ〕

吉井嶽城 糸島郡二丈町福吉… 218, p106, 付23
 吉川下城 鞍手郡若宮町下字乙藤
 …… 78, p 78, 付11
 吉田城 宗像郡玄海町田島字吉田
 …… 133, p 87, 付11
 吉野城 鞍手郡… 85, p 79
 米山城 朝倉郡杷木町米山… 281, p120, 付7
 吉野城→権現山城
 吉原の里城→侍部殿谷城

〔リ〕

龍王山城 遠賀郡岡垣町吉木… 24, p 67, 付10
 龍ヶ城 筑紫野市杉塚山の谷

筑 後 国

〔ア〕

アイノツル城 八女郡矢部村鬼塚
 …… 114, p147, 付9
 赤司城 三井郡北野町赤司字城
 …… 6, p124, 付13
 甘木城 大牟田市甘木… 164, p157, 付21
 甘木河内守城 八女郡広川町… 82, p140

〔イ〕

飯江城 三池郡高田町飯江… 162, p157, 付15
 石垣城 浮羽郡田主丸町石垣字耳納
 …… 39, p133, 付14
 大尾城 八女市山内… 86, p140, 付14
 犬塚城 三潞郡三潞町玉満字原巳
 …… 119, p140, 付20
 井上城 浮羽郡浮羽町大字流川字城
 …… 67, p137, 付8
 井ノ上西城 浮羽郡浮羽町小坂… 66, p137, 付8
 今古賀城 山門郡三橋町今古賀字前田

…… 243, p112, 付13

龍力岳城 鞍手郡宮田町龍徳字龍ヶ岳
 …… 42, p 72, 付11

龍神山城 筑紫郡那珂川町安徳字城山田
 …… 224, p107, 付19

竜ヶ城→弁形城

〔ロ〕

六郎丸城 鞍手郡若宮町六郎丸
 …… 70, p 77

〔ワ〕

若松中島城 北九州市戸畑区中島
 …… 1, p 63, 付4
 脇田安河内城 鞍手郡若宮町芳賀
 …… 80, p 79, 付11
 和久堂城 筑紫郡筑紫野市杉塚山の谷
 …… 242, p112, 付13
 鷲力嶽城 筑紫郡那珂川町南面里
 …… 228, p107, 付19

…… 153, p156, 付21

今福城 三池郡高田町今福… 160, p157, 付21

今山城 三池郡高田町… 163, p157

妹川平家城 浮羽郡浮羽町妹川… 61, p136, 付14

妹川万貫城 浮羽郡浮羽町妹川字下元有
 …… 62, p136, 付8

磐井城 久留米市御井町… 18, p130, 付14

妹川城→妹川平家城

〔ウ〕

内城 八女郡星野村… 113, p147

内山城 浮羽郡田主丸町益生田字城内
 …… 29, p132, 付14

内山城 大牟田市内山… 166, p158, 付21

姥ヶ城 浮羽郡田主丸町大字地徳字善院
 …… 43, p134, 付14

〔エ〕

江浦城 三池郡高田町江ノ浦
 …… 158, p156, 付21

江上城(Ⅰ) 三瀨郡城島町江上字館屋敷
 ……123, p150, 付20
 江上城(Ⅱ) 三瀨郡城島町江上字館
 ……124, p150, 付20
 江崎城 山門郡瀬高町垂見字飯森
 ……140, p152
 延寿寺城→高丸城

〔才〕

大板井城 小郡市大板井… 1, p123, 付13
 大石城 浮羽郡浮羽町大字高見字森前
 ……75, p139, 付7
 大岩屋名城 八女郡黒木町鹿子尾
 ……102, p145
 大木城 山門郡瀬高町大木…142, p154, 付29
 大隈城 久留米市梅満町… 10, p124, 付14
 小田城 山門郡瀬高町小田字平田
 ……147, p155, 付15
 乙隈城 小郡市乙隈字北小路
 ……2, p123, 付13
 鬼口城 八女郡広川町… 81, p139, 付14

〔力〕

海津城 久留米市安武町… 11, p125, 付20
 兼松城 八女郡立花町兼松… 94, p143, 付14
 蒲池城 柳川市西蒲池字池淵
 ……133, p151, 付20
 上笹尾城 浮羽郡田主丸町大字竹野字三明寺
 ……47, p134, 付14
 上高橋城 三井郡太刀洗町上高橋
 ……7, p124, 付13
 萱津城 山門郡山川町竹飯…156, p156
 川瀬城 八女郡広川町大字川瀬
 ……77, p138, 付14
 冠城 浮羽郡吉井町鷹取… 51, p135
 観音寺城 浮羽郡田主丸町大字石垣字山王西筋
 ……40, p133, 付14

蒲船津城→垂見城
 川崎城→犬尾城

〔キ〕

北関城 山門郡山川町北の関
 ……157, p156, 付15
 木室城 大川市本木室…130, p151, 付20

〔ク〕

隈城 浮羽郡田主丸町大字中尾字耳納
 ……28, p131, 付14
 隈上城 浮羽郡浮羽町隈ノ上大字朝田字浦田
 ……74, p138, 付8
 熊河城 八女郡立花町上辺春
 ……99, p144
 熊野堂城 八女郡黒木町北大淵
 ……105, p146, 付14
 鞍掛城 八女郡立花町鞍懸… 96, p143, 付14
 栗原城 八女郡矢部村栗原城
 ……116, p149, 付9
 久留米城 久留米市篠山町… 12, p125, 付14
 久保城→大石城
 黒木城→猫尾城

〔コ〕

古賀城 久留米市宮ノ陣町… 27, p131
 小塩城 浮羽郡浮羽町小塩字古城
 ……70, p137
 小丸城 浮羽郡田主丸町益生田字高丸
 ……32, p132, 付14
 権現嶽城 浮羽郡田主丸町大字森部字耳納
 ……44, p134, 付14

〔サ〕

酒井田城 八女市酒井田… 90, p141, 付14
 酒見城 大川市酒見字上城内
 ……131, p151, 付20
 笹原城→久留米城
 篠山城→久留米城
 笹隈城→小塩城
 笹ノ城→鷹尾城
 佐留垣城→塩塚城

〔シ〕

塩塚城 山門郡大和町塩塚字鍛冶屋敷
 ……152, p156, 付21
 清水城 浮羽郡吉井町富永… 59, p136, 付14
 下田城 三瀨郡城島町下田…121, p150, 付20
 下笹尾城 浮羽郡田主丸町大字竹野字三明
 ……49, p134, 付14
 下高橋城 三井郡太刀洗町下高橋
 ……8, p124, 付13

下妻城 筑後市下妻……………137, p150, 付20
 下林城 大川市下林……………129, p151, 付20
 松門寺城 浮羽郡田主丸町松門寺
 …………… 46, p134 付13
 城氏城 浮羽郡田主丸町石垣
 …………… 36, p133
 城島城 三潞郡城島町本丸…122, p150 付20
 城の内城 三潞郡大木町横溝字城の内
 ……………125, p150, 付20
 白石城 八女郡星野村十籠…110, p147, 付8
 白木城 八女郡立花町白木… 92, p141
 白鳥城 山門郡瀬高町白鳥…139, p154, 付21
 重虎城→妹川平家城

〔ス〕

住厭城 久留米市御井町高良山
 …………… 17, p128, 付14
 諏訪城 浮羽郡田主丸町諏訪
 …………… 33, p132, 付13
 杉ノ城→住厭城

〔セ〕

瀬高城 山門郡瀬高町上庄…148, p 155, 付22

〔タ〕

大間城 大牟田市大間……………167, p 158, 付21
 高井岳城 浮羽郡浮羽町小塩… 71, p138, 付8
 高岩城 八女郡星野村本星野
 ……………111, p147, 付14
 高梁谷施城 八女郡立花町上辺春
 ……………100, p144
 鷹尾城 八女市山内…………… 84, p140, 付14
 鷹尾城 山門郡大和町鷹尾…151, p155, 付21
 高島城 八女郡星野村……………112, p147
 高瀬城 久留米市御井町高良山
 …………… 15, p128
 鷹取城 浮羽郡田主丸町大字森部字耳納
 …………… 38, p133, 付11
 鷹取城 柳川市上宮永町…132, p151, 付21
 高野城 浮羽郡田主丸町益田字鏡懸
 …………… 41, p133
 高丸城 浮羽郡田主丸町益永
 …………… 30, p132, 付14
 高牟礼城 八女郡黒木町椿原…106, p146, 付14

高屋城 八女郡黒木町北大淵
 ……………104, p148, 付14
 高屋城 八女郡矢部村古巣塚
 ……………115, p147, 付9
 田川城 三潞郡三潞町田川字北畑南切
 ……………120, p150, 付20
 竹井城 三池郡高田町竹飯…161, p157, 付21
 竹之城 久留米市草野町… 26, p131, 付14
 立石城 浮羽郡浮羽町流川字五葉
 …………… 68, p137, 付8
 立華城 八女郡黒木町木屋…109, p147, 付14
 谷川城 八女郡立花町谷川… 93, p143, 付14
 谷山城 浮羽郡吉井町福益… 53, p135
 谷山城 久留米市山本町… 23, p130, 付14
 垂見城 山門郡三橋町垂見…154, p 156, 付21
 大聖寺山城→安山城
 竹井城→竹之城
 田籠城→松尾城
 谷山城→柳坂城

〔チ〕

地下名城 八女郡黒木町鹿子尾
 ……………101, p145
 知徳城 八女郡広川町知徳… 78, p139, 付14
 茶臼城 大牟田市倉永……………165, p157, 付21
 茶臼山城 八女市長野…………… 89, p141, 付14

〔ツ〕

筑足城 八女郡黒木町大淵…103, p145, 付14
 津村城 大川市津字城跡……………128, p151, 付20
 津留城 山門郡大和町六合…150, p153, 付21
 鶴ヶ城→舞鶴城

〔ト〕

東光寺城 久留米市山川町… 22, p130, 付14
 轟城 八女郡湯町轟…………… 83, p140, 付14
 飛塚城 三池郡高田町田字…139, p154, 付21
 富本城 浮羽郡田主丸町大字竹野字富木
 …………… 50, p135, 付14
 鳥飼城 浮羽郡田主丸町… 45, p134, 付13
 豊福城→今福城
 鳥山城→東山城

〔ナ〕

- 長岩城 浮羽郡浮羽町新川字長岩
 …… 73, p138, 付8
- 中笹尾城 浮羽郡田主丸大字竹野字笹尾
 …… 48, p134, 付14
- 長瀬城 浮羽郡浮羽町三春大字高見字城丸
 …… 63, p136, 付7
- 長延城(I) 八女郡広川町… 79, p139, 付14
- 長延城(II) 八女郡広川町… 80, p139, 付14
- 長増山城 久留米市山川町… 21, p130, 付14
- 中牟田城 筑後市中牟田… 138, p154, 付20
- 生津城 三潞郡三潞町生津… 117, p149, 付20
- 長野城 → 茶白山城

〔ニ〕

- 西城 浮羽郡吉井町富永… 60, p136, 付14
- 西鑓坂城 小都市上西鑓坂… 5, p124, 付13
- 西カツラ尾城 浮羽郡田主丸町大字益田字西葛尾
 …… 42, p133, 付14
- 西田口城 三潞郡… 127, p151, 付20
- 西牟田城 三潞郡三潞町西牟田
 …… 118, p149, 付20
- 新田城 浮羽郡田主丸町石垣字城ヶ谷
 …… 35, p132, 付14

〔ネ〕

- 猫尾城 八女郡黒木町木屋… 108, p146, 付14

〔ハ〕

- 浜田城 山門郡瀬高町浜田… 144, p152, 付21
- 原口城 浮羽郡浮羽町三春… 64, p135
- 花立驛 → 山隈城

〔ヒ〕

- 東山城 八女市市内… 75, p139, 付14
- 東山城 浮羽郡浮羽町小塩字鳥嶽
 …… 72, p138, 付8
- 久末城 山門郡三橋町久末… 155, p156, 付21
- 東城 → 立石城
- 昆沙門岳城 → 別所城
- 人見城 → 山下城

〔フ〕

- 吹上城 小都市吹上… 4, p124, 付13

- 福島城 八女市… 91, p141, 付14
- 福丸城 浮羽郡吉井町福益… 52, p135, 付8
- 古宝殿城 久留米市山川町… 20, p130, 付14
- 福益城 → 福丸城
- 藤山城 → 白木城
- 麓の城 → 城氏城

〔ヘ〕

- 別所城 久留米市御井町… 14, p125, 付14

〔ホ〕

- 癸心城 久留米市草野町… 25, p131, 付14
- 星重城 浮羽郡田主丸町石垣
 …… 37, p133
- 堀切城 山門郡瀬高町堀切… 143, p154, 付21
- 本郷城 三井郡太刀洗町本郷
 …… 9, p124, 付13
- 本郷城 山門郡瀬高町本郷… 146, p155, 付20

〔マ〕

- 舞鶴城 久留米市山川町… 19, p130, 付14
- 益永平家城 浮羽郡田主丸町益永
 …… 31, p132, 付14
- 松尾城 浮羽郡浮羽町田籠… 65, p137, 付8
- 松延城 山門郡瀬高町松田字松延
 …… 141, p154, 付21
- 馬間田城 筑後市馬間田… 136, p152, 付20
- 舞鶴城 → 三池山城

〔ミ〕

- 三池山城 大牟田市三池… 168, p158, 付15
- 溝口城 三潞郡… 126, p150
- 耳納城 久留米市山本町大字耳納
 …… 24, p130, 付14
- 峯山城 浮羽郡浮羽町… 76, p139,
- 宮園城 山門郡瀬高町大広園字宮園
 …… 145, p155, 付21
- 妙見城 浮羽郡吉井町富永… 55, p135, 付14
- 妙見上城 浮羽郡吉井町富永… 56, p135, 付14
- 妙見下城 浮羽郡吉井町富永… 58, p136
- 妙見中城 浮羽郡吉井町富永… 57, p136, 付14
- 明星岳城 久留米市高良町… 13, p125, 付14
- ミツタカ城 → 石垣城
- 三原城 → 本郷城

〔ム〕

村山上城 浮羽郡吉井町福益… 54, p135
向城→大岩屋名城

〔モ〕

施原城→高梁谷施城

〔ヤ〕

安山城 浮羽郡浮羽町流川字五葉
…………… 69, p137, 付8
柳川城 柳川市坂本町……………134, p152, 付21
柳島城 八女市高田…………… 88, p140, 付14
山内城 八女市山内…………… 87, p140, 付14
山隈城 小郡市山隈・城山……………3, p123, 付13
山崎城 八女郡立花町山崎… 95, p143, 付14
山下城 八女郡立花町山下… 98, p144, 付14
山下国見岳城 八女郡立花町… 97, p144
山中城 浮羽郡田主丸町石垣

…………… 34, p132

安武古町城→海津城
山の中城→石垣城
山上城→谷山城
矢部山城→高屋城
柳坂城→谷山城

〔ヨ〕

吉岡城 山門郡瀬高町吉田…149, p155, 付21
吉田大膳城 筑後市馬間田……………135, p152, 付20
吉見嶽城 久留米市御井町… 16, p128, 付14

〔リ〕

龍石城→立石城

〔ワ〕

鷲岳城 八女郡黒木町四条野
……………107, p146

※ 索引の見方は最初番号が見出の国名の番号になり、次の番号は本文の頁数で、付がついた数字は付図の番号になる。

例 赤城 田川郡赤村大字下赤……………112, p 42, 付6

豊前国112で本文頁が42頁、付図が付図6（田川）となる。

九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告—X X IX—

昭和 54 年 3 月 31 日

発行 福岡県教育委員会

福岡市中央区西中洲 6 番 29 号

印刷 福岡印刷株式会社

福岡市博多区東那珂 1 丁目 10 番 15 号